

第八十六回帝國議會 衆議院

所得稅法外十六法律中改正法律案委員會會議錄(速記)第四回

付託議案

所得稅法外十六法律中改正法律案

(政府提出)(第九號)

地方稅法及地方分與稅法中改正法律案(政府提出)(第一〇號)

昭和二十年一月二十六日(金曜日)午前十時八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 勝 正憲君

理事今成留之助君 理事田中 藤作君

理事田部 朋之君 理事瀧澤 七郎君

安孫子孝次君 小野 義一君

小野寺有一君 加藤 宗平君

菅野和太郎君 駒井 重次君

曾木 重貴君 田子 一民君

中井 亮作君 原 惣兵衛君

原口 純允君 船渡 佐輔君

増田 義一君 水谷長三郎君

森田 福市君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 石渡莊太郎君

出席政府委員左ノ如シ

內務政務次官 武知 勇記君

內務省地方局長 灘尾 弘吉君

內務書記官 中島 賢藏君

內務書記官 大野 連治君

防空總本部總務局長 永野 若松君

大藏政務次官 小笠原三九郎君

大藏省主稅局長 田中 豊君

大藏書記官 平田敬一郎君

軍需政務次官 松村 光三君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

所得稅法外十六法律中改正法律案

(政府提出)

地方稅法及地方分與稅法中改正法律案(政府提出)

第六類第三號 所得稅法外十六法律中改正法律案委員會會議錄 第四回 昭和二十年一月二十六日

○勝委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、質問ノ續行ヲ致シマス——駒井重次君

○駒井委員 現在ノ大藏省ノ首腦部ノ方々ニハ大臣、次官、局長何レモ國稅課長或ハ主稅局長ヲ歴任サレタ方々デアリマシテ、生粹ノ稅出身ノ方々デアリマス、其ノ方々ノ專門ノ御經驗カラ作ラレマシタ今回ノ增稅案デアアルノデアリマシテ、稅ノ技術ノ上カラ考ヘテ見マスレバ間然スル所ガナイデアアラウト信ゼラレルノデアリマス、併シナガラ專門ノ經驗バカリデナク、モウ少シ素人ヲシイ素人ノ達觀ト云フモノガハ考ヘルノデアリマス、其ノ第一ニ眼ニ付キマスコトハ、現在ノ稅制ノ上ニモウ少シ戰時色ヲ注入スル必要ガアルノデハナイカ、戰時稅制トシテノ形態ヲ整フル必要ガアルノデハナイカト考ヘルノデアリマス、此ノ意味デ戰時災害國稅減免法ト云フモノガ出來テ居リマス、今回モ其ノ改正條文ガアルノデアリマス、之ヲ以テシテハ、戰時稅制トシテノ完壁ノ期シ難イ、モウ少シ今日ノ稅制ハ簡明率直デナケレバナラナイト私ハ考ヘルノデアリマス、賀屋前大藏大臣モ、此ノ前ノ增稅ノ委員會デ、近ク稅制ノ根本ノ改革ヲシナケレバナラヌ時期ニ到達シテ居ルト云フコトヲ言ハレタノデアリマス、大藏大臣ハ此ノ點ニ關シテ如何ナル御考ヘヲ持ツテ居ラレマスカ、御所見ヲ伺ヒタイと思ヒマス

○石渡國務大臣 私モ主稅局長ヲ致シ

テ居リマシタシ、次官モ主稅局長ヲ致シテ居リマシタシ、稅ニ付テ餘リ支人臭イヤウナ稅ヲ作りハセヌカト云フ御心配、是ハ御尤モデアアルと思フノデアリマシテ、今回ノ增稅ハ左様ノ意味カラ致シマシテモ、極ク常識的ナ分り易イ簡明ナ點ヲ狙ツタと思フノデアリマシテ、世ノ中ニ於テハ、ドチラカト云フト、アレダケ稅ニ親シンデ居タ人達ノ增稅案トシテハ、其ノ點ニ於テハ餘リ素人臭イヤウナ增稅案デアアル、斯様な意味合ニ言ハレテ居ル點モアルノデアリマシテ、左様ニ言ハレマス位、實ハ今度ノ增稅案ト云フモノハ簡明率直ニ出來テ居ルヤウニ私ハ思ヒマス、寧ろ素人臭イト云フ點ガ多ク出テ居ルト思フノデアリマシテ、又此ノ際左様ナ方ガ宜カラウト存ジマシテ、今回ノ增稅案ノ如キ形ヲ採ツタ次第デアリマス、即チ戰時ニ於ケル增稅トシテハ複雑デナク、極ク簡明率直ニ行カウ、斯ウ云フコトカラシテ斯様な增稅案ヲ作ツタ次第デアリマス、稅制全般ニ付テ戰時色ガ少クハナイカト云フ御話デアリマシタガ、私共ハ左様ニハ考ヘテ居リマセヌ、昭和十二年以來今日マデ各般ノ增稅ノ跡ヲ見マス、色々ト戰時色ハ多分ニ盛ラレ來ツテ居ルノデアリマシテ、相當戰時色濃厚ナル稅ノ現狀デアルト私ハ思ツテ居リマス、今日ノ如キ稅制ヲ平時ニ於テ布クト云フコトハ到底困難デアアル、即チ戰時ニ於テ初メテ見ラレル所ノ稅率デアリ、稅制デアアル、左様ニ相成ツテ居ルト思フノデアリマス、賀屋前大藏大臣ガ前議會ニ於テ、

稅ノ根本ノ改正ヲ行フ時期ニ到達シテ居ルト云フコトハ昨日モ伺ツタコトデアリマスガ、賀屋前大藏大臣ノ言ハレタ根本的ノト云フ言葉ガドウ云フ意味デ用ヒラレタノデアリマスカ、私ニハハツキリ分リマセヌ、唯賀屋前大藏大臣トシテハ相當ノ腹案ヲ持ツテ居ラレタノデアリマセウ、併シ私ノ見ル所ヲ以テシテハ、今日ノ稅制ヲ此ノ非常時局ニ際會致シマシテ根本的ニ改正スルト云フ考ヘハ持ツテ居リマセヌ、又今日ノ稅制ヲ根本的ニ變ヘテ、サウシテ更ニ多分ニ增收ヲ得ルト云フ途モ十分ニ檢討スベキ問題デアルトモ思フノデアリマスガ、左様ナコトハドウモ私ニハ考ヘ得ラレナイノデアリマス、即チ今日ノ稅制度ト云フモノハ、戰時ニ於テハドウシテモ一面ニ於テハ餘計ニ稅金ヲ徵收シ、稅收入ヲ殖ヤスト云フコトガ、ヤハリ大キナ一ツノ要請デアリマシテ、其ノ稅額ヲ國民ニ、出來ルダケ磨擦ヲ少ク、又人手不足ノ折柄手數モサウ掛ラナイデ、サウシテ稅收入ヲ餘計ニシテ行クト云フコトガ、私ハ今日ノ稅制ノ大キナ特徴デアアルト思ツテ居ルノデアリマス、稅制ヲ根本的ニ改正致スト云フコトハ、私ハ今日考ヘテ居リマセヌ

○駒井委員 大臣ノ御考ヘハ能ク分リマシタガ、賀屋前大藏大臣ノ稅制ノ改革ヲシナケレバナラヌ時期ニ達シテ居ルト云ハレル考ヘ方ハ、租稅ニ對スル新シイ理念ニ基イタモノデアアルと思ハレルノデアリマス、即チ今日ノ我が國ノ稅制ト云フモノハ、大體負擔ノ衡平

ト云フコトヲ最高ノ基準トシテ出來タ稅制デアアルノデアリマス、併シ新シイ租稅ノ理念ニ依レバ、負擔ノ衡平ト云フモノノ上ニモツト強イ原則ガナケレバナラナイ、大體比ノ負擔ノ衡平ト云フ考ヘ方ハ自由經濟時代ノ考ヘ方デアリマシテ、賀屋前大藏大臣ノ述ベラレテ居リマス、或ハ當時ノ主稅局長デアッタ松隈次官ガ新聞紙ニ發表サレマシタ皇國租稅理念ト云フ發表ヲ見マシテモ、今日ノ稅制ナリ稅法ナリト云フモノカラハ少シ違ツタ行キ方ヲシテ居ル、サウ云フ意味デ今日ノ稅法、稅制ト云フモノハ近ク改革ヲシナケレバナラヌコト云フ風ニ考ヘラレ、言ハレタノダト私ハ思フノデアリマス、併シ私ハ賀屋前大藏大臣ノ考ヘ方以外ニ、今日戰時稅制トシテモウ少シ緊急ニ我が國ノ稅制ナリ稅法ナリヲ改革シナケレバナラヌ點ガアルノデハナイカト思フ、ソレハ先ヅ第一ニ今日ノ日本ノ稅法ト云フモノハ餘リニ複雑デアリ、實際ニ於テ稅務行政ノ面ニ於キマシテハ、法律ノ期待シテ居ル所ノ租稅トハ非常ニ懸ケ離レタ稅金ガ賦課徵收セラレテ居ルノデハナイカ、實際ニ於キマシテハ、稅法ハ非常ニ細カクノデアリマシテ、例ヘバ所得稅法中ニ於キマシテモ、其ノ稅率ノ種類ト云フモノハ、一寸見タダケデモ數十種類アル、一體コソナ細カイ稅率ヲ作ル必要ガアルノデアラウカ、モウ少シ簡明率直ナ稅率デアリルノデハナイカ、實際ニ於テ稅務行政ノ實際ヲ見テミマスルト、課稅標準ノ調査決定ト云フコトハ非常ニ困難

ト云フコトヲ最高ノ基準トシテ出來タ稅制デアアルノデアリマス、併シ新シイ租稅ノ理念ニ依レバ、負擔ノ衡平ト云フモノノ上ニモツト強イ原則ガナケレバナラナイ、大體比ノ負擔ノ衡平ト云フ考ヘ方ハ自由經濟時代ノ考ヘ方デアリマシテ、賀屋前大藏大臣ノ述ベラレテ居リマス、或ハ當時ノ主稅局長デアッタ松隈次官ガ新聞紙ニ發表サレマシタ皇國租稅理念ト云フ發表ヲ見マシテモ、今日ノ稅制ナリ稅法ナリト云フモノカラハ少シ違ツタ行キ方ヲシテ居ル、サウ云フ意味デ今日ノ稅法、稅制ト云フモノハ近ク改革ヲシナケレバナラヌコト云フ風ニ考ヘラレ、言ハレタノダト私ハ思フノデアリマス、併シ私ハ賀屋前大藏大臣ノ考ヘ方以外ニ、今日戰時稅制トシテモウ少シ緊急ニ我が國ノ稅制ナリ稅法ナリヲ改革シナケレバナラヌ點ガアルノデハナイカト思フ、ソレハ先ヅ第一ニ今日ノ日本ノ稅法ト云フモノハ餘リニ複雑デアリ、實際ニ於テ稅務行政ノ面ニ於キマシテハ、法律ノ期待シテ居ル所ノ租稅トハ非常ニ懸ケ離レタ稅金ガ賦課徵收セラレテ居ルノデハナイカ、實際ニ於キマシテハ、稅法ハ非常ニ細カクノデアリマシテ、例ヘバ所得稅法中ニ於キマシテモ、其ノ稅率ノ種類ト云フモノハ、一寸見タダケデモ數十種類アル、一體コソナ細カイ稅率ヲ作ル必要ガアルノデアラウカ、モウ少シ簡明率直ナ稅率デアリルノデハナイカ、實際ニ於テ稅務行政ノ實際ヲ見テミマスルト、課稅標準ノ調査決定ト云フコトハ非常ニ困難

ト云フコトヲ最高ノ基準トシテ出來タ稅制デアアルノデアリマス、併シ新シイ租稅ノ理念ニ依レバ、負擔ノ衡平ト云フモノノ上ニモツト強イ原則ガナケレバナラナイ、大體比ノ負擔ノ衡平ト云フ考ヘ方ハ自由經濟時代ノ考ヘ方デアリマシテ、賀屋前大藏大臣ノ述ベラレテ居リマス、或ハ當時ノ主稅局長デアッタ松隈次官ガ新聞紙ニ發表サレマシタ皇國租稅理念ト云フ發表ヲ見マシテモ、今日ノ稅制ナリ稅法ナリト云フモノカラハ少シ違ツタ行キ方ヲシテ居ル、サウ云フ意味デ今日ノ稅法、稅制ト云フモノハ近ク改革ヲシナケレバナラヌコト云フ風ニ考ヘラレ、言ハレタノダト私ハ思フノデアリマス、併シ私ハ賀屋前大藏大臣ノ考ヘ方以外ニ、今日戰時稅制トシテモウ少シ緊急ニ我が國ノ稅制ナリ稅法ナリヲ改革シナケレバナラヌ點ガアルノデハナイカト思フ、ソレハ先ヅ第一ニ今日ノ日本ノ稅法ト云フモノハ餘リニ複雑デアリ、實際ニ於テ稅務行政ノ面ニ於キマシテハ、法律ノ期待シテ居ル所ノ租稅トハ非常ニ懸ケ離レタ稅金ガ賦課徵收セラレテ居ルノデハナイカ、實際ニ於キマシテハ、稅法ハ非常ニ細カクノデアリマシテ、例ヘバ所得稅法中ニ於キマシテモ、其ノ稅率ノ種類ト云フモノハ、一寸見タダケデモ數十種類アル、一體コソナ細カイ稅率ヲ作ル必要ガアルノデアラウカ、モウ少シ簡明率直ナ稅率デアリルノデハナイカ、實際ニ於テ稅務行政ノ實際ヲ見テミマスルト、課稅標準ノ調査決定ト云フコトハ非常ニ困難

ト云フコトヲ最高ノ基準トシテ出來タ稅制デアアルノデアリマス、併シ新シイ租稅ノ理念ニ依レバ、負擔ノ衡平ト云フモノノ上ニモツト強イ原則ガナケレバナラナイ、大體比ノ負擔ノ衡平ト云フ考ヘ方ハ自由經濟時代ノ考ヘ方デアリマシテ、賀屋前大藏大臣ノ述ベラレテ居リマス、或ハ當時ノ主稅局長デアッタ松隈次官ガ新聞紙ニ發表サレマシタ皇國租稅理念ト云フ發表ヲ見マシテモ、今日ノ稅制ナリ稅法ナリト云フモノカラハ少シ違ツタ行キ方ヲシテ居ル、サウ云フ意味デ今日ノ稅法、稅制ト云フモノハ近ク改革ヲシナケレバナラヌコト云フ風ニ考ヘラレ、言ハレタノダト私ハ思フノデアリマス、併シ私ハ賀屋前大藏大臣ノ考ヘ方以外ニ、今日戰時稅制トシテモウ少シ緊急ニ我が國ノ稅制ナリ稅法ナリヲ改革シナケレバナラヌ點ガアルノデハナイカト思フ、ソレハ先ヅ第一ニ今日ノ日本ノ稅法ト云フモノハ餘リニ複雑デアリ、實際ニ於テ稅務行政ノ面ニ於キマシテハ、法律ノ期待シテ居ル所ノ租稅トハ非常ニ懸ケ離レタ稅金ガ賦課徵收セラレテ居ルノデハナイカ、實際ニ於キマシテハ、稅法ハ非常ニ細カクノデアリマシテ、例ヘバ所得稅法中ニ於キマシテモ、其ノ稅率ノ種類ト云フモノハ、一寸見タダケデモ數十種類アル、一體コソナ細カイ稅率ヲ作ル必要ガアルノデアラウカ、モウ少シ簡明率直ナ稅率デアリルノデハナイカ、實際ニ於テ稅務行政ノ實際ヲ見テミマスルト、課稅標準ノ調査決定ト云フコトハ非常ニ困難

ト云フコトヲ最高ノ基準トシテ出來タ稅制デアアルノデアリマス、併シ新シイ租稅ノ理念ニ依レバ、負擔ノ衡平ト云フモノノ上ニモツト強イ原則ガナケレバナラナイ、大體比ノ負擔ノ衡平ト云フ考ヘ方ハ自由經濟時代ノ考ヘ方デアリマシテ、賀屋前大藏大臣ノ述ベラレテ居リマス、或ハ當時ノ主稅局長デアッタ松隈次官ガ新聞紙ニ發表サレマシタ皇國租稅理念ト云フ發表ヲ見マシテモ、今日ノ稅制ナリ稅法ナリト云フモノカラハ少シ違ツタ行キ方ヲシテ居ル、サウ云フ意味デ今日ノ稅法、稅制ト云フモノハ近ク改革ヲシナケレバナラヌコト云フ風ニ考ヘラレ、言ハレタノダト私ハ思フノデアリマス、併シ私ハ賀屋前大藏大臣ノ考ヘ方以外ニ、今日戰時稅制トシテモウ少シ緊急ニ我が國ノ稅制ナリ稅法ナリヲ改革シナケレバナラヌ點ガアルノデハナイカト思フ、ソレハ先ヅ第一ニ今日ノ日本ノ稅法ト云フモノハ餘リニ複雑デアリ、實際ニ於テ稅務行政ノ面ニ於キマシテハ、法律ノ期待シテ居ル所ノ租稅トハ非常ニ懸ケ離レタ稅金ガ賦課徵收セラレテ居ルノデハナイカ、實際ニ於キマシテハ、稅法ハ非常ニ細カクノデアリマシテ、例ヘバ所得稅法中ニ於キマシテモ、其ノ稅率ノ種類ト云フモノハ、一寸見タダケデモ數十種類アル、一體コソナ細カイ稅率ヲ作ル必要ガアルノデアラウカ、モウ少シ簡明率直ナ稅率デアリルノデハナイカ、實際ニ於テ稅務行政ノ實際ヲ見テミマスルト、課稅標準ノ調査決定ト云フコトハ非常ニ困難

デアル、困難デアルケレドモ、極メテ之ヲ大難把ニ取扱フテ居ルノデアリマシテ、又大難把ニ取扱ハナケレバ、到底今日ノ實情デハ税金ノ決定ガ出來ナイノデハナイカトサヘ考ヘラレル、而モ一面ニ於テハ斯ウ云フ細カイ稅率ヲ適用シテ居ル、私ハソコニ何トナク一ツノ矛盾ガアルヤウニ考ヘラレルノデアリマシテ、此ノ點ハ大臣ハドウ云フ風ニ考ヘテ居ラレマスカ、一ツ伺ツテ見タイト思フ

○石渡國務大臣 租稅ノ理念ニ付テノ研究ハ引續イテ其ノ後大藏省ニ於テモ進捗致シテ居ル次第デアリマス、報國ノ理念、ソレニハ聊カモ私ハ異存ガゴザイマセヌ、租稅ヲ納メルニ當ツテハ報國ノ理念ニ基ク所ノ租稅理論ト云フモノガアルコトモ勿論デアルト思フ、同時ニヤハリ私ハ負擔ノ衡平ト云フコトモ勿論考ヘネバナラヌ點デアルト思フノデアリマシテ、是等ハ決シテ自由經濟時代バカリデハナク、今日ノ場合ニ於テモ負擔ノ衡平ト云フコトガヤハリ一ツノ稅ヲ貫ク大キナル原則デアルコトハ私ハ否メナイト思フノデアリマス、只今御話ノアリマシタ此ノ複雜ナル稅ト云フモノヲ何トカモウ少シ簡單ニスル譯ニハ行カヌカト云フ御尋ネデアリマスガ、是ハ全然御同感デアリマシテ、出來ルダケ稅ト云フモノハ簡明率直ノ方ガ宜シイコトハ疑ヒゴザイマセヌ、今回提案致シマシタ此ノ廣汎ナル稅法ノ改正ニ關シマシテハ、主トシテ官民相互ノ手數ヲ省クト云フ點カラ致シマシテ、色々ナ規定ヲ致シテ居ルノデアリマス、又實行上モ私ハ出來ルダケ手數ヲ省ク、即チ租稅ノ徵收ト云フコトモ今日ノ國務トシテハ重要ナ仕事デアリマスガ又一方ニ於テ時局ノ要請

ニ基ク所ノ各般ノ人手ヲ要スル仕事ガ少クナイノデアリマスカラ、稅務行政ニ於キマシテモ出來ルダケ人手ヲ省ク、假令ソレガ爲ニ多少ノ負擔ノ衡平ヲ害スルト云フ虞ノアル點ガアリマシテモ、我が國民ノ報國ノ理念ニ信頼致シマシテ、官民ノ間ノ手數ハ出來ルダケ省キタイト思ツテ居ルノデアリマス

最後ニ今アナタノ御述ベニナツタ稅率ノ問題デアリマスガ、稅率ハ是ハ一時カラ見マスト大分簡便ニ相成ツテ來テ居ルト思フノデアリマス、殊ニ分類所得稅ノ如キハ、稅率ハ非常ニ簡單デアリマス、併シナガラ是ハ程度ノ問題マスレバ、負擔ガ不公平ニ相成ル、稅率ヲ餘リ細カク致シマスト徵稅事務ガ煩雜ニナル、其ノ間ノ調和ノ問題デアルト思フノデアリマス、今アナタノ仰セニナツタ稅率等ヲモウ少シ簡單ニシタラドウカト云フコトニ付テハ、將來能ク考究スルコトニ致シタイト存ジマス

○駒井委員 私ハ稅ノ負擔ノ衡平ノ原則ガ不必要ダト申上ゲタノデハナイノデアリマシテ、ソレ以上ニ必要ナル考ヘ方ガアル、然ルニ現在ノ稅法ト云フモノハ、或ハ比較權衡トカ、負擔ノ衡平トカ云フコトガ最高至上ノ原則ニナツテ居ルノデハナイカ、此ノ點ハ少シ將來考慮ヲセラルベキモノデアラウト考ヘルノデアリマス、稅務行政ノ實際ノ狀況ヲ考ヘテ見マスルト、課稅標準ノ調査決定ト云フコトハ實ハ極メテ大マカニ行ハレテ居ルノデアリマス、例ハバ分類所得稅ノ中事業所得ノ課稅標準ノ決定ニ際シマシテモ、調査モセズニ前年ノ數倍ニ増額セラレルト云フヤウ

ナコトガ屬、アリマス、又稅務署ト納稅者トノ折衝ニ於キマシテモ、或ハ千圓、或ハ一萬圓ノ單位トシテ折衝ガ行ハレテ居ル、サウシテ其ノ折衝ノ結果、課稅標準ガ決定セラレルヤウナ實情ニアリマス、左様ニ一面ニ於テハ非常ニ大マカナ所モアルニ拘ラズ、稅法ノ面ニ於テハ極メテ細カイ稅率ヲ適用シ、或ハ稅額ニ付キマシテモ細カイ數字マデ出シテ居ル、デアリマスカラ此ノ點ハ、例ハバ課稅標準ノ額ノ單位ニハ百圓以下ハ切捨テ、シマフト云フコトモ必要ナノデハナイカト實ハ考ヘラレルノデアリマス、特ニ今日ハ人手不足シテ居ルシ、戰爭ニ因ル災害モ豫想セラレテ居ル、何時稅務署ナリ、稅務官廳ナリガ爆發ヲサレテ火災ニ遭フト云フコトモ考ヘラレヌデハナイノデアリマシテ、モウ少シサウ云フ點ノ考慮ヲ御拂ヒニナル必要ガアルノデハナイカト私ハ考ヘルノデアリマス

○石渡國務大臣 稅率ノ問題ニ付キマシテハ先程申上ゲタ通りデアルト思フノデアリマス、課稅標準ノ決定ガ極メテ大難把デアルト云フ御話デアリマス、國民ノ負擔ニ關スル問題デアリマスカラ、左様ニ大難把ニ決定スベキモノデハナイト思フノデアリマス、若シ左様ニゾンザイニ扱ツテ居リマス點ガアリマスレバ、十分ニ是ハ注意致シテ行キタイト思フノデアリマス、今少シ細カイ所ヲ落シタラドウカト云フ御話モアリマス、出來ルダケ御趣旨ノヤウニ細カイ數字、落スヤウニ努メテ居ルノデアリマス、今後尙ホ落ス必要ガアリモノニ付キマシテハ、遠慮ナク實行シテ行キタイト思ヒマス

○駒井委員 ソレカラ現在ノ稅制ガ租稅ノ餘計取ルニハ一番適當ナ稅制デア

ルト云フヤウナ御考ヘガ、昨日ノ御答辯中ニアリマシタ、併シナガラ私ハ今日ノ稅制カラ見テ非常ニ大キナ負擔力ノアルモノデ逃レテ居ルモノガ二三アルヤウナ考ヘガ實ハスルノデアリマス、其ノ一ツハ最近ノ物價ノ膨脹ニ依リマシテ財產ノ價值ガ増シタ、財產ノ増價ト云フコトハ非常ニ大ナルノデアリマス、然ルニ我が國ノ稅制中ニハ財產稅或ハ財產増價稅ト云フモノハ今日マデ考慮セラレテ居ナイ、唯僅カニ臨時利得稅中ニ讓渡利得ニ關スル税金ヲ徵收シテ居ルバカリデアリマス、此ノ讓渡利得ヲ課稅スルト云フカラニハ、モウ少シ財產増價ニ對スル租稅ノ範圍ヲ擴メタラドウカト實ハ考ヘルノデアリマス、此ノ點ノ御考ヘヲ一ツ伺ヒマス

○石渡國務大臣 我が國ノ財產ニ對スル課稅ト致シマシテハ、相續稅ガ最も大キナモノデアルト存ジマス、ソレデ相續稅ニ付キマシテハ、相當ニ增率モ行ヒマシタシ、又實際増收ニモ相成ツテ來テ居ル、即チ財產ニ對スル課稅トシテハ年々賦課スルカ、ソレトモ人ノ死ンダヤウナ場合ニ一時ニ課稅シテ高イ稅率ヲ適用スル所ノ相續稅トスルカノ何レカデアツテ、此ノ行キ方ガ從來普通デアツタト思フノデアリマス、ソレデ相續稅ト云フモノニ重點ヲ置イテ日本ノ財產課稅ハ發達シテ來テ居ルノデアリマス、又今日ニ於キマシテモ其ノ通りデアルト思フノデアリマス、隨ヒマシテ財產ニ對スル增價部分ノ課稅ト云フモノハ今日實際ニ於テ相續稅ニ於テ行ハレテ居ルカラ、相續稅ト云フモノガ非常ニ増收ヲ示シテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、今日更ニ財產稅ヲ此ノ際作ルトカ、財產増價稅ヲ作ルトカ、左様ナコトハ私ハ考ヘテ居

リマセヌ、殊ニ財產増價稅ト云フガ如キハ殆ド之ヲ施行シテ居ル國ハゴザイマセヌ、又此ノ前ノ「ヨーロッパ」戰後ニ於テ斯クノ如キ稅法ヲ實施致シタ國モゴザイマスガ、其ノ成績ハ極メテ不良デアツタト云フヨリ外ナイト思フノデアリマス、財產稅ト云フモノニ付テハ考ヘ方ガ二通りアルト思フ、今私ノ申上デマシタヤウナ毎年々々課稅スル所ノ、所謂所得稅補完稅トシテ財產稅ヲ施行スベキカ、分類所得稅ヲ施行スベキカ、ソレトモ營業稅ノヤウナモノヲ施行スベキカト云フコトハ八年來議論ノアツタ點デアリマシテ、勝委員長ノ今日アリマシテ、今日ニ至ルモ其ノ當時ノ勝委員長ノ研究サレタ所ヲ一步モ出ナイヤウナ、實ニ深イ研究ヲ其ノ當時サレテ居ルノデアリマス、其ノ當時ニ研究論議サレタ所ノ其ノ租稅體系ト云フモノガ今日ヤハリ世界ヲ支配致シテ居リマスシ、又日本ニ於テモ同様デアルト思ヒマス、ソレ等ノ論議ヲ以テ昭和十五年ノ稅制ノ會議ニ於テ朝野ノ頭腦ヲ集メテ檢討致シマシタ結果、ドウモ財產稅ト云フモノハ、餘り餘計ニ稅收入ハ取レナイ、又實行上モ非常ニ困難デアル、而モ負擔モ不公平ニ相成ルト云フ所ノ見地ヨリシテ、昭和十五年ノ稅制改正ニ於テ綜合所得稅ノ補完稅トシテ分類所得稅ト云フモノヲ主體ニシタ方ガ宜シイ、此ノ方ガ相當ニ實效モ收メ得ル、施行モ簡單デアルト云フコトハ分類所得稅ト云フモノガ今日茲ニ行ハレテ居ルノデアリマス、一方ニ於テ分類所得稅ノ行ハレテ居ル今日ニ於テ、實ハ此ノ所得稅補完稅トシテノ財產稅ト云フモノハ理論上モ考ヘラレナ

リマセヌ、殊ニ財產増價稅ト云フガ如キハ殆ド之ヲ施行シテ居ル國ハゴザイマセヌ、又此ノ前ノ「ヨーロッパ」戰後ニ於テ斯クノ如キ稅法ヲ實施致シタ國モゴザイマスガ、其ノ成績ハ極メテ不良デアツタト云フヨリ外ナイト思フノデアリマス、財產稅ト云フモノニ付テハ考ヘ方ガ二通りアルト思フ、今私ノ申上デマシタヤウナ毎年々々課稅スル所ノ、所謂所得稅補完稅トシテ財產稅ヲ施行スベキカ、分類所得稅ヲ施行スベキカ、ソレトモ營業稅ノヤウナモノヲ施行スベキカト云フコトハ八年來議論ノアツタ點デアリマシテ、勝委員長ノ今日アリマシテ、今日ニ至ルモ其ノ當時ノ勝委員長ノ研究サレタ所ヲ一步モ出ナイヤウナ、實ニ深イ研究ヲ其ノ當時サレテ居ルノデアリマス、其ノ當時ニ研究論議サレタ所ノ其ノ租稅體系ト云フモノガ今日ヤハリ世界ヲ支配致シテ居リマスシ、又日本ニ於テモ同様デアルト思ヒマス、ソレ等ノ論議ヲ以テ昭和十五年ノ稅制ノ會議ニ於テ朝野ノ頭腦ヲ集メテ檢討致シマシタ結果、ドウモ財產稅ト云フモノハ、餘り餘計ニ稅收入ハ取レナイ、又實行上モ非常ニ困難デアル、而モ負擔モ不公平ニ相成ルト云フ所ノ見地ヨリシテ、昭和十五年ノ稅制改正ニ於テ綜合所得稅ノ補完稅トシテ分類所得稅ト云フモノヲ主體ニシタ方ガ宜シイ、此ノ方ガ相當ニ實效モ收メ得ル、施行モ簡單デアルト云フコトハ分類所得稅ト云フモノガ今日茲ニ行ハレテ居ルノデアリマス、一方ニ於テ分類所得稅ノ行ハレテ居ル今日ニ於テ、實ハ此ノ所得稅補完稅トシテノ財產稅ト云フモノハ理論上モ考ヘラレナ

イシ、又實際上モ私ハ考ヘラレナイ
問題デアルト思フ、一方ノ非常財産稅
トモ謂フベキ、財産ヲ或ル程度沒收ス
ル所ノ非常財産稅ハ此ノ前ノ「ヨ
ロッパ」戰爭後一、二ノ國ニ於テ行ハ
レタモノデアリマスガ、其ノ成績ハ今
日カラ顧ミテ餘リ可良デアリマセヌ、
併シハ觀念上、又理論上考ヘラレル
問題デアリマスガ、同時ニ其ノ目的
スル所ガ或ハ國ノ財政ノ整理デアルト
カ、又金融上ノ大キナ問題ヲ解決致ス
トカ、各般ノ問題ノ伴フベキモノデア
リ、戰時中行フコトハ不適當デアリマ
ス、又ナル事ヲヤツタ歴史ト云フモノ
モアリマセヌシ、又戰時中ナル事ヲヤ
ルベカラザルモノデアルト私共ハ考ヘ
テ居リマス、隨テ今日此ノ相續稅以外
ニ新シク財産稅ヲ起スト云フ考ヘシ持
ツテ居リマセヌ

○駒井委員 モウツ御尋ネシタイ
思ヒマスコトハ、現在關取引ガ非常ニ行
ハレテ居ル、關取引ト租稅ト云フコト
ニ付キマシテハ、大藏當局デハ關取引
ニ依ル所ノ所得ナリ利益ナリニ對シテ
ハ課稅ヲシナイノダ、サウ云フモノ
ハ考慮ニ入レナイノダト云フコトヲ再
再言明シテ居ラレル、併シナガラ今
日ノ實情デハ非常ニ戰時成金ガ出來
ル、是ハ何レモ關取引ニ依ル利益ニ依
ツテ相當ナル財産ヲ獲得シテ居ル、斯
ウ云フモノハ何等方租稅技術ノ上ニ於
テ之ヲ捉ヘルコトハ出來ナイノデア
ルカ、此ノ點ヲ一ツ同ヒタイト思ヒマ
ス

○石渡國務大臣 泥棒ニ依ツテ大キナ
財産ヲ取得シテ者ニ對シテ課稅スルカ
ドウカト云フコト、是ハ課稅スルコト
ハ出來ナイト私ハ思ヒマス、ソレト同
様ニ關取引ニ依ツテ大キナ財産ヲ積
ム者ニ對シテ、其ノ所得ニ對シ所得稅

ヲ課稅致シテ居ルカト云フコト、ヤハリ
泥棒ニ依ツテ得タ所ノ所得ト同様、ソ
レハ私ハ難カシイト考ヘマスガ、併シ
ナガラ泥棒ニ依ツテ得タカ、正當ナル
手段ニ依ツテ得タカ、本人ガ自分ハ正
當ナル手段ニ依ツテ得タト云フコトヲ
主張致シテ居ルノデアルト思ヒマス、
課稅致シテ居ル實例モアルト思ヒマス、
若シ本人ガ關取引ト云フコトヲ主張ス
ラバ、ソレハ裁判所ニ引渡シテ、全
部沒收スベキモノデアルト考ヘマス

○駒井委員 大藏大臣ノ御答辯ヲ伺
テ諒承シタノデアリマスガ、私ハドウ
シテモ租稅ノ簡素化ト云フコトニ付テ
ハモウ少シ、一步モ二歩モ前進シテ戴
カカレバナラヌノデアリナイカ、今日
ノ稅務行政ノ實際カラ考ヘマシテ、コ
ノ點トデハ戰時ニ於ケル稅務行政ト
シテ甚ダ遺憾ノ點ガ多シ、モウ少シ非
當時ニ對スル事前ノ措置ヲ講ジテ御置
キニナル必要ガアルノデアリナイカト信
ズルノデアリマス、之ニ付キマシテ實
ハ私ガ最モ伺ヒタイト思ツテ居ル點ヲ
最後ニ御伺ヒ致スノデアリマスガ、是ハ
昭和十七年ニ稅務代理士制度ガ確立致
シマシタ、其ノ當時是ガ制定ノ理由ト
致シマシテハ稅務代理士ヲシテ國家稅
務行政ノ補助機關タル役割ヲ果サシメ
ル、其ノ爲ニ稅務代理士法ト云フモノ
ハ戰時立法トシテ必要デアツタノデア
リマス、又サウ云フ御說明ナリ御意見
ナリニ基イテ此ノ法案ハ政府立法トシ
テ兩院ヲ通過致シタノデアリマス、然
ルニ爾來此ノ制度ガ出來マシテカラ三
年ヲ經過シテ居ルニ拘ラズ、其ノ實際
ニ於テハ果シテ其ノ主たる目的デア
ル稅務行政官廳ノ補助機關タル役割ヲ果
シテ居ルカト申シマス、甚ダ遠イノ

デアリマス、此ノ點ハ大藏當局ニ於カ
レマシテ果シテ稅務代理士ヲ補助機關
トシテ役割ヲ果サシメル御考ヘガアル
ノデアラウカドウカ、疑念ナキヲ得ナ
イノデアリマスガ、此ノ點ヲ一ツ御伺
ヒ致シタイト思ヒマス

○田中(總)政府委員 技術上ニ關スル
コトデスカラ私カラ御答辯申上ゲマス、
稅務代理士法ガ制定サレマシタ大キナ
目的ハ御話ノ通りデアリマス、併シナ
ガラ其ノ當時ニ於ケル實情ハ直チニ政
府ノ補助機關トシテ御手傳ヒ願ヘルト
云フ所マデ總テガ參ツテ居リマセヌガ
代理士法ヲ施行シテ漸次其ノ素質ノ向
上改善ヲ圖リマシテ、終局ニ於テハ補
助機關トシテ活躍シテ貰フ、斯ウ云フ
積リデアリマシテ、隨テ其ノ間ニ於テ
モ支障ノナイモノニ付キマシテハ、御
手傳ヒ願フツテ色々ヤツテ居ル譯デア
リマスガ、マダ現狀トシテハ補助機關ト
シテ完全ニ働イテ戴クマデニヘナツテ
居ナイト思ヒマス

○駒井委員 只今主稅局長カラ御答
デアリマシタケレドモ、大臣モ同様ニ
御考ヘノコト私ハ存ズルノデアリマ
ス、此ノ稅務代理士ノ制度ヲ、活用ス
ルコト云フコトハ、今日ノ稅務行政ノ實情
カラ考ヘマシテハ極メテ必要ナコト
ダト實ハ考ヘテ居ルノデアリマス、唯
稅務代理士全般ノ素質ガ向上シテ居
ナイ、ソコマデ達シテ居ラナイト云フ
理由ヲ以テ兎角此ノ稅務代理士ノ活用
ト云フコトガ遲レテ居ル、鈍ツテ居ル、
考ヘ方ニ於テハ正シイノダケレド
モ、實際ニ於テハ之ヲ活用スルコト云フ
コトガ躊躇セラレテ居ルコト云フコトガ
實情ダラウト實ハ考ヘマス、併シナガ
ラ信賴ノナイ所ニ委託ハゴザイマセヌ
ガ、委託セラレザル所ニ於テハヤハリ

信賴ニ足ルダケノ向上發展ハ期待スル
コトガ出來ナイノデアリマシテ、私ハ
稅務當局或ハ大藏當局ガ先ヅ以テ一ツ
稅務代理士ノ制度ヲ活用シテ戴クト云
フコトニ進シテ戴クタイノデアリマシ
テ、此ノ點ニ關シテ大藏大臣ノ御答辯
ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○石渡國務大臣 稅務官廳ニ於キマシ
テ稅務ニ堪能ナ土ガ多ク目下第一線デ
戰闘ニ從事シツ、左様ナ方面ニ於ケ
ル御奉公ヲ致シテ居リマスコトハ申
マデモゴザイマセヌ、隨ヒマシテ統後
稅務官廳ニ現實ニ勤メテ居リマス人間
ノ手ガ不足シテ來テ居ルト云フコトモ
申上ゲルマデモゴザイマセヌ、隨ヒマ
シテ今仰セニナリマシタ稅務代理士ト
稅務官廳ト一緒ニナツテヤハリ圓滑
ニ、又適正ニ稅務行政ノ圖企スル所ヲ
ヤツテ行クト云フ所カラ云ツテ、ドウ
シテモ斯ウ云フ人達ノ稅ノコトニ付テ
ハ稅務署ニ居ラレル者ヨリモヨリ以上
ニ能ク知ツテ居ルヤウ大、斯ウ云フ風ナ
ニ手ヲ貸シテ戴クコトハ至極必要デ
アルト存ジマス、從來ヨク稅務代理士ト
稅務官廳ノ間ニ、又納稅者トノ三角關
係ノ間ニ色々ト問題ガ起リマシテ、時
ニ依ツテハ檢事局ノ御厄介ニ相成ルト
云フヤウナ問題ガアツタコトハ御承知
ノ通りデアリマス、モウ今日ノ時代ニ
於キマシテハ納稅者モ左様ナ出來ルダ
ケ税金ヲ低クスルト云フ考ヘヲ持ツテ
居リマセヌ、先程アナタモ仰シヤツタ
ヤウナ報國ノ理念ニ基イテ、出來ルダ
ケ税金ヲ納メヨウト云フ、斯ウ云フ氣
持ニナツテ來テ居ルノデアリマス、又
稅務代理士諸君ニ於テモ、自分ガ税金ヲ
安クシテ自分ガ其ノ頭ヲ劬ネヨウト云
フヤウナ、左様ナサモシイ考ヘヲ持ツ
テ居ル者モナイト思ヒマス、嗚、私ハ、

今後ニ於テハ益、稅務代理士諸君ニ國
政ノ一半ヲ擔ツテ貰フト云フ意味合ニ
於テ十分ノ御助ケヲ、戴キタイト思フ
ノデアリマス

○駒井委員 大藏大臣ノ答辯デ、稅務
代理士制度ノ將來ト云フコトニ對シテ
非常ニ安心ヲ私ハ致シタノデアリマ
ス、是ハ一ツ大藏省ニ於キマシテ稅務
代理士制度ノ完全圓滿ナル發達ヲ促サ
シメンガ爲ニハ、是非トモ十分ナル委
記ヲシテ戴クト云フコトガ必要ナノデ
アリマスカラ、此ノ點ニ對スル御方針ノ
研究ナリ、實際ノ實行問題ニ付テ一ツ
十分ナル御注意ヲシテ戴キタイト存
ズルノデアリマス、大體私ガ伺ハウト思
ヒマスコトハ是デ終リマス

○勝委員 小野寺君
○小野寺委員 一寸大藏大臣ニ御伺ヒ
致シマス、大藏省ハ先年來一地方一銀
行ト云フヤウナ方針ノ下ニ各地方ノ銀
行ノ統合ヲ進メツ、アラレル譯デア
リマス、更ニ一地方一金融機關ト云フヤ
ウナ御方針ノ下ニ御取進メラレルヤウ
ナ御考ヘガアラレルカドウカ、此ノ點
ニ付テ御所見ヲ御伺ヒ致シタイト思
ヒマス

○石渡國務大臣 小野寺君ノ御尋ネハ
東北地方ニ一銀行デアルトカ、關東地
方ニ一銀行デアルトカ、左様ナ意味合
ニ於テ一地方ニ一銀行ト云フ御尋
ネデアラナラバ、左様ナコトハ考ヘテ
居リマセヌ

○小野寺委員 地方ト云フ意味ハ府縣
ノコトデアリマス

○石渡國務大臣 一府縣ニ一銀行ト云
フコトハ、昭和十一年馬場大藏大臣ガ一
府縣一行ニセラレヨウト云フコトヲ
屢、申サレタコトガアリマシタ、其ノ
後其ノ方針ヲ其ノ儘繼續致シテ行クト

第三五

云フコトヲ申サレタ大藏大臣ハ私ハ一寸覺エガアリマセヌ、覺エガアリマセヌガ、現實ノ問題トシテハ丁度昭和十一年ニ馬場大藏大臣ガ言ハレタヤウナ、左様ナ趨勢ニ實ハ向ツテ來テ居ルノデアリマセ、洵ニ先見ノ明アリト申スベキデアリマセウガ、現實ノ事態、又其ノ政策ノ實際ト云フモノガ主觀的ニモ客觀的ニモ左様ナ情勢ガ此ノ戰時時代ニ相應シカッタト思フノデアリマセ、漸次左様ナコトニ向ツテ來マシテ、私が昨年春大藏大臣ニ就任致シマシテ、全國ノ銀行ノ状態ヲ聽イテ見マシテ、多少例外ハゴザイマスガ、此ノ戰時下ニ於テ殆ド一縣一行ノ状態ニ相成ツテ來テ居ルノデアリマセ、斯クノ如キ状態ニ相成ツテ來テ居リマス以上、アト三縣アリマセカ四縣アリマセカ、是等ノモノニ付テモ一縣一行ヲ斷行致シテ行クヨリ外ニ途ハナイト存ジテ居リマス、尤モ中ニハ各般ノ事情ガアリマシテ、左様ナコトノ無理ナモノモアルヤウデアリマシテ、決シテ今日此ノ非常時ノ場合ニ於テ無理ヲシテマデ私ハ一ツニ致シタイト考ヘテハ居リマセヌ、又貯蓄銀行、普通銀行ト二ツノ建前ニオツテ居ル所モアルヤウデアリマセ、貯蓄銀行ハ先般大都市ノ大キナ普通銀行ガ一本ニナツタノデアリマセカ、地方ニ於ケル貯蓄銀行ハ、或ハ此ノ大都市銀行ニ合併シ、或ハ地方銀行ニ合併シ、サウシテ貯蓄銀行ト云フモノガ其ノ府縣ニ於ケル普通銀行ニ合併スルカ、ソレトモ大貯蓄銀行ニ合併スルカ、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマセ、左様ニナツテ行キマセバ、結局今日ノ實情ニ於キマシテ、全國大多數ノ縣、八割五分デアリマスカ九割デアリマスカ、左様ナ府

縣ト云フモノガ、殆ド一府縣一銀行ニナツテシマフノデハナイカト存ジテ居リマセ
○小野寺委員 其ノ點ニ付テノ御方針ハ分リマシタ、ソレニ付キマシテ銀行トソレカラ特別法人ノ金融機關、即チ市町村農業會トカ或ハ市街地信用組合ト云フヤウナモノニ對シテ、一般銀行ノ持ツテ居ル關係ト、特別法人ノ是等組織ノ持ツテ居ル關係トニ付テ如何ナル見解ヲ持ツテ居リ、又將來此ノ種ノ銀行ガ合同スルヤウナコトガ必要デアリマシテ、御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○石渡國務大臣 農業會ノ問題ハハ自ラ信用組合デアルコトカ、各般ノ形態ヲ以テ今日マデ發達シテ來タノデアリマセ、其ノ農業會ト普通銀行ト一緒ニ致スヤウナ考ヘ方ハ今日持ツテ居リマセヌ、金融狀況ニ付テハ各、其ノ分野ガアルト思フノデアリマセ、左様ナコトハ致サナイ方宜カラウカト存ジテ居リマセ、市街地信用組合ニ付テモ自ラ又別途ニ考ヘル必要モアルカト存ズルノデアリマセ、其ノ他ノ農業會ト云フヤウナモノハ、是ハ別個ノ金融機關トシテ存置シテ行キタイト存ジテ居リマセ

○小野寺委員 段々伺ヒマシタガ、此ノ改正案ヲ拜見致シマスト、市街地信用組合或ハ特別法人デアル各種ノモノニ對スル助長育成上ノ必要ト云フヤウナ關係カラデモアリマシタラウ、手持國債ノ利子ニ對スル關係、或ハ預貯金ニ對スル利子ノ關係、是等ハ此ノ際御廢止ニナツテ、一般銀行ト同ジヤウニ御取扱ニナルト云フヤウナ御方針デアラレノデアリマセ、從來ノ保護指導育成ニ對スル御考ヘハ此ノ點ニ付テ

ハ打切ラレルヤウニ思ハレルノデアリマセ、如何デアリマスカ
○石渡國務大臣 農業會ノ預貯金ニ付キマシテ、五千圓以下ト五千圓ヲ超エルモノト分ケテ課稅致シテ居リマセコトハ從來ノ通りデアリマセ、今同ハ分類所得稅百分ノ三ヲ上ゲルコトニ致シタノデアリマセ、五千圓以下ノモノニ付テハ百分ノ二デ、是ハ比較的低ク上ゲテ居ルノデアリマセ、今マデ五千圓ヲ超ユル預貯金ニ付キマシテハ、貯蓄銀行ト農業會ニ付テハ比較的低安イ稅率デ置イテアリマシタガ、先程來モ色々御尋ネノアリマシタ通り、稅率ヲ區分シテ置クコトハ其ノ金ヲ扱ツテ居ル方面ニ於テモ中々手數ガ掛カルノデアリマセ、實ハ其ノ稅率ヲ少シ大幅ニ引上ゲテ居ルカト思フノデアリマセ、普通ノ五千圓ヲ超ユル預貯金同様に稅率ニ致シタノデアリマセ、ソコノ農業會ノ預貯金ハ相當ニ負擔ニナツテ來ル關係デアリマセ、同時ニ此ノ農業會ニ對シテハ今マデヤツテ居リマセヌデシタ、國民貯蓄組合ニ入ラズトモ、國民貯蓄組合ノ預貯金ト同様に條件ヲ以テ——ト云フコトハ二箇年デアリマセ、二箇年以上ノ預貯金ヲ致スト云フ場合ニ於テハ、一萬圓マデノ預貯金ニ對シテハ免稅ヲ致ス、全然課稅ヲ致サナイ、斯様ナ扱ヒヲ今同講ジタイト思ツテ居ルノデアリマセ、左様ナ意味合ニ於テ農業會ノ預貯金ヲ相當優遇致シタイト云フ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマセ、ドウゾ左様御返事ヲ戴キタイト思ヒマス

○小野寺委員 段々伺ヒマシタガ、先程市街地信用組合ト他ノ特別法人ノ市町村農業會ト、ソレニ付テハ餘程考ヘテ違ヘテオイデニナル、一般特別法人

ノ關係ハハツキリ御話ヲ承ツタノデスガ、市街地信用組合ニ對シテハ其ノ點ニ付テハツキリシタ御意見ガ伺ヘマセヌデシタガ……

○田中豐政府委員 只今ノ御質問ハ、根本的ニ金融機關トシテノ市街地信用組合或ハ農業會トノ問題デアラウト思ヒマスガ、唯前ニ私ハ課稅上ノ扱ヒデケル申上ゲタノデアリマセ、市街地信用組合ニ付キマシテハ、今回ノ改正ニ於キマシテ、全ク農業會ト同様ノ課稅ヲ受ケルコトニナツテ居リマセ、隨ヒマシテ市街地信用組合ノ預金ノ利子ニ對スル稅率ハ農業會ト同様デアリマセ、又先程大臣ノ御説明申上ゲマシタ一萬圓以下ノ預貯金ニ對シテ國民貯蓄組合ニ準ジテ免稅スルト云フコトモ、農業會ト同様デアリマセ

○小野寺委員 從來市街地信用組合等ニ對シテ政府ノ執ラレマシタ助長育成ノ措置、ソレガ段々失ハレテ參ツテ居ル、殊ニ今回ノ改正ノ法制ノ要旨ヲ見マシテモ、又色々市街地信用組合ヲ從定サレマシタコトニ付テノ諸規定ヲ制定サレマシタコトニ付キマシテ市街地信用組合ハ、此ノ際育成ヲスル方針ヲ持ツテオイデニナルノデアアルカドウカト云フコトニ付テ一ツハツキリ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○石渡國務大臣 如何デアリマスカ
○小野寺委員 段々伺ヒマシタガ、先程市街地信用組合ト他ノ特別法人ノ市町村農業會ト、ソレニ付テハ餘程考ヘテ違ヘテオイデニナル、一般特別法人

ノ關係ハハツキリ御話ヲ承ツタノデスガ、市街地信用組合ニ對シテハ其ノ點ニ付テハツキリシタ御意見ガ伺ヘマセヌデシタガ……

○田中豐政府委員 只今ノ御質問ハ、根本的ニ金融機關トシテノ市街地信用組合或ハ農業會トノ問題デアラウト思ヒマスガ、唯前ニ私ハ課稅上ノ扱ヒデケル申上ゲタノデアリマセ、市街地信用組合ニ付キマシテハ、今回ノ改正ニ於キマシテ、全ク農業會ト同様ノ課稅ヲ受ケルコトニナツテ居リマセ、隨ヒマシテ市街地信用組合ノ預金ノ利子ニ對スル稅率ハ農業會ト同様デアリマセ、又先程大臣ノ御説明申上ゲマシタ一萬圓以下ノ預貯金ニ對シテ國民貯蓄組合ニ準ジテ免稅スルト云フコトモ、農業會ト同様デアリマセ

○小野寺委員 從來市街地信用組合等ニ對シテ政府ノ執ラレマシタ助長育成ノ措置、ソレガ段々失ハレテ參ツテ居ル、殊ニ今回ノ改正ノ法制ノ要旨ヲ見マシテモ、又色々市街地信用組合ヲ從定サレマシタコトニ付テノ諸規定ヲ制定サレマシタコトニ付キマシテ市街地信用組合ハ、此ノ際育成ヲスル方針ヲ持ツテオイデニナルノデアアルカドウカト云フコトニ付テ一ツハツキリ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○石渡國務大臣 市街地信用組合ヲ何トナク政府ガ壓迫シテ居ルカノ如キ御考ヘノ下ニ御尋ネニ相成ツテ居ルヤウデアリマセ、決シテ左様ナコトハゴザイマセヌ、金融機關ハ目下餘後ニ於キマシテ貯蓄ノ重大任務ヲ果シテ居ルノデアリマシテ、市街地信用組合ニ於テモ、其ノ市街地信用組合ノ分野ニ於テ出來ルダケ貯蓄ヲ增強ヲ圖ツテ貴ヒタイト思ツテ居ルノデアリマセ、隨

ヒマシテ今回ノ稅法ノ上ニ於キマシテモ農業會ト全然同様ナ扱ヒヲ致シ、其ノ發展ニ留意ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマセ

○小野寺委員 段々御説明ヲ承リマシタ、今回ノ改正ニ依ツテ市街地信用組合ノ受ケル打擊ガ、他ノ特別法人ニ比較シテ著シク大キイ、ソレハ設立以來長イ年齒ヲ經マシテ、政府ノ指導育成ニ依ツテ逐次發展ヲ致シタ、隨テ手持國債ノ如キモ著シク多イ、サウ云フ點ニ付テモ此ノ度ノ改正法案ニ依ツテ受ケル所ノ影響ガ中々大キイ、政府ハ從來ノ如キ市街地信用組合ニ對スル方針ヲ以テ進マレルトシタナラバ、市街地信用組合ニ對シテ、何カ助長育成ノ方策ヲ御執リニナルヤウナ御考ヘガアルカドウカ、市街地信用組合ハ全國的ニ統合シタ所ノ機關モナイノデアリマセ、サウ云フ點ニ付テノ御所見ヲ伺ヒマス

○田中豐政府委員 私カラ一寸御説明ヲ申上ゲタイノデスガ、市街地信用組合ニ對スル今回ノ稅法ノ改正、課稅關係ハ農業會ト一ツモ違ヒアリマセヌ、市街地信用組合ハ今回ノ改正ニ依ツテ農業會ト比較シテ不利ニナツテ居ル點ハ何處ニモゴザイマセヌ、先程御言葉ニモアリマシタ國債ノ利子控除ヲ止メタルト云フヤウナ問題ニ付キマシテモ是ハ昨年ノ改正ニ依リマシテ金融機關ガ國債ヲ處理シタ時ニ、其ノ利子ノ七割ヲ控除シテ、後ノ三割ニ課稅スルト云フ建前ガ從來カラアツタノデアリマセ、是ハ市街地信用組合ニ限ラズ、總テノ銀行、市街地信用組合、其ノ他農村ノ產業組合、信用組合、現在ノ農業會皆サウ云フコトニナツテ居ルノデアリマセ、之ヲ昨年ノ改正ニ依リ

マシテ七割ノ控除ヲ撤廢スルコトニナツタ、唯過渡的ノ措置トシテ三割ハ一年ダケ控除スル、ソレガ本年ニ入りマシテ其ノ過渡的ノ措置ガナクナツテ、三割控除ノ措置モナクナリマシタガ、是總テ金融機關共通ノコトデアリマシテ、一ツモ市街地信用組合ニ特ニソウト云フ問題ハナイ譯デアリマシタヤウニ今年ノ改正、例ハ五千圓以下ノ貯金ニ對シマシテハ百分ノ二ノ引上ゲニ止メタ如キ、是ハ金融機關、銀行、市街地信用組合、農業會ヲ通ジテ同様デアリマス、五千圓以上ノ貯金ニ對スル扱ヒ、又一萬圓以上ノ限度トスル免稅ナドモ總テ農業會ト市街地信用組合ハ同様ノ扱ヒニナツテ居リマス、今日ノ改正ニ依ツテ市街地信用組合ガ特ニ不利ニナルト云フ點ハ一ツモナイト存ジマス

○小野寺委員 ソレハ國債ノ手持ガ比較的多イト云フ點カラ市街地信用組合ノ受ケル影響ガ大キイト云フ點ヲ申上ゲタノデアリマス
ソレカラ全國のニ統合サレタ機關ノナイノハ市街地信用組合位デヤナイカト思ヒマス、極メテ大キナ働キヲシテ居ル、特ニ浮動購買力ノ吸收ト云フヤウナ方面ニ市街地信用組合ノ働イテ居ル所ガ相當大キイト見ラレルヤウナ實情デアリマス、隨テ此ノ機關ノ更ニ働キヲ増シマスヤウニ助長育成ヲサレルナラバ、何カ中央ニ纏ツタ機關ヲ作ラレルコトガ必要デヤナイカト考ヘラレルノデアリマスガ、御所見如何デセウカ

○石渡國務大臣 能ク一ツ小野寺サシノ仰シヤルコトニ付キマシテ考ヘテ見タイト存ジマス、市街地信用組合ハ其ノ後順調ナル發展ヲ致シテ居ルヤウデアリマス、今色々ナ問題ガアリマスガ、幸ヒ市街地信用組合ニ付キマシテハ餘リ大シタ問題モナイヤウデアリマスノデ、實ハ私モサウ頭ヲ突ツ込ソデ研究モ致シマセズ、今日ニ及ンデ居ルノデアリマスガ、只今御話ヲ伺ヒマスレバ、色々市街地信用組合ニ對シテモ問題ガアルヤウデアリマス、中央會其ノ他ノ問題ニ付キマシテモ十分考ヘテ見タイト思ヒマス

○小野寺委員 以上ヲモチマシテ金融機關ノ課稅ノ問題ハ終リマス、更ニ一寸簡單ニ御伺ヒヲ申上ゲタイト思ヒマス、此ノ時局下極メテ貯蓄並ニ國債ノ消化ト云フコトハ重大ナ問題デアリマス、全國の成績ヲ見テミマスルト勿論甲乙ハアルノデ、殊ニ配當シテ居リマス類ニ對スル率ナドヲ調べて見マシタガ、勿論配當スルモノハハツキリシタ基礎ニ立ツタモノト言ハレヌ所モアリマセウカラ是ハ已ムヲ得ヌノデアリマスルガ、大體ニ於テ東京都ニ於ケル成績ガ極メテ振ハヌト云フコトハ、國內各地方ノ問題ニナツテ居ルヤウデアリマス、政府ノ御膝下ノ東京都ノ成績ガ極メテイケナイト云フノデスガ、其ノ實際ハ如何ナモノデアリマスカ、更ニ若シ成績ガイケナイトスルナラバ、其ノ成績ヲ發揚スル爲ノ御施策ハ如何ナモノデアラレルカ、此ノ點ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○石渡國務大臣 實ハ確タル標準ト云フコトガ中々難カシイ問題デアリマスコトハ今アナタノ仰セノ通りデアリマス、隨ヒマシテ人口ト云フヤウナ點カラ、東京ニ對スル額ガ多過ギルト云フ關係モアルノカト思フノデアリマス、東京、大阪ハ人口等ヲ加味シテ分配ノ標準ヲ決メタルモノデアリマスカラ、ドウシテモ人口ノ多イ土地ガ餘計ニ割當デアリマス、ソレガ一點デアリマス、ソレカラ實際上ノ生活、百圓月収入ノアシル生活ガ、今日ノ大都市ニ於テ生活致シテ居リマスノト、地方ニ於テ生活致シテ居リマスノトデハ、市街地ノ生活ノ苦シサト云フモノガ大分違フヤウデアリマスノデ、同ジ百圓ヲ貰ツテ居ツテモ地方ニ於テ貯蓄ノ能力ト大都市ニ於ケル所ノ能力トノ間ニ相當ノ差アリマス、同時ニ又人モ多イモノデアリマスカラ、其ノ貯蓄ガ徹底致サナイ、貯蓄ノ宣傳ト云ヒマスカ、貯蓄ノ必要デアルト云フコトガ十分吞込メナイ所モアルカト思フノデアリマス、是等ニ付テハ政府トシマシテハ將來十分注意シテ、貯蓄ヲ普及ヲ致シテ參リタイト思ツテ居リマス、又中ニハ、殊ニ東京アタリニハ中々旋毛ノ曲ツタ者ガ相當居リマシテ、自分ハ左様ナ公債ハ買ハヌ、自分ハ會社ノ月給ヲ買ツテ居ルカラ買ハヌト云フヤウナコトヲ言ツテ、隣組長ヲ相當手古摺ラシテ居ル者モアルノデアリマス、斯ウ云フ者ニ付キマシハ將來相當壓力ヲ加ヘマシテ、ソノ自分ノ好ミニ合ハヌト云フヤウナコトヲ言ツテ居ル場合デハ勿論ナイノデアリマスカラ、日本國民トシテ勿論自分ハ國家ノ色々貯蓄ヲシテ居ル、斯ウ云フコトヲ言フ、又實際左様ナコトヲシテ居ルノデアリマセウシ、又其人達ガ今日ノ國ヲ思ハナイモノデモナイトハ思フノデアリマス、左様ナ考ヘカラ致シテ居ル譯デアリマセヌガ、チヨツトドウモ旋毛ノ曲ツタ所ガアツテ、其ノ爲ニ十分消化シ切レナイ

イト云フ人モアルト思フノデアリマス、サウ云フ人達ノ旋毛ハ成タケ眞直グニ引直シテ行クヤウニ、政府トシテモ骨ヲ折リタイト思フノデアリマス、左様ナ色々ノ原因カラシテドウモ大都市ニ於ケル所ノ貯蓄ガ他ノ地方ニ比較致シマシテ十分目的ノ達成シ難イコトハ事實デアリマス、政府ト致シマシテモ將來大都市ニ更ニ一層ノ主力ヲ注ギタイト思ツテ居ル次第デアリマス

○小野寺委員 段々承リマシタガ、ドウシテモ聲殺ノ下、政府ノ御膝下ガ全國ノ御手本ニナルコトハ當然デアルト思ヒマス、勿論是ハ貯蓄ト云フ問題デアリマスセヌケレドモ、アノ元寇ノ當時、京都ニ現ハレタアノ様相、鎌倉ニ現ハレタ様相、是等ヲ思ヒ合ハセマスト、此ノ大戰争下ニ東京都ニ現ハレテ居ル様子ハ實ニ遺憾ニ堪ヘヌ、斯ウ云フ風ニ志アル者ハ、都鄙共ニ之ヲ口ニシ、或ハ思ヒニ致シテ居ルノデアリマス、諸般ノ點ヨリ此ノ政府ノ御膝下ガ全國ノ規範ニナル、大決戦ヲ戦ヒ抜イテ完勝ヲ博スル本當ノ素地、本ヲ東京都デ御作りニナルヤウニ御配慮ヲ仰ギタイ、此ノコトハ納稅其ノ他ニモ大キナ關係ヲ持ツ次第デアアルノデアリマシテ、特ニ此ノ御質問ヲ申上ゲタノデアリマス、私ノ質問ハ之ヲ以テ打切りマ

○勝委員長 次ニ瀧澤君
○瀧澤委員 私ハ極メテ端的ニ御伺ヒ致シマスガ、本年度ノ鐵鋼ニ關スル助成金ト申シマスカ、石炭ニ關スル助成金、ソレ等ノ大體ノ金額ハドノ位ニナツテ居ルデセウカ
○田中(豐)政府委員 取調ベマシテ後デ御答ヘ申上ゲマス
○瀧澤委員 ソレデハ私ハ大臣ニ斯ウ

云フコトヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、今回ノ増稅ニ付キマシテハ、今年ハ増稅ガアルカナイカ、或ハナササウダト云フヤウナコトモ翼政會アタリデ話ガアリマシタシ、私ト致シマシテハ本年ハ御考慮ヲ戴イタ方ガ宜クハナイカト云フヤウナ話ヲ二三ノ先輩ノ方ニモ致シマシタシ、サウ云フ御意向モアルラシイト云フコトヲ聞イテ居ツタノデアリマスガ、此ノ増稅ガ出タノデアリマス、増稅其ノモノニ對シテ私共今日彼此レハ申上ゲマセヌ、出來ルダケノ負擔ヲ致シマスガ、併シ此ノ増稅ニ依ツテ一昨日来御話ガアリマシタ「インフレ」ヲ防止スルト云フコトニ關シテハ、私ハ只今ノ大臣ノ御考ヘト少シ違ツタ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマス、之ニ依ツテ「インフレ」ヲ助長ハ致シマスガ、「インフレ」ヲ防止ニハナラナイト考ヘテ居リマス、勤勞者ハ今日色々ノ事柄デ、受取ツタ俸給、給料デハ、其ノ日ヲ過スコトガ出來ナクナツテ來テ居リマス、ソレガ爲ニ政府ニ於ケレテモ、新聞紙上傳フル所ニ依レバ、百五十圓以下ノ者ニ付テハ、此ノ際何トカ考慮ヲスルト云フ考ヘヲ持ツテイラシヤルト伺ツテ居リマスガ、私共ガ勤勞階級ノ人達ノ状態ヲ見マシテモ、今日ノ生活狀態ニ於テハ受取ツタ給料デハ困難デアリマス、假ニ今百五十圓取ツテ居ル者ニ對シテ、日給十錢カ二十錢上ゲテヤラウデヤナイカト云フコトヲ昨午ノ十二月初メ頃考ヘテ居タトスル、然ルニ今回十五ガ十八ニナツテ、三上ツタ、サウスルト百圓取ル者ニ三圓、百五十圓取ル者ハ四圓五十錢ノ負擔ニナリマスカラ、百圓ノ者ニハ日給十錢、二百圓ノ者ニハ二十錢上ゲテヤラナケレバナ

ラナイ、日給二十錢ノ値上ト云フコトハ容易デハナイ、而モ此ノ値上ニ伴ヒ、酒、煙草、郵便ノ値上ガアリ、今日ハ學童疎開デアルトカ云フコトデ、下級ノ人達モ上級ノ人達モ此ノ疎開ノ爲ニ、汽車ニ乗ツテ往テ居リマス、是等ヲ見テ行キマス、昨年十二月ノ初メ頃二十錢モ上ガテヤラウト思ツテ居タガ、二百圓ノ月收ノ者ナラハ月六圓、上ガタダケハソレダケ出テシマフ、酒、煙草ナドノ値上ニ對スルモハ何處カラモ出ナイ、サウスト、二十錢上ガテヤラウト思ツテ居タモノハ倍上ダナケレバナラヌ、即チ其ノ金ハ支拂ヲスル者カラソレダケ澤山出テ、受取ツタ者ハソレヲ出スト云フコトニナリマス、是ハ税金ダケデアリマセヌカラ「インフレ」防止ニハナラナイト考ヘ

シマス、役所デ御買ヒニナレバ此ノ狀發ハ一私ハ公定價格ハ知りマセヌガ、恐ラクハ百枚十五錢ダラウト思フ、是ガ一枚四錢デスコ、此ノ手紙ヲ書クノガ幾ラト思召シマス、是ガ四錢デスコ、斯ウ云フモノヲ見テ、勤勞階級ノ者ニ此ノ税金ヲ出サセラレマスカ、給料袋カラ引カセラレマスカ、私ハ引カレマセヌ、食フコトガ出來マセヌ、子供ニ手紙ヲ出スコトガ出來マセヌ、汽車賃モ上リマス、今日子供ヲヤツテアリマシテモ汽車ニ乗ツテ行クコトモ出來マセヌ、斯ルガ故ニ二十錢上ガテヤラウト思フモノモ、酒ガ上リ、煙草ガ上リ、一切上リマスカラ、二十錢ダケ上ガテヤツテモソレダケハ足りマセヌカラ、四十錢、五十錢上ガテヤラマセヌカラ、四十錢ノ状態ニ立至ツテ居リバナラナイト云フ状態ニ立至ツテ居リマス、コトデ私ハ本年ノ増稅ニ付テハ御考慮ヲ戴キタイモノデアリト云フ考ヘ方ヲ持ツテ居ツタノデアリト云フ考ヘシタナラバソレニ代ルベキモノハドウシタラ宜イカ、ソコデ先程御伺ヒ致シマシタ此ノ補助金ノ問題デアリマス、今日マデ鐵鋼ノ助成金デスカ、補助金デスカ、補償金デスカ、又石炭ノ補償金、何年ノ緑返シテイラツシヤイマス、此ノ補償金ヲヤツタガ爲ニ石炭ノ増産ガ出來テ居リマスカ、減産ニ次グ減産デアリマセヌカ、サウシタナラバ何處カデ何カ手ヲ打チ變ヘテ石炭ノ増産ヲスル考ヘテ御持チニナラナイモノデアリマセウカ、私ハ十數億ノ鐵鋼、石炭ニ關スル補償金ガ出テ居ルト思ヒマスカラ、是等ノモノハ値段ヲ御上ゲニナレバ宜イノデスコ、税金ヲ取ツテ是等ノ補償金ヲ出シテ、ソレデモ物價ガ下ツテ居ルナラバ宜イケレドモ、折角アナタ方ガ安イ石炭ヲ供給シテヤラウト思ツテ、サウシテオヤリニナツテモ、之ヲ消費シテ居ルモノハソレ等ノモノヲ構ハズドシノ、値上ガラシテ居リマス、サウ云フコトデアアルラバ、政府ノサウ云フ方針ニ違フモノデアラナラバ、此ノ補償金ヲ御廢メニナツタダケデモ私ハ此ノ勤勞階級ノ所得、或ハ煙草、酒、是等ノモノノ税金ヲ上ゲナイデモ、此ノ手ヲ御用ヒニナツタナラバ、寧ロソレガ石炭、鐵、鋼ノ増産ニナル、私ハ斯様ニ思ツテ居リマス、何年モ同シ手ヲ御打チニナツテ、石炭ノ増産ガ出來ナイト云フコトニナルナラ、是等ニ對スル租稅ヲ取ツテ補助金ヲ御出シニナルト云フコト以外ニ、石炭ノ増産ト云フコトニ付テハモウ少シ値上ガテヤツテ、サウシテ是等ノ不足ヲ補ヒ、是等ノ増稅ヲ一時御ヤメニナツタ方ガ「インフレ」防止ニナリハシナイカ、斯様ニ私ハ考ヘテ居リマス、是ハ中々容易ナラザル問題デアリマスカラ、コトデ直チニ今マデノ傳統的ナ政策ヲ御取止メニナルト云フコトハ御困難ダトハ存ジマスカ、私ハ元來補償制度ト云フモノハ初メカラ、アラハ一年ハ宜イケレドモ、二年目カラハ結局低物價政策ニ則ルモノデアリ、斯様ニ信ジテ其ノ當時カラサウ云フ話ヲ致シマシタ、併シ先輩デアリ學者デアルト云フモノハ私共ノ言フコトヲ御用ヒニナリマセヌ、併シ今日マデ此ノ補償制度ニ依ツテ何處ニ石炭ノ増産ガ出來テ居リマシタカ、私ハ此ノ制度ハ惡制度ダト確信ヲ致シテ居リマス、此ノ點ニ付テ我々ノ言フ言葉モ御用ヒニナルコトガアリト致シマシタナラバ、勿論私共ハ幼稚ナ知識シカ持チマセヌケレドモ、昔ヨリ負ツタ子ニ淺瀆ヲ教ハ

ルト云フコトモアリマスカラ、又何カノ御考慮ノ一助トモナラウカト考ヘテ居リマスノデ、此ノ點ニ付テ大臣ノ本當ノ御信念ヲ承リタイト共ニ、大藏省ニ於テ此ノ税金ヲ御取立テニナツテ、サウシテ補助金ヲ出サレルナラバ、補助金ハ石炭ニ出タ、或ハ鐵鋼ニ出タ、或ハ農商關係ニ出タ、出タ先ハソレハ軍需省ノコトダ、ソレハ農商省ノコトダト云フコトデ、此ノ補助金ガ如何ニ有效ナ働キヲシテ居ルカ、或ハ其ノ働キガ十分デナイトカ云フ部面ニ關シテハ、大藏大臣ニ於テハ國務大臣トシテ何カ御監督ヲナサルト云フ途ガ今日マデナカツタモノデアリマスカ、其ノ點併セテ御伺ヒ致シマス

○石渡國務大臣 増稅ガ「インフレ」對策ニ效果ガアルカ、或ハ「インフレ」ヲ促進スルカト云フコトハ、是ハ各視野カラシテ檢討ヲ致サレバナラヌ問題デアルト思ヒマス、私共ハヤハリ増稅ト云フモノハ今日「インフレ」ヲ防止スベキ一ツノ重要ナル要素デアルト思ツテ居リマス、即チ金ガ餘計ニ出テ行ク、即チ公債ノ發行其ノ他ニ依ツテ資金融ガ市中ニ撒布致サレテ行クノデアリマスカラ、其ノ金ヲ出來ルダケ、市場ヨリ吸收致スト云フ途ハ税金ヨリ外ニナイ、若シ此ノ戰時ノ財政ガ公債ヲ發行シナイデ、百億圓ナラ百億圓ト云フモノガ戰費デアリ、其ノ百億圓ト云フモノガ全部稅デ、酒デアアラウガ、煙草デアアラウガ、左様ナ稅テ負擔サレテ居ルト云フコトナラバ、國ノ懐口ト國民ノ懐口合ヒトノ勘定ハ、結局百億圓受取ツテ百億圓撒布致サレルノデアリマスカラ、其ノ間ガトソノト云フコトニナル、隨テ物價ノ騰貴ト云フモノハ、唯通貨ノ流通高ト云フコトバカリ

デハ考ヘラレマセヌ、ソレハ物資ノ缺乏シテ居ルコトカラ來ル物價ノ騰貴ト云フコトハ考ヘラレマスカ、通貨ノ膨脹カラ來ル所ノ物價ノ騰貴ト云フモノハ起ラヌ管デアリマス、此ノ戰時ニ於テ左様ナ譯ニハ行カヌノデアリマスカラ、一面ニ於テ公債ガ發行サレ、又產業資金モ出テ來ル、其ノ公債ガ全部ガ全部消化致サレル、左様ナ譯ニモ行カヌノデアリマスカラ、ドウシテモ通貨ノ膨脹ニ相成ツテ來ル、其ノ通貨ヲ吸收致シマスニハ、實ハ稅ヨリ外ニハナイ、ソレデアリマスカラ、大局カラ考ヘマシレバ、通貨ノ流通高ヲ出來ルダケ減ラシテ「インフレ」傾向ヲ食止メルト云フコトニハ、私ハ稅ハ大キナ作用ヲナスモノト思フノデアリマス、其ノ一ツノ問題ニ付テ今仰シヤツタヤウナコトモ起ルト思フノデアリマス、併シナガラ今アナタノ御示シニナツタヤウナ藥草價ガ四十錢カラ六十錢ニ相成リ、又下駄ガ一足十五圓ニナル、ソレハヤハリ通貨ノ膨脹面カラ來テ居ル一ツノ影響テモアルカト考ヘルノデアリマス、通貨ノ中ノ多クノ部分ヲ政府ニ吸收シテ、サウシテ札ノ流通高ヲ少クシテ行クト云フコトハ、其ノ藥草價ガソレダケ上ルコトヲ防グ上ニ於テ效果ガアルト斯ク信ジテ居ルノデアリマス、又左様ナ意味合カラ言ツテ、今回ノ増稅ヲ計畫致シタ次第デアリマス、此ノ價格差補給金ヲ其ノ儘物價ノ上ニ轉嫁シテ行クカドウカト云フ問題ハ、今アナタノ御觸レニナツタ通り極メテ是ハ重大ナ問題デアリマス、アナタガ今御擧ゲニナツタ今日政府デ負擔ヲ致シテ居リマス、價格差補給金ト云フモノハ、食糧、軍需品等、各般ノモノヲ合セマシレバ、アナタノ今仰シヤ

ツタヤウニ、十數億トコロデハアリマ
スマイ、何十億ト云フモノヲ國デ負擔
ヲ致シテ居ルト思フデアリマス、其
ノ中大キナモノハ米ト石炭ダト思ヒマ
ス、斯ウ云フモノガ總テノ物價ノ上ル
一ツノ基礎ニ相成ルデアリマシテ、
是等ノ物價ガ上ルト、世ノ中ノ各般ノ
物價ガ上ル、米ガ上レバ勞務者ノ賃金
ニ必然的ニ影響シテ來ル、其ノ他各般
ニ影響ヲ及ボスト云フノデ、昭和十二
年以來折々上ゲタコトハアリマスケレド
モ、極メテ微弱ナ上ゲ方デアツテ、ア
トハ全部國デ其ノ價格差ヲ負擔シテ居
ル、石炭ニ付テモ各般ノ產業ニ影響ス
ルデアリマスカラ、ソレ等ノ物價ノ
コトヲ考ヘテ、大體ニ於テ國デ其ノ價
格差ヲ負擔シテ今日ニ至ツテ居ルコト
ハ今ノアナタノ仰セノ通りデアリマ
ス、是ハ先達テ森田サンノ御尋ネニモ
御答ヘシタノデアリマスガ、通貨ノ膨
脹面ヨリ考ヘレバ同ジコトデアリマ
ス、詰リソレダケノ金ト云フモノハ國
ノ懐ロカラ出テ行クカ、或ハ消費者ノ
懐ロカラ出テ行クノデアリマシテ、通
貨ノ流通高カラ言ヘバ變リハアリマセ
ヌ、此ノ間森田サンハ公債ハドウスル
カト云フ御話デアリマシタガ、公債ヲ
發行シタ所デ其ノ公債ニ代ル札ガ廻ッ
テ行クノデアリマス、若シ強ヒテ言フ
ノデアレバ、其ノ公債ノ利子ダケガ餘
計ニ流通面ニ廻ルト思フノデアリマ
ス、併シナガラ問題ハ通貨ノ問題バカ
リデナイ、詰リサウ云フモノガ基礎ニ
ナツテ總テノ物價ヲ搖リ動カスト云フ
所ニ、此ノ價格差補給金ノ担ヒ所ガアル
ト思フノデアリマス、ソレデ斯クノ如
キ政策ハ獨リ我が國ノ執ツテ居ル所バ
マス際ニハ、戰時物價トシテ各國ノ概

ネ執ツテ居ル所ノ一ツノ重要ナ政策デ
アリマス、詰リ物價ノ上ゲマイトスル
所ノ重要ナル政策デアルト思ヒマス、
唯今アナタノ仰シヤツタヤウニ、是ガ
各般ノコトニ及ソデ來ルト云フ點ニ至
リマスト、是ハ相當ニ問題ヲ包藏致シ
テ居ルノデアリマス、今日日本ニ於テ
ハ豫算デ負擔シテ居ル價格差、補給金
ト云フモノガ多過ギハセヌカ、一體大
藏大臣ハドウ考ヘテ云ルカト云フ御尋
ネデアリナラバ、私モ少シ多過ギルノ
デハナイカト實ハ内心考ヘテ居ルガ、
是ハ色々ナ事情カラ左様ニ相成ツテ居
ルデアリマス、大藏省トシテハ豫算
ノ方デアリマスカラ、出來ルダケ消費
者負擔ニ依ツテ之ヲ賄ツテ參リタイト
考ヘ、價格差補給金ノ範圍ノ擴張ニ付
テハ、是マデモ其ノ度毎ニ色々ナ意見
ヲ申シテ居ル次第デアリマス、併シ戰
局危急ニシテ政府デ買上ゲル物資等ニ
付テ一々算盤ヲ彈イテ居ルト云フ譯ニ
モ行カヌ場合モアリマスノデ、左様ナ
點ニ於テ今日當然消費者ノ負擔ニ移シ
テモ可ナリト認メラレルモノモ、國家
ニ於テ價格補償ヲ致シテ居ルモノガア
ルト思フノデアリマス、是ハ今因政府
ニ於テ其ノ設置ヲ決意致シテ居リマス
物價審議會ニ於テ、只今アナタノ仰セ
ニ相成リマシタヤウナ各般ノ物資ニ付
テ、何處マデ政府ガ負擔スルカ、又消
費者負擔ニスルカト云フコトヲ、十分
ニ検討致ス必要ガアルト思フノデアリ
マス、此ノ問題ハ極メテ重要ナ問題デ
アリマスノデ、私ガ此處デ右カ左カト
云フコトヲ言フ譯ニモ行カヌノデアリ
マスガ、左様ナヤウニ私ハ考ヘテ居ル
次第デアリマス

初ニ私ガ申上ゲタコトハ、大藏大臣ノ
御述ベニナツテ居ルコト少シモ變ラ
ナイト云フコトデアリマス、即チ通貨
ヲ澤山出サナイト云フコトハ、勤勞者
ニ増稅ヲシナイト云フコト、勤勞者ガ
今取ルダケデハドウシテモ足りナイノ
ダ、之ヲ若シ増稅サレバ、外ノ人カラ
出ルノダカラ餘分ニ出スコトニ相成ル
譯デアアル、ダカラ餘分ニ出サナイヤウ
ニ成タケ少クスル、サウシテ政府ハ、
今年ハ増稅ヲシタカツタ、煙草モ値上
ラシタカツタ、酒モ値上ラシタカツタ
ノダガ、決戰ノ今日ノ此ノ段階ニ於テ
ハ、ソノナコトヨリモ、現在ノ狀態デ
ウント引締メテヤツテ行クノダト云フ
風ニ御示シナツタ方ガ、皆ノ氣分ガ
ソコニ凝集サレテ來ルト思フ、是ハ考
ヘ方ノ違ヒデアリマセウカラ、ソレ等
ノコトヲ申上ゲルト議論ニナリマス
ガ、此ノ點ニ關シマシテハ、ドウモ私
ノ申述ベテ居ルコトヲ御用ヒ下サツタ
方ガ「インフレ」ニ拍車ヲ掛ケナイヤウ
ニナルト云フコトダケヲ申上ゲテ置キ
マス、唯御參考ニ十分採ツテ戴カレル
事實デアアラウト信ジテ居リマス、此ノ
點ハ重要ナコトデアリマスカラ申上ゲ
タ次第デアリマス

ソレカラ「インフレ」防止ノ上ニ付テ
斯ウ云フコトヲ大藏省デハ御承知ニナ
ツテイラツシヤルデセウカ、昨年九月
マデニ互ツテ、交易當團ヲシテ、非常
ナ高イ價格デ御買漁リヲササツタコト
ヲ私共耳ニシテ居リマスガ、是等ニ付
テ大藏大臣ハ御承知デアラレルカ、御
伺ヒ致シマス

○石渡國務大臣 所管事項デモゴザイ
マセヌノデ、ハツキリ私ハ其ノコトヲ
承知シテ居リマセヌ、唯必要ナ物資ニ付
テ相當買フ物ガアツタト云フコトハ聞
イテ居リマス

○瀧澤委員 ソコデ私ハ此ノ事ハ他ノ
所管外ノコトデアラスケレドモ、是
ガ昨日森田委員、今日モ小野寺委員ヨ
リモ御話ガアリマシタガ、何カ特別ナ
狀況ヲ以テ儲ケタノダカラ金ヲ取ルノ
ダ、先程モ泥棒カラハ取レナイノダト
云フ御話ガアリマシタガ、是ハ御尤モ
ナリノ諒解ノ下ニ澤山ノ金ヲ受取ツテ
アルノデスカラ、何處マデモ稅トシテ
十分ニ御取立テテ願ハナケレバナラナ
イ事柄デアアラウ、昨日ノ森田委員ノ御
話モ斯ウ云フ點ニアルダラウト私ハ信
ジテ居リマス、此ノ點御伺ヒ致シマス

○石渡國務大臣 只今御話ノアリマシ
タ點ニ付キマシテハ、是ハ相當資料モ
アリマスシ、又實情カラ言ヒマシテ
モ、課稅スルノ適當ト認メマシテ、
目下ソレモ「課稅」手續キヲ執ツテ居
ル次第デアリマス

○瀧澤委員 ソレカラ下級官吏ノ増俸
ト云フコトニ付テ御考慮ヲシテイラツ
シヤルヤウデアリマスルガ、其ノ他ニ
付テモ或ハ物價手當デアルトカ、何ト
カカントカ仰シヤルノダガ、役人ガ辭
メラレル時ニナルト、減俸前ノ本俸ニ
直シテ、恩給其ノ他ノモノハ總テ計算
セラレルヤウニナツテ居ルノデスケレ
ドモ、一體サウ云フ姑息ナコトヲ御止
メニナツテ、アノ減俸ナドト云フモノ
ハ御止メニナリマシテ、尙又俸給令ヲ
改正ナサルナラ十分改正ナスツテ、サ
ウシテ戰時中ハ此ノ俸給令デ行クンダ
ト云フヤウナコト、何モ百五十圓
ト御切リニナラナクテモ、何トカアノ
減俸令ノ如キハ御取止メニナツタ宜
カラウデハ、ナイカト云フコトヲ、何
年カ前ニ此ノ場所申上ゲタヤウニモ

私ハ存ジテ居リマスガ、此ノ點ニ對シ
テノ御考ヘヲ承リタイト思ヒマス

○石渡國務大臣 官吏ノ減俸ヲ復活ス
ル必要ハナイカト云フ御尋ネデアリマ
ス、官吏ノ待遇ニ付キマシテハ、先般政
府ニ於テモ、下級官吏——ト申シテハ
語弊ガアルト思フノデアリマスガ、百
五十圓ヲ超エザル月給者ニ對シマシ
テ、勤勞手當其ノ他實與ノ増額等ヲ決
定シタ次第デアリマスコトハ、前ニ申
述ベタ通りデアリマス、百五十圓ト切
ラナクトモモツト上ノ者ニモ増俸シタ
ナラバイ、デハナイカト云フ御話デモ
アリマスガ、閣議ニ於キマシテモ此ノ
點ニ付テハ色々意見ノ交換ヲ致シタ次
第デアリマスガ、今日ノ此ノ戰局逼迫シ
タル際ニ於テ、官吏全般ニ増俸ヲ致
スト云フコトハ、ドウモ國民ニ及ボス
所ノ影響宜シカラザルモノアリト認ム
ル次第デアリマス、即チ官吏ハ今日ア
ルガ儘ノ姿ニ於テ、給料ガ少クトモ專
心御勤キヲ致スベキモノデアアル、百五
十圓以下ノ者ダケニ付テ多少生活上
ノ苦痛ヲ緩和シタラドウダラウカ、斯
ウ云フ話ニ相成ツタノデアリマシテ、
隨ヒマシテ百五十圓以上ニ及バズ、斯
様ナコトニ相成ツテ居リマス

○瀧澤委員 御話ハ能ク分リマシタ
ガ、私ハ閣議デ御決定ニナリマシタカ
ラ已ムヲ得ナイコトト存ジテ居リマス
ガ、是ハモウ少シ御考慮ヲ願ハナケレ
バナラナイト思フ、ソレト共ニ會社經
理統制令ト云フヤウナモノデ、此ノ間
モ御話ガアリマシタケレドモ、アレ等
ノコトモ此ノ際時代ニ適應シナイ部面
ガ澤山アリマスカラ、アレハオ廢メニ
ナルカ改正サレルカ、ソレハ電車ノ中
ノ廣告ヲ御覽ニナレバ、警視廳消防官
滿十七歲以上四十歲マデ獨身者月給百

○瀧澤委員 從來ノ所ハ其ノ通りデ、アナタハ例ヘバ玉ノ井、龜戸ダト仰シヤルダラウト思ヒマスガ、其ノ外ニ斯ウ云フノ何箇所モ出來テ參ツテ居リマス、ソレハドウ云フ風ニ御取扱ニナリマスカ

○田中(豊)政府委員 最近從來ノ娼妓ト云フコトデ、チャント免許營業デアリマシタモノガ、地域ヲ移轉シマシテ地方廳ノ方針ニ依リマシテ、娼妓ノ免許ヲ與ヘナイデ從來ト同ジ營業ヲヤツテ居ル、同ジ形態デ同ジ營業ヲヤツテ居ルノデスガ、娼妓ノ免許ハナイト云ツタヤウナモノガ全國的ニ相當殖エテ參ツテ居リマス、之ニ對シマシテハ從來課稅シテ居ツタモノガ、唯縣ノ免許ガナイト云フコトダケデ、課稅ヲ致サナイト云フコトハ不合理デアル、又課稅致シテ居リマス他ノモノトノ不權衡ニモ相成リマスノデ、サウ云フモノニ對シマシテハ從來通り課稅ヲ繼續致シタイト思ツテ居リマス、唯從來カラ默認ノ形デゴザイマシタ御舉ゲニナリマシタ龜戸デアルトカ、玉ノ井ト云フモノニ付キマシテハ、從來ノ扱ヒヲ變更シナイ、斯様ナ考ヘデアリマス、此ノ點ハ内務省トモ打合せ済ミデアリマス

○瀧澤委員 其ノ點ニ付テ更ニ申上ゲタイガ、是ハ内務省側ニ申上ゲルコトデスケレドモ、御諒濟ミト言ハレマシタ、併シ此ノ頃若クハ産業戰士、又中年ノ者モ獨身生活ニナリマシタ者ガ非常ニ多イト思ヒマス、サウ致シマシテ、私ハ其ノ事件數ヲ今承知致シテ居リマセヌガ、相當性的ノ暴行罪ハ非常ニ多クナツタト承知シテ居リマス、主ニ是ハ若クモ御認メニナツテ課稅セラレルト云フコトナラ、高イコトヲオヤリ

ニナルトイカヌノデス、昨年御廢メニナツタヤウナ高級ノ所ニ對シテハ、百二十課ケヤウガ二百課ケヤウガ三百課ケヤウガ、ソレハ宜シウゴザイマスガ、此ノ稅率ヲ他ノモノト同ジヤウニ百二十課課ケニナルト云フコトハ、私ハ社會政策ノ上カラ見テ面白クナイヤウニ感ズテ居ルノデス、何故トナレバ、昔東京市ノ時代ニ於キマシテハ、斯ウ云フ稅金ノ附加稅ヲ課ケル時分ニ、娼妓ノ附加稅ト斯様ナモノノ附加稅トハ率ヲ非常ニ違ヘテ安クシテアツタ、是ガ東京ナドニ於ケル社會政策ノ通念デアツタ、是ハ内務省ト御打合せ濟ミダト言ハレルコトデアリマスカ

ラ、御打合せ済ミデ御出シニナツタコトハ、其ノ通りト私ハ承知致シマスガ、將來ニ於キマシテハ十分此ノ點ニ付テハ御考慮アル方ガ、私ハ宜イト思ヒマス、併シ私ハ是ハ内務省ノ取締其ノ他ニ付テ容易ナラザル問題ニナツテ居ルト信ジテ居リマスノデ、午後二時内務省ノ方ニモ御聽キシヨウト思ツテ居リマス、ドウカ此ノ點、左様ナ意見ガアルノダト云フコトヲ強ク御考ヘ置キテ戴キタイト思ツテ居リマス、大藏大臣ニ對スル私ノ質問ハ之ヲ以テ終リト致シマスガ、午後軍需省ト内務省トノ御出席ガアレバ、其ノ際ニ、二點御聽キ致シタイコトガアリマスカラ、左様御取計ラヒテ願ヒマス

○勝委員長 マダ大藏大臣ニ對スル質疑ノ通告ハ三人バカリ 殘ツテ居リマス、ソレデ明日出來ルナラバ午前中ニ大藏大臣ノ御苦勞ヲ願ヒタイト云フコトデ打合せ中デゴザイマス、午後ハ内務大臣並ニ内務省ノ政府委員ニ對スル質疑、引續イテ大藏省ノ政府委員ニ對スル質疑ヲヤルコトニ致シマス、サウ

シテ明日ノ午後ニ大藏省ノ政府委員ニ對スル質疑モ御願ヒシテ、大體質疑ハ明日一パイ位ニ纏メ上ゲタイト云フ考ヘデアリマス、ソレデハ是ニテ休憩致シマシテ、午後一時カラ開會致シマス

午後一時十五分開議

○勝委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、田中君ニ發言ヲ許シマス

○田中(藤)委員 大臣ニ御出席ヲ願ヒタイト思ツタノデスガ次官ガ見エテ居リマスカラ御伺ヒ致シマス、第一ニ御伺ヒシタイコトハ市町村民稅ノ增稅ニ關聯シテ、國民大衆ノ生活ニ及ボス影響如何ニ付テノ内務省ニ於ケル考慮如何ト云フコトヲ御伺ヒシタイ譯デアリマス、ト申シマスノハ、市町村民稅ノ增稅五割程度ノコトバ勿論國民大衆トシテハ欣ンデ納稅スル決意ヲ持ツテ居ルコトハ申上ゲルマデモアリマセス、併シナガラ今今ノ增稅ハ單ニ市町村民稅ノ增稅ニ止マラズ、所謂大衆稅デア

ハ勿論國民トシテハ宜シイ、一切ヲ擧ゲテ國家ニ奉仕スルコトハ此ノ戰時下ニ於テ、當然デアル、併シ其ノヤウナ二割切下生活ニ耐ヘルコトハ、生活ノ確保ト云フコトガ第一義デナケレバナラス、此ノ點ニ於テハ俸給生活者ニ對シテ相當手當ノ増ナドヲ考慮サレテ居リマス、併シ金錢ノ増ハ今日問題ニナリマセヌ、金錢ノ増ニ付テハ國民ハ關心ヲ持ツテ居ラス、寧ロ現在ノ配給ニ依ル生活ノ確保コソ國民ノ重大ナ關心ヲ持ツテ居ル所デアラウト思フ、其ノヤウナ次第デアリマスカラ、現在ノ配給ニ依ル生活確保ト云フコトニ付テノ御決意如何ヲ御伺ヒ致シタイ

○瀧尾政府委員 一應私カラ申上ゲマス、戰爭ヲ遂行致シマス上ニ於テ、國或ハ地方公共團體ノ戰爭遂行ノ爲ニ必要トスル經費ガ激増ノ一途ヲ辿ツテ居リマス關係上、國民ノ戰費負擔ノ程度モ非常ニ加重セラレテ參ツテ居リマスコトハ御指摘ノ通りデアリマス、此ノ戰爭ヲ勝抜キマス爲ニ可ナリ重イ負擔ヲ耐ヘ忍ンデヤツテ貰ハナケレバナラヌコトハ申上ゲマデモナイコト存ズルノデアリマス、一面御指摘ノ如ク段々此ノ負擔ガ過重ニナツテ參リマスレバ、ソレダケ國民生活ノ上ニモ響イテ來ル譯デアリマスカラ、餘程其ノ間ノコトニ付キマシテハ、考慮ヲ拂ヒツ、國民ノ生活ヲ確保スルコト云フ意味ニ於キマシテヤツテ參ラナケレバナラヌコトハ仰セノ通りト存ズル次第デアリマス、唯今回提案致シマシタ市町村民稅ノ引上ノ點ニ付テ申上ゲマスルナラバ、法案ニモゴザイマス通りニ、大體今日ノ各市町村ニ於ケル賦課ノ平均ノ限度ヲ五割引上ゲヨウト云フ案デ

○田中(藤)委員 市民稅ノ負擔ニ付テ私申上ゲタ如ク、決シテ是デ負擔過重デアルトカ何ト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、又地方團體ト致シマシテハ、寧ロ更ニ飛躍シテ市民稅ヲ增徴スベキデハナイカト云フ意見モアル譯ナデス、地方團體ノ財源ニ付テ窮乏致シテ居ル今日デアリマスルカラ、四千萬程度ノ増デハ何モナラザイト云フ意見ガアル譯ナデス、併シ私達ハ綜合ノ見地ニ立ツテ一般增稅、而モソレガ國民生活ニ及ボス影響如何ヲ考ヘナケレバナラヌコトヲ申上ゲタ譯ナデデアリマス、只今ノ御答辯ニ依リマスレバ、配給ニ依ル生活確保ハシナケレバナラヌト云フ點ニ對シテ、考慮ヲ拂ハレテ居ルト云フコトハ窺ヒ得ルノデア

等ト睨ミ合セ、又今日ノ市町村ノ財政負擔ノ狀況ト睨ミ合セマシテ、勿論市町村民稅ノ性格其ノモノヲ變更スル意思ハナイノデゴザイマスガ、此ノ程度ノ引上ト云フコトニナリマスレバ、左様無理ナ負擔ヲ課スルコトニハナラナイノデハナイカト云フヤウナ考ヘノ下ニ立案致シタヤウナ次第デゴザイマスノデ、其ノ點ハ御諒承願ヒタイト思フノデアリマス、何ト申シマシテモ今日諸物資ガ極メテ逼迫致シテ居リマスノデ、好ムト好マザルトニ拘ラズ、段々ト生活費ガ嵩ンデ居リマスル、狀況ハ、十分政府ト致シマシテモ留意シテ參ラナケレバナラナイコトデ

○田中(藤)委員 市民稅ノ負擔ニ付テ私申上ゲタ如ク、決シテ是デ負擔過重デアルトカ何ト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、又地方團體ト致シマシテハ、寧ロ更ニ飛躍シテ市民稅ヲ增徴スベキデハナイカト云フ意見モアル譯ナデス、地方團體ノ財源ニ付テ窮乏致シテ居ル今日デアリマスルカラ、四千萬程度ノ増デハ何モナラザイト云フ意見ガアル譯ナデス、併シ私達ハ綜合ノ見地ニ立ツテ一般增稅、而モソレガ國民生活ニ及ボス影響如何ヲ考ヘナケレバナラヌコトヲ申上ゲタ譯ナデデアリマス、只今ノ御答辯ニ依リマスレバ、配給ニ依ル生活確保ハシナケレバナラヌト云フ點ニ對シテ、考慮ヲ拂ハレテ居ルト云フコトハ窺ヒ得ルノデア

○田中(藤)委員 市民稅ノ負擔ニ付テ私申上ゲタ如ク、決シテ是デ負擔過重デアルトカ何ト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、又地方團體ト致シマシテハ、寧ロ更ニ飛躍シテ市民稅ヲ增徴スベキデハナイカト云フ意見モアル譯ナデス、地方團體ノ財源ニ付テ窮乏致シテ居ル今日デアリマスルカラ、四千萬程度ノ増デハ何モナラザイト云フ意見ガアル譯ナデス、併シ私達ハ綜合ノ見地ニ立ツテ一般增稅、而モソレガ國民生活ニ及ボス影響如何ヲ考ヘナケレバナラヌコトヲ申上ゲタ譯ナデデアリマス、只今ノ御答辯ニ依リマスレバ、配給ニ依ル生活確保ハシナケレバナラヌト云フ點ニ對シテ、考慮ヲ拂ハレテ居ルト云フコトハ窺ヒ得ルノデア

ドウ云フ施策ヲ講ジラレカト云フコトヲ此ノ機會ニ御示シ願ヘバ結構ト思ヒマス

○遷居政府委員 國民ノ配給生活ヲ確保シテ參ルコト云フハ戰爭遂行上缺クベカラザル要點デアルト、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、事柄ハ極メテ廣汎ニ互ツテ居リマスノデ、私カラ御返事申上ゲルコトガ果シテ適當デアリカドウカト云フ風ニモ考ヘル次第デアリマスルガ、私共ノ關係致シテ居リマスル部面カラ假ニ御答ヘヲ申上ゲルト致シマスルナラバ、何ト申シマシテモ配給ニ必要ナル物資ノ入手ト申シマスカ、獲得ト申シマスルカ、是等ノ方面ニ付テ十分努力シナケレバナリマセヌト同時ニ、之ヲ分ケル方、即チ配給其ノモノニ付テノ取扱ノ組織ナリ機構ナリニ付キマシテ完璧ノ期シテ參ラナケレバナラナイト思フノデアリマス、私共ノ關係シテ居ル面カラ申上ゲマスルナラバ、今日市町村或ハ其ノ下部機構ト致シマシテ、町内會或ハ部落會、或ハ其ノ下ノ隣組ト云フ風ナモノガ配給ノ面ニ於キマシテ非常ニ大キナ役割ヲ果シツ、アルト考ヘルノデアリマスガ、是ガ組織ヲ整備シ、又是ガ機能ヲ活潑ニ敏速ニ働カシメルヤウニ指導シテ參ラナケレバナラナイト思フノデアリマス、我々地方局ノ者ト致シマシテハ、此ノ方面ノ組織ノ充實或ハ指導ト云フコトニ付キマシテ八年來努力致シテ居ル次第デアリマスルガ、今後益々此ノ方面ノコトニ付キマシテハ組織ヲ整備致シマスルト同時ニ、色々ナ仕事ニ携ハツテ居リマスル所ノ職員等ノ指導等ニ付キマシテモ更ニ一層努力シテ參リマシテ、配給其ノモノガ適正ニ行ハレルヤウニ、且又敏速ニ行ハレルヤウニ努力シテ參リタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、是等ニ關係致シマシテハ、從來御協賛ヲ得マシテ、町内會部落會等ノ整備等ニ關シマシテ豫算モ若干戴イテ居ルノデゴザイマスガ、明年度ニ於キマシテモ更ニ之ヲ一段ト充實致シマシテ、一層旨ク參リマスルヤウニ努力致シテ參リタイト考ヘマス

○田中(護)委員 此ノ點ニ付テハ所管モ進フコトデアリマスカラ是レ以上何ヒマセヌ、願ハクバ國務大臣ヲ十分鞭撻セラレマシテ、此ノ面ノ國民大衆ノ生活確保ニ一段ノ努力ヲ賜ハラントコトヲ要望致シテ置キマス

次ニ御伺ヒ致シタイコトハ、國民生活ノ切下ノ要請デアアル、今次ノ増稅ニ即應致シマシテ、政府亦率先垂範シテ其ノ行政費ニ對スル切下ノ考慮ガナクテハ國民ニ對シテ相濟マヌノデハナイカト思ヒマス、内務省ニ於テハ各部面ニ所謂行政ノ簡素化、或ハ決戦行政ノ面ニ付テ如何ナル行政費切下ノ考慮ヲ拂ハレテ居ルカト云フコトヲ此ノ機會ニ伺ヒタイノデアリマス

○武知政府委員 御説ノヤウニ増稅ハ國民生活切下ノ要請デアアルト私モ思ヒマス、隨テ政府モ亦行政ノ簡素化ヲ圖ツテ決戦即應ノ行政ヲナスベキデハナイカト云フ御質問ハ洵ニ御尤モデゴザイマス、御同感ニ在ズルノデアリマス、御承知ノヤウニ政府ト致シマシテハ、既ニ數次ニ互ツテ行政機構ノ簡素化乃至行政事務ノ簡捷ヲ圖ツテ、決戦即應ノ體制整備ニ努メテ參ツテ居ルノデアリマスルガ、今日ノ時局ニ鑑ミマシテ、戰局ノ推移ニ對應シ、必要ニ應ジマシテハ、簡素強力ナ體制ヲ以テ決戦行政ノ實ヲ擧グルコトニ遺憾ナキヲ期シナケレバナラナイト存ジマス

○田中(護)委員 決戦行政ノ問題ニ付テハ政府ニ於テモ相當考慮サレテ居ルコトダト思ヒマスルガ、現在ノ熾烈ナ戰爭ノ段階ニ於テハ、尙ホ從來内務省ニ於テ御考ヘニナツテ居ル程度ハ戰爭ノ速度ニ合ハナイノデハナイカト思ヒマス、此ノ際飛躍シテ決戦行政體制ヲ執ルベキダト思フノデアリマス、中央ニ於テモ地方ニ於キマシテモ、官吏多キ爲ニ却テ仕事ガ多イ結果ヲ來シテ居ルノデハナイカト思ハレル節ガ可ナリ多イノデアリマス、役所ニ行ツデモ役人ハ相當居リマスガ、殆ド席ニ居ラヌト云フ實情ガ各方面ニアルヤウデアリマス、是ハ忙シイノカ暇ナノカ分リマセヌ、併シナガラ民間ニ於テハ役所ニ參ツテモデツトモ事ガ足ラナイ、寧ロサウシタ面倒ナ手續ハ止メテヤツテ、速戰即決ト言ヒマスカ、口頭受付デ直チニ解決スル體制ヲ執ルベキデハナイカト云フ聲ガ多イノデアリマス、而モ斯ウシタ聲ハ現ニ官吏半減論トモナリ、第一線行政ハ現ニ角ト致シマシテ、役所ノ人員ハ半分ニシテ宜イノデハナイカ、其ノ代リ俸給ハ倍増シテモ宜イデハナイカト云フ聲サハアル譯ナノデアリマス、斯ウシタ點カラ色々非難スレバ限リハアリマセヌガ、例ヘバ其ノ一ツト致シマシテ、所謂地方行政ノ中間機關デアアル地方事務所ノ如キハ之ヲ廢スベキデハナイカト云フ聲ガ現ニ起リツ、アリマス、此ノ點ニ付テノ當局ノ所信如何ト云フコトヲ御伺ヒ致シマス

○武知政府委員 御説ノヤウニ中間機關タル地方事務所ヲ廢シテ、行政ノ簡素化ヲ圖レト云フ聲ノアルコトハ私共

モ承ツテ居リマス、戰局ノ推移ニ從ヒマシ地方事務所ニ於テ扱フベキ事項ヤ範圍ガ著シク繁忙ヲ増シマシテ、ソレガ爲ニ設置當初ノ陣容、機構、權限等ヲ以テ致シマシテ、運営不十分デアアル、特ニ十分ナ處置ヲ致シ兼テ點點ガアツタカト私共モ之ヲ認メテ居リマス、併シ又振返ツテ考ヘテ見マス、地方事務所設置以來約二年半、其ノ間地方事務所ハ或ハ食糧ノ増産ニ、供出ニ、又生活物資ノ配給ニ、軍事援護、資源ノ回收、貯蓄ノ増強、サウ云ツタ方面ノ施策ニ相當ノ役割ヲ果シテ居リマス、尙ホ又各種ノ災害發生ニ際シマシテハ、救護、復興、復舊等ニ付キマシテハ、意外ニ其ノ機能ヲ發揮致シテ居ルノデゴザイマスノ點、地方事務所ハ大體ニ於テ其ノ設置ノ趣旨ヲ達成シツ、アルモノト認メテ居ルノデゴザイマス、御説ノヤウナ廢止ノ聲モアリ、且又最近當議會ニ地方事務所廢止ニ關スル建議案ガ提出サレルノデハアリマスマイカト云フヤウナコトモ傳ヘラレマスノデ、或ハ地方事務所ガ廢止ニナルノデハナイカト云ツタヤウナ考ヘヲ持チマシテ、多少危惧ノ念ヲ持ツテ居ル地方事務所員モゴザイマスノデ、此ノ際政府ノ所信ヲ明カニ致シテ置キタイト思ヒマス、今日政府ハ是ガ廢止ノ考ヘハゴザイマセヌ、無論地方事務所ニ付キマシテハ、今申シマシタヤウニ逐次其ノ權限、機構、陣容等ニ付テ改ムベキモノハ之ヲ改メマシテ、一層其ノ機能ヲ發揮ニ努メタイト考ヘテ居リマスノデ、御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

割ガ果シ得ルノデハナイカト云フコトヲ御考ヘ願ヒタイ、地方事務所ガナクテハサウシタ成績ヲ擧ゲ得ナイト云フコトハ、現在ノ市町村ニ對スル不信任ノ御意見ヂヤナイカト私ハ思フ、現在ノ市町村ニ優秀ナ者ガアルコトヲ私ハ確信シテ疑ヒマセヌ、隨テ現ニ地方事務所長ト市町村長ノ間ニ可ナリ官民扞格ト申シマスカ、官民乖離ノ事實ガ多イノデハナイカト思フノデアリマス、即チ地方事務所長ハ何等ノ權限ガナイノニモ拘リマセズ、權限アルガ如キ所謂官僚ノ最モ惡イ所ヲ露骨ニ出シマス關係デ、町村長ニ於テハ可ナリ反感ヲ持ツテ居ル、殊ニ吏員ノ間ニ於テモ所長排撃ノ聲ノアル面モ可ナリ多イヤウデアリマス、現ニ市町村長會議ニ於テ地方事務所廢止ニ付テ云フ聲ノ起ルガ如キハ、若シ廢止ニ其ノ機能十分ニ果シテ居リ、又眞ニ其ノ人事宜シキヲ得テ居リマシタナラバ、サウシタ聲ノ起ルベキ道理ハナイト私ハ信ジマス、而モ其ノ聲ガアルト云フコトハ、ヤハリ屋上屋ノ弊ガ顯著デアアル、而モ其ノ事務ガ却テ煩瑣ヲ加ヘテ居ル、形式主義的ナ雜務ガ殖エテ居ルコト云フノガ恐ラク實情デアナイカト思ヒマス、一例ヲ擧ゲマスレバ、町村カラ内務省ナリ或ハ道府縣等ニ對シテ提出致ス書類ノ如キモ悉ク地方事務所ヲ經由スル、經由スルノハ宜シイガ、其ノ地方事務所ニ對シテ又控ヘガ必要ダト云フコトニナリマシテ、一枚デ濟ンダモノガ二枚要リ三枚要ルト云フコトニナツテ、却テ煩雜サヲ増シテ居ル、サウシテ地方事務所ニ於テ煩雜サヲ増シテ直チニ解決出來ルナラ

割ガ果シ得ルノデハナイカト云フコトヲ御考ヘ願ヒタイ、地方事務所ガナクテハサウシタ成績ヲ擧ゲ得ナイト云フコトハ、現在ノ市町村ニ對スル不信任ノ御意見ヂヤナイカト私ハ思フ、現在ノ市町村ニ優秀ナ者ガアルコトヲ私ハ確信シテ疑ヒマセヌ、隨テ現ニ地方事務所長ト市町村長ノ間ニ可ナリ官民扞格ト申シマスカ、官民乖離ノ事實ガ多イノデハナイカト思フノデアリマス、即チ地方事務所長ハ何等ノ權限ガナイノニモ拘リマセズ、權限アルガ如キ所謂官僚ノ最モ惡イ所ヲ露骨ニ出シマス關係デ、町村長ニ於テハ可ナリ反感ヲ持ツテ居ル、殊ニ吏員ノ間ニ於テモ所長排撃ノ聲ノアル面モ可ナリ多イヤウデアリマス、現ニ市町村長會議ニ於テ地方事務所廢止ニ付テ云フ聲ノ起ルガ如キハ、若シ廢止ニ其ノ機能十分ニ果シテ居リ、又眞ニ其ノ人事宜シキヲ得テ居リマシタナラバ、サウシタ聲ノ起ルベキ道理ハナイト私ハ信ジマス、而モ其ノ聲ガアルト云フコトハ、ヤハリ屋上屋ノ弊ガ顯著デアアル、而モ其ノ事務ガ却テ煩瑣ヲ加ヘテ居ル、形式主義的ナ雜務ガ殖エテ居ルコト云フノガ恐ラク實情デアナイカト思ヒマス、一例ヲ擧ゲマスレバ、町村カラ内務省ナリ或ハ道府縣等ニ對シテ提出致ス書類ノ如キモ悉ク地方事務所ヲ經由スル、經由スルノハ宜シイガ、其ノ地方事務所ニ對シテ又控ヘガ必要ダト云フコトニナリマシテ、一枚デ濟ンダモノガ二枚要リ三枚要ルト云フコトニナツテ、却テ煩雜サヲ増シテ居ル、サウシテ地方事務所ニ於テ煩雜サヲ増シテ直チニ解決出來ルナラ

割ガ果シ得ルノデハナイカト云フコトヲ御考ヘ願ヒタイ、地方事務所ガナクテハサウシタ成績ヲ擧ゲ得ナイト云フコトハ、現在ノ市町村ニ對スル不信任ノ御意見ヂヤナイカト私ハ思フ、現在ノ市町村ニ優秀ナ者ガアルコトヲ私ハ確信シテ疑ヒマセヌ、隨テ現ニ地方事務所長ト市町村長ノ間ニ可ナリ官民扞格ト申シマスカ、官民乖離ノ事實ガ多イノデハナイカト思フノデアリマス、即チ地方事務所長ハ何等ノ權限ガナイノニモ拘リマセズ、權限アルガ如キ所謂官僚ノ最モ惡イ所ヲ露骨ニ出シマス關係デ、町村長ニ於テハ可ナリ反感ヲ持ツテ居ル、殊ニ吏員ノ間ニ於テモ所長排撃ノ聲ノアル面モ可ナリ多イヤウデアリマス、現ニ市町村長會議ニ於テ地方事務所廢止ニ付テ云フ聲ノ起ルガ如キハ、若シ廢止ニ其ノ機能十分ニ果シテ居リ、又眞ニ其ノ人事宜シキヲ得テ居リマシタナラバ、サウシタ聲ノ起ルベキ道理ハナイト私ハ信ジマス、而モ其ノ聲ガアルト云フコトハ、ヤハリ屋上屋ノ弊ガ顯著デアアル、而モ其ノ事務ガ却テ煩瑣ヲ加ヘテ居ル、形式主義的ナ雜務ガ殖エテ居ルコト云フノガ恐ラク實情デアナイカト思ヒマス、一例ヲ擧ゲマスレバ、町村カラ内務省ナリ或ハ道府縣等ニ對シテ提出致ス書類ノ如キモ悉ク地方事務所ヲ經由スル、經由スルノハ宜シイガ、其ノ地方事務所ニ對シテ又控ヘガ必要ダト云フコトニナリマシテ、一枚デ濟ンダモノガ二枚要リ三枚要ルト云フコトニナツテ、却テ煩雜サヲ増シテ居ル、サウシテ地方事務所ニ於テ煩雜サヲ増シテ直チニ解決出來ルナラ

割ガ果シ得ルノデハナイカト云フコトヲ御考ヘ願ヒタイ、地方事務所ガナクテハサウシタ成績ヲ擧ゲ得ナイト云フコトハ、現在ノ市町村ニ對スル不信任ノ御意見ヂヤナイカト私ハ思フ、現在ノ市町村ニ優秀ナ者ガアルコトヲ私ハ確信シテ疑ヒマセヌ、隨テ現ニ地方事務所長ト市町村長ノ間ニ可ナリ官民扞格ト申シマスカ、官民乖離ノ事實ガ多イノデハナイカト思フノデアリマス、即チ地方事務所長ハ何等ノ權限ガナイノニモ拘リマセズ、權限アルガ如キ所謂官僚ノ最モ惡イ所ヲ露骨ニ出シマス關係デ、町村長ニ於テハ可ナリ反感ヲ持ツテ居ル、殊ニ吏員ノ間ニ於テモ所長排撃ノ聲ノアル面モ可ナリ多イヤウデアリマス、現ニ市町村長會議ニ於テ地方事務所廢止ニ付テ云フ聲ノ起ルガ如キハ、若シ廢止ニ其ノ機能十分ニ果シテ居リ、又眞ニ其ノ人事宜シキヲ得テ居リマシタナラバ、サウシタ聲ノ起ルベキ道理ハナイト私ハ信ジマス、而モ其ノ聲ガアルト云フコトハ、ヤハリ屋上屋ノ弊ガ顯著デアアル、而モ其ノ事務ガ却テ煩瑣ヲ加ヘテ居ル、形式主義的ナ雜務ガ殖エテ居ルコト云フノガ恐ラク實情デアナイカト思ヒマス、一例ヲ擧ゲマスレバ、町村カラ内務省ナリ或ハ道府縣等ニ對シテ提出致ス書類ノ如キモ悉ク地方事務所ヲ經由スル、經由スルノハ宜シイガ、其ノ地方事務所ニ對シテ又控ヘガ必要ダト云フコトニナリマシテ、一枚デ濟ンダモノガ二枚要リ三枚要ルト云フコトニナツテ、却テ煩雜サヲ増シテ居ル、サウシテ地方事務所ニ於テ煩雜サヲ増シテ直チニ解決出來ルナラ

結構ダガ、其ノ爲ニ却テ日子ヲ要スル
ト云フコトニ相成ツテ居ル、戰時ノ所
謂迅速果敢ニ行政ノ第一線行動ヲシナ
ケレバナラヌ時ニ、サウ云フ日子ヲ要
シ、不要ナル手数ヲ要シ、不要ナル紙
ヲ使ハナケレバナラヌト云フヤウナコ
トハ、何トシテモ是ハ考ヘナケレバ
ラヌノデハナイカト思フノデアリマ
ス、斯様ナ譯デアリマスノデ、在來ノ
實情カラ見テ相當ナ役割ヲ果シテ居
ル申シマシテモ、ソレハ寧ろ横道ヲシ
テ居ツタノデハナイカト云フ感シガ致
シマス、横道ヲシテ、其ノ道路トシテ
ノ役割ヲ果シテ居ツタカラト云ツ
テ、其ノ横道ヲ尙ホ殘サナケレバナラ
ヌト云フ理由ハ私共毫モナイノデハ
ナイカト思ヒマス、即チ私ハ此ノ際地方
事務所ノ實情ヲ再檢討セラレマシテ、
地方事務所ヲ廢止セラレルコトコソ眞
ニ決戦行政ニ即應セル所以ダト考ヘマ
スノデ、是ハ政務次官ヨリモ長官ニヨ
ク話サレテ、願ハクバ廢止ノ建議ヲ容
レラレンコトヲ要望致シテ置キマス
(拍手)

次ニ御伺ヒ致シタイコトハ、今次ノ
改正ニ依リマシテ窮乏セル地方財政ノ
財源トシテ、果シテ是デ十分カドウカ
ト云フ點ガ可ナリ疑問デハナイカト思
フノデアリマス、殊ニ只今法規ヲ頂戴
致シマシテ能ク讀ンデ居リマセヌガ、
道府縣ノ配付税ニ於テハ、今度ノ改正
ニ於テ約四割ノ増ト相成リマス、市町
村配付税ニ於テハ約二割ノ増デアリマ
ス、道府縣財政ト市町村ノ財政ト何
レガ豐カデアアルカト云フコトハ、是ハ
申上グルマデモアリマセヌガ、臺所ガ
大キケレバ大キイダケ其ノ財政經理ノ
上ニ裕トリガ出來ルノデハナイカト思
フノデアリマス、之ニ反シマシテ市町

村ニ於テハ少イ財源、小サイ臺所デアリ
マスノデ、其ノ經理ノ裕トリガ極メテ
少イト云フコトニ相成ルノデハナイカ
ト思フノデアリマス、斯ウ云フ觀點カ
ラ致シマス、今度ノ第十條ノ改正ノ
如キハ寧ろ其ノ儘ニ置イテオイト戴イ
テ、市町村財政ヲ豐カニスル途ヲ講ゼ
ラレルコト市町村財政、戰時下ニ於ケ
ル末端行政ノ最モ忙シイ面ニ對スル財
源ヲ與ヘル所以デハナイカト思フノデ
アリマス、此ノ點ニ付テ如何ナル御所
見ヲ有セラレルカヲ聽キタイト思ヒマ
ス

○濶尾政府委員 今度ノ改正ニ依ツテ
現在急激ニ膨脹致シテ居ル地方ノ財政
需要ヲ賄ヒ切レルカドウカ、ソレカラ
道府縣ト市町村トノ財政狀況ニ鑑ミ
テ、十條ノ割振ノ率ハ其ノ儘ニ據エ置
イタ方ガ宜クハナイカ、斯ウ云フ御趣
旨ノ御質問ト拜聽致シタノデアリマス
ガ、地方團體ノ急激ニ膨脹シテ居リマ
ス財政需要ニ對スル財源ノ問題ヲ考ヘ
マスル場合ニハ、勿論此ノ地方稅或
ハ地方分與稅法ト云フヤウナモノニ
依リ點モ考ヘラレナケレバナラヌノ
デアリマスガ、單純ニ地方分與稅法
ノ改正ノミヲ以テ財源ノ問題ヲ解決
スルト云フ譯ニハ參ラナイダラウト思
フノデアリマス、此ノ財源ノ供與ノ方
法ト致シマシテハ、分與稅法ニ依リ地
方分與稅ノ増額ヲ圖ツテ行クト云フコ
トモ一ツノ方法デゴザイマス、ソレカ
ラ又各種ノ事業ニ伴フ國庫ノ助成金ノ
増額ヲ圖ツテ行クト云フコトモ一ツノ
方法デアラウト思フノデアリマス、又
所謂地方稅ノ面ニ於テ増收等ノコトヲ
考ヘテ參ルト云フコトモ一ツノ方法カ
ト思フノデアリマス、方法ハ色々アラ
ウカト思フノデアリマス、差當リ明年

度ノ地方財政、殊ニ稅其ノ他ノ一般財
源ヲ以テ賄フコトヲ適當トスルヤウナ
事業ニ對シマシテ、ドウ云フ風ニナツ
テ居ルカト云フコトヲ一應申上ゲテ見
タイト思ヒマス、之ニ依リマス、今
回配付稅ノ分與率ヲ改正致シマスル結
果約一億五千萬圓ノ増額トナリマス、
ソレカラ分與稅法ノ第七條ノ規定ヲ運
用致シマシテ、配付稅ノ増額シテ分與
致シマス關係ガ約一億九千七百萬圓バ
カリニ相成ツテ居ルノデアリマス、ソ
レカラ地方稅法ノ改正ト致シマシテ、
市町村民稅ノ引上ニ依リマスルモノガ
約四千萬圓位增收トナル見込デアリマ
ス、又此ノ法律ト直接關係ハゴザイマ
セヌケレドモ、明年度新タニ地方ノ財
政ノ爲ニ考ヘラレテ居リマス、今同ノ議
會デ御協贊ヲ仰グコトニナツテ居ルノ
デアリマスガ、從來軍ノ關係施設、或
ハ又是ト密接ナ關係ノアリマス所ノ軍
需工場等ガ各地ニ今日設置サレテ居リ
マス關係上、一面ニ於テハ稅收入ガ却
テ減少スルト云フ風ナ場合モゴザイマ
スシ、又ソレ等ノ施設ニ伴ヒマシテ、
當該市町村ニ於テハ教育費其ノ他色々
ノ面ニ於キマシテ出費ガ殖エテ居ルト
云フヤウナ關係モゴザイマスノデ、ソ
レ等ノ點ヲ勘案致シマシテ、今回特ニ
サウ云フ關係ノ深イ市町村ノ財政ヲ援
助スル意味ニ於キマシテ、特別ナ補給
金ヲ豫算ニ計上致シテ居リマス、是ガ
一千萬圓チヨットデアリマス、ソレカ
ラ又從來町村ノ應召職員ノ充實助成ト
云フコトヲ致シテ居ルノデアリマス
ガ、段々ト應召職員ガ殖エテ參リマシ
テ、都道府縣或ハ市等ニ於ケル應召吏
員ノ關係上俸給費等ノ負擔ガ可ナリ増
額シテ居リマスノデ、ソレ等ニ對スル

補給金トシテ約一千三百萬圓位豫算ニ
計上シテ居ル、斯様ニ色々ナ方法ヲ用
ヒテ充足シテ居リマスノデ、只今申シ
マシタ數字ヲ總計致シマシテモ、大體
三億六七千萬圓ノ増額ト云フ風ナコト
ニ相成ツテ居ルノデアリマス、之ニ先
ノ三收益稅ノ増稅ニ依ル增收ト云フ風
ナコトヲ考ヘテ參リマスルト、大體此
ノ程度ノ取扱ニ依リマシテ、明年度ノ
地方財政ノ充足ハ先ヅノヤツテ行ケ
ルモノデハナイカラウカ、斯ウ云フ風ニ
マア全體的ニハ考ヘテ居ル次第デアリ
マス

ソレカライマ一點ノ、道府縣ト市町
村トノ割振ノ關係デゴザイマスガ、地
方分與稅法ガ制定セラレマシタ當初ニ
於キマシテハ、御承知ノヤウニ道府縣
ト市町村トノ割振ノ關係ガ、道府縣六
十二、市町村三十八ト云フ割合デアッ
タノデゴザイマスガ、其ノ後段々ト實
情ヲ見テ居リマス、ドウモ此ノ市町
村ノ財政ノ狀況ノ方ガ道府縣ニ比較致
シマシテ、窮屈デハナイカト云フ風ニ
見受ケラレマシタノデ、今日マデ二回
ニ互リマシテ此ノ割振ヲ改正シテ參ッ
テ居ルノデアリマス、現在ハ御承知ノ
ヤウニ百分ノ六十、片方ハ百分ノ四十
ト云フ、六十對四十ノ割合ニナツテ居
ルノデゴザイマス、其ノ結果市町村ノ
財政ハ或ル程度緩和セラレタ所ヘ、其
ノ後國民學校或ハ青年學校職員諸給與
ノ府縣費移管ト云フコトガゴザイマシ
テ、是等ノ關係ニ於キマシテ、市町村
ニ於テハ約九千數百萬圓ノ財源ノ餘裕
ヲ得ルコトナリ、道府縣ニ於キマシテ
ハ其ノ結果ト致シマシテ、一億數百萬
圓ノ新タナル負擔増ト云フヤウナ結果
ト相成リマシタノデ、今日トナリマス
ト道府縣ノ方ガ可ナリ又財政狀況ガ窮屈

ニナツテ來ルト云フ風ニモ考ヘラレ
ルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ際分與
稅法ノ平年度化致シマスル際ニ手直シ
ト致シマシテ、色々計算スレバ出來
ルノデアリマスルガ、兎モ角一應此ノ
法制定當時ノ割振程度ニハ戻サナクチ
ヤイカヌデハナイカ、斯様ニ考ヘマシ
テ、ソレト今同政府ノ施策トシテ實施
セラレマスル下級職員ノ待遇改善ニ伴
フ地方職員ノ待遇改善ノ財源ヲ配付稅
ニ於テ確保スルト云フコトニナリマシ
タモノトノ計算ヲ合セマシテ、道府縣
ヲ六十三、市町村ヲ三十七ト云フ風ナ
割合ニ改正シヨウトスル譯デアリマ
ス、嚴密ニ唯ソレダケノ計算カラ申シ
マスルト、實ハモウ少シ道府縣ノ方ノ
率ヲ多クシナクテハナイラヌト云フコト
ニモナルカト思フノデアリマス、併シ
御話ニモゴザイマシタヤウニ、何ト申
シマシテモ、道府縣ノ方ハ市町村ニ比
較致シマスレバ、財政力ガ強イモノト
考ヘラレマスルノデ、相當——有利不利
ト云フヤウナ言葉ヲ使フコトハ如何カ
ト思ヒマスルケレドモ、市町村ノ方ニ
手厚クスル意味ニ於キマシテ、此ノ程
度ノ割振ヲ改正ト云フコトニ致シマシ
タ次第デアリマス、ドウゾ御諒承願ヒ
タイト思ヒマス

○田中(藤)委員 大體分リマシタガ、
第十條ノ改正ハ元ノ狀態ニ還ルト云フ
譯デアリマスルガ、制定當時ハ寧ろ當
時ノ市町村財政ノ現狀ニ變更ヲ加フル
コトナク、改正ノ目的ヲ達シタカト考
ヘテ居リマス、五年間ニ於ケル實績ニ
依ツテ斯ウ云フコトニナツタノダト云
フコトデアレバ兎ニ角、改正ノ理由ト
シテハ先刻モ御話ノアツタ如クニ、國
民學校ノ教職員費ノ道府縣負擔ニ依ル
財政負擔ノ増加ニ鑑ミテ、此ノ配付率

ニナツテ來ルト云フ風ニモ考ヘラレ
ルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ際分與
稅法ノ平年度化致シマスル際ニ手直シ
ト致シマシテ、色々計算スレバ出來
ルノデアリマスルガ、兎モ角一應此ノ
法制定當時ノ割振程度ニハ戻サナクチ
ヤイカヌデハナイカ、斯様ニ考ヘマシ
テ、ソレト今同政府ノ施策トシテ實施
セラレマスル下級職員ノ待遇改善ニ伴
フ地方職員ノ待遇改善ノ財源ヲ配付稅
ニ於テ確保スルト云フコトニナリマシ
タモノトノ計算ヲ合セマシテ、道府縣
ヲ六十三、市町村ヲ三十七ト云フ風ナ
割合ニ改正シヨウトスル譯デアリマ
ス、嚴密ニ唯ソレダケノ計算カラ申シ
マスルト、實ハモウ少シ道府縣ノ方ノ
率ヲ多クシナクテハナイラヌト云フコト
ニモナルカト思フノデアリマス、併シ
御話ニモゴザイマシタヤウニ、何ト申
シマシテモ、道府縣ノ方ハ市町村ニ比
較致シマスレバ、財政力ガ強イモノト
考ヘラレマスルノデ、相當——有利不利
ト云フヤウナ言葉ヲ使フコトハ如何カ
ト思ヒマスルケレドモ、市町村ノ方ニ
手厚クスル意味ニ於キマシテ、此ノ程
度ノ割振ヲ改正ト云フコトニ致シマシ
タ次第デアリマス、ドウゾ御諒承願ヒ
タイト思ヒマス

ヲ變更シタノダト云フコトニ相成ツテ居ツタト思フノデアリマス、元ニ還ルト云フ根據ニ付テハ一寸背キ難イト思フノデアリマス、併シ是ハ理窟デアリマスルカラ敢テ申シマセヌ、ソコ更ニ御伺ヒ致シタイコトハ、最近ノ防空施設其ノ他戰時施設ニ關スル町村ニ於ケル經費ノ増加ハ極メテ著シイノデアリカト思ヒマス、斯ウシタ關係デアリ起債ノ要請ガアルカト思ヒマスルガ、此ノ地方團體ノ起債ノ表ニ依ツテ見マスルト、十八年度ニ於テ四億七千九百萬圓ノ起債ガアルヤウデアリマシテ、恐ラク是ハ十九年度、二十年度ニ於テハ更ニ著シク殖エルノデアリカト思ヒマス、ソコデ斯ウシタ、地方團體ノ起債ニ付テハ、如何ナル限度ニ於テ、如何ナル費目ニ於テ御許シナルカドウカ、大體ノ御方針ヲ此ノ機會ニ伺ヒタイト思ヒマス

程度デアリマシテ、地方ノ負擔ノ分ガ半分ヨリ稍、多イ程度デアリマスガ、十九年度ニナリマシテハ、國ノ負擔ノ方ガ七割ヲ超エルノデアリカト思ヒマス、此ノ防空關係經費ノ地方負擔ニ屬スル分ニ付キマシテハ、各地方團體ニ於キマシテ、財源ニ餘裕ノアル限リハ、其ノ自分ノ持つテ居ル財源ニ據ラシメテ居ルノデアリマスルケレドモ、何ト申シマシテモ急速ニヤラナケレバナラナイ仕事デアリマスノデ、其ノ餘裕ノナイ團體ニ付キマシテハ、全部起債ヲ認メテ居ル次第デアリマス

ガ、本當デヤナイカト思フノデアリマスガ、斯ウシタ點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

此ノ起債ノ元利償還ト云フコトニ付キマシテハ、地方ノ財政需要トシテ考慮ニ入レマシテ、ソレニ對シテ適當ナ配付稅ノ分與トシテ行クト云フ仕組ニナツテ居ルノデアリマシテ、單ニ補助ノミヲ以テ調弊セシムルト云フヤウナ考ヘ方ハ致シテ居リマセヌノデス、此ノ點ハ一ツ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス尙又今日ノ如キ非常ニ激シイ戰局ノ下ニ於ケル財政デゴザイマスノデ、色トト地方ノ負擔増シテ來ルト考ヘルノデアリマス、是等ニ付キマシテハ今直チニドウスル、斯ウスルト云フ譯ニモ參ラナイコトデアラウカト思フノデアリマス、ヤハリ終局的ニハ、政府トシテ相當其ノ問題ハ大キク取上ゲテ行カナケレバナラヌト云フ性質ヲ持つタ問題デアラウト、私共モ考ヘテ居ル次第デアリマス、御質問ノ御趣意ニ付キマシテハ十分留意シマシテ、今後トモ地方ノ財政、地方財源ノ賦與ニ付キマシテハ、遺憾ナキヤウ期シテ參リタイト思ツテ居リマス

ニ實ニ堪ヘナイト思フ、斯ウ云フ譯デアリマスノデ、市町村財政ニ付テハ更ニ彈力性ノアル財源ヲ與ヘラレコトガ大事ダト思ヒマス、補助金ノ額如何ナドハ我々ハ問題ト致シマセヌ、若シ補助金ニ於テ一切サウ云フ國政事務ヲ賄フト云フコトデアレバ、大膽ニ其ノ全額ヲ與ヘラレテ勇敢ニ其ノ仕事ヲ進メラレルコトガ宜イト思フノデアリマス、併シ是ハ意見ニナリマスカラ是レ以上ハ申上ゲマセヌ、大臣カラ聞キタイコトモアリマスガ、私ノ質問ハ是デ打切ツテ置キマス

○大野政府委員 防空關係經費ノ増嵩ノ狀態ニ付テノ御尋ネデアツタト思ヒマスガ、御話ノ如ク防空關係經費ハ年々相當増シテ參ツテ居リマス、此ノ數年間ノ狀況ヲ見テ參リマス、十六、十七、八年ニ比ベマシテ十九年ハマダ年度半バデアリマスルケレドモ、著シク多額ニ上ルノデアリカト思フノデアリマス、是ハ御承知ノ通り建物疎開、或ハ學童ノ集團疎開ト云ツタヤウナ關係ノ大口ノモノガ出テ參リマシタノデ、前數箇年ニ比シマスレバ非常ナ増額ニナルノデアリカト考ヘラレルノデアリマス、併シ總額ノ増額ニ伴ヒマシテ、國庫ノ補助モ非常ニ殖エテ參ツテ居リマス、此ノ數年間ノ防空關係經費ノ國ノ負擔ト、地方ノ負擔トノ割振ヲ比ベテ見マスルト、十八年度ニ於キマシテハ國ノ負擔ハ半分ヨリ稍、少イ

○田中(藤)委員 十九年度ニ於テハ起債ガ著シク多額ニ上ルト云フコトデアリマスルガ洵ニサウダト思ヒマス、併シ斯ウシタ起債ノ増加ニ對シマシテ、將來是ガ償還財源トシテ何等カノ見透シガナクテハ、地方財政ガ破綻ニ瀕スルコトハ當然ダト思ヒマス、言換ヘルト地方稅、分與稅ニ於テハ相當制限サレテ居リマシテ、彈力性ガナイコトモ事實デアリマスルノデ、サウシタ多額ノ起債ヲ起スト云フコトニ依ツテ、地方財政ヲ窮迫ニ陥レシメルヨリモ、更ニ進ンデサウシタ防空施設ニ關スル經費ナドハ、國デ負擔スベキ性質ノモノデアル以上ハ、寧ロ全額國庫ニ於テ負擔サレテモ宜イデヤナイカト思ハレ

○田中(藤)委員 大體御答辯ニ依ツテ能ク分リマシタガ、要スルニ今日ノ市町村ニ於ケル行政ト云フノハ、一切ガ戰爭遂行ノ行政デアリカト思ヒマス、言換ヘラバ國家ノ要請ニ即スル仕事デアリカト思フノデアリマス、若シ郷土防衛ハ所謂郷土ニ於テ負擔スベキモノダトスレバ、其ノ郷土ニ於テソレゾレノ財源ヲ與ヘラレテ居レバ、是ハ問題デアリマセヌ、併シソレゾレノ財源ヲ與フルコトニ極メテ嚴ニ制約サレテ居ル今日ニ於テ、負擔區分ガ疑問ダカラ國庫トシテハ補助シナイノダト云フヤウナコトデ、其ノ仕事一々ニ付テ財源ヲ考慮シナケレバナラヌト云フコトニナルト、私ハ其ノ仕事ヤル煩

○小野寺委員 簡單ニ田中委員ノ質問サレマシタコトニ關聯ノアルコトヲ申シマシテ御意見ヲ御伺ヒ致シマス、戰局ノ様相カラシマシテ、市町村財政ノ窮迫ハ段々今應答ノアリマシタ通りデアリマス、サウ云フ所カラ此ノ二十年度ノ府縣市町村ノ財源ニ付テハ、大變考慮ヲ拂ハレテ居ルヤウデアリマシテ、洵ニ適切ナル御處置ヲナシテ下サツタト存ジマス、私ハ市町村ノ中ニハ現在窮乏セル財政下ニ於テ戰局ニ伴フ緊急施設ヲシナケレバナラヌ所ノ事案ガ相當アルノデヤナイカト思ヒマス、サウ云フ點ニ付テハ國ノ補助ガアリ或ハ起債ノ途モアリ、色々アルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ臨機適應ノ處置ヲ機ヲ失セズ執リ得ルヤウニ、市町村ハ相當ナ蓄積ヲスルヤウニ、市町村ノ財政ヲ培養シテ戴クト云フ途ハナイモノカ、地方稅ノ増徴、分與稅ノ増額等色々アルノデアリマスガ、私見トシマシテハ、分與稅ヲ増額シテ戴クト云フコトガ最モ手近イ、其ノ管理ノ方法等ニ付キマシテハ相當ナル手段ヲ講ジテ戴ケバ、ソレダケハ手ヲ付ケズニ萬一

○田中(藤)委員 十九年度ニ於テハ起債ガ著シク多額ニ上ルト云フコトデアリマスルガ洵ニサウダト思ヒマス、併シ斯ウシタ起債ノ増加ニ對シマシテ、將來是ガ償還財源トシテ何等カノ見透シガナクテハ、地方財政ガ破綻ニ瀕スルコトハ當然ダト思ヒマス、言換ヘルト地方稅、分與稅ニ於テハ相當制限サレテ居リマシテ、彈力性ガナイコトモ事實デアリマスルノデ、サウシタ多額ノ起債ヲ起スト云フコトニ依ツテ、地方財政ヲ窮迫ニ陥レシメルヨリモ、更ニ進ンデサウシタ防空施設ニ關スル經費ナドハ、國デ負擔スベキ性質ノモノデアル以上ハ、寧ロ全額國庫ニ於テ負擔サレテモ宜イデヤナイカト思ハレ

場其ノ他ニ於テハ、國ニ於テ全額負擔スルコト云フヤウナコトモ、現ニ聲明サレテ居ルヤウナ現實デアリマスルノデ、況ヤ市町村ガ國ノ要請ニ依リ防空施設ナドヲヤリマシタ場合ニ於テ、其ノ幾分カラ補助スルト云フガ如キ態度デハドウカト思ヒマス、之ヲ積極的ニヤラスベキモノナラバ、國庫ガ全部責任ヲ持つノダト云フ態度ヲ御示シナルノ

○田中(藤)委員 大體御答辯ニ依ツテ能ク分リマシタガ、要スルニ今日ノ市町村ニ於ケル行政ト云フノハ、一切ガ戰爭遂行ノ行政デアリカト思ヒマス、言換ヘラバ國家ノ要請ニ即スル仕事デアリカト思フノデアリマス、若シ郷土防衛ハ所謂郷土ニ於テ負擔スベキモノダトスレバ、其ノ郷土ニ於テソレゾレノ財源ヲ與ヘラレテ居レバ、是ハ問題デアリマセヌ、併シソレゾレノ財源ヲ與フルコトニ極メテ嚴ニ制約サレテ居ル今日ニ於テ、負擔區分ガ疑問ダカラ國庫トシテハ補助シナイノダト云フヤウナコトデ、其ノ仕事一々ニ付テ財源ヲ考慮シナケレバナラヌト云フコトニナルト、私ハ其ノ仕事ヤル煩

○小野寺委員 簡單ニ田中委員ノ質問サレマシタコトニ關聯ノアルコトヲ申シマシテ御意見ヲ御伺ヒ致シマス、戰局ノ様相カラシマシテ、市町村財政ノ窮迫ハ段々今應答ノアリマシタ通りデアリマス、サウ云フ所カラ此ノ二十年度ノ府縣市町村ノ財源ニ付テハ、大變考慮ヲ拂ハレテ居ルヤウデアリマシテ、洵ニ適切ナル御處置ヲナシテ下サツタト存ジマス、私ハ市町村ノ中ニハ現在窮乏セル財政下ニ於テ戰局ニ伴フ緊急施設ヲシナケレバナラヌ所ノ事案ガ相當アルノデヤナイカト思ヒマス、サウ云フ點ニ付テハ國ノ補助ガアリ或ハ起債ノ途モアリ、色々アルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ臨機適應ノ處置ヲ機ヲ失セズ執リ得ルヤウニ、市町村ハ相當ナ蓄積ヲスルヤウニ、市町村ノ財政ヲ培養シテ戴クト云フ途ハナイモノカ、地方稅ノ増徴、分與稅ノ増額等色々アルノデアリマスガ、私見トシマシテハ、分與稅ヲ増額シテ戴クト云フコトガ最モ手近イ、其ノ管理ノ方法等ニ付キマシテハ相當ナル手段ヲ講ジテ戴ケバ、ソレダケハ手ヲ付ケズニ萬一

○小野寺委員 簡單ニ田中委員ノ質問サレマシタコトニ關聯ノアルコトヲ申シマシテ御意見ヲ御伺ヒ致シマス、戰局ノ様相カラシマシテ、市町村財政ノ窮迫ハ段々今應答ノアリマシタ通りデアリマス、サウ云フ所カラ此ノ二十年度ノ府縣市町村ノ財源ニ付テハ、大變考慮ヲ拂ハレテ居ルヤウデアリマシテ、洵ニ適切ナル御處置ヲナシテ下サツタト存ジマス、私ハ市町村ノ中ニハ現在窮乏セル財政下ニ於テ戰局ニ伴フ緊急施設ヲシナケレバナラヌ所ノ事案ガ相當アルノデヤナイカト思ヒマス、サウ云フ點ニ付テハ國ノ補助ガアリ或ハ起債ノ途モアリ、色々アルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ臨機適應ノ處置ヲ機ヲ失セズ執リ得ルヤウニ、市町村ハ相當ナ蓄積ヲスルヤウニ、市町村ノ財政ヲ培養シテ戴クト云フ途ハナイモノカ、地方稅ノ増徴、分與稅ノ増額等色々アルノデアリマスガ、私見トシマシテハ、分與稅ヲ増額シテ戴クト云フコトガ最モ手近イ、其ノ管理ノ方法等ニ付キマシテハ相當ナル手段ヲ講ジテ戴ケバ、ソレダケハ手ヲ付ケズニ萬一

ノ場合ニ使フコトガ出來ル、寶物ニシテ取ツテ置クト云フコトガ出來ルダラウ、斯ウ思ハレマス、斯ウ云フ點ニ付テハ内務當局ハ非常ニ御心配下スツテ居リ、又大藏省ノ當局モ此ノ點ニ付テハ深キ考慮ヲ拂ツテ戴イテ居ルコトト存ジマスガ、現在ヨリモモウ一步ヲ加ヘテ戴クト云フ譯ニ行カヌデセウカ、此ノ點ハ色々ノ點ニ付テ遺憾ナ點ガアリ機宜ヲ失スルヤウナ虞ノアル場合ヲ想像サレレドアリマス、此ノ點ニ對スル御所見ヲ御伺ヒ致シタイ

○瀧尾政府委員 御説ノ如ク、今日ノヤウナ時局デゴザイマスノデ、年度ノ途中デ緊急ノ施策ヲシナケレバナラナイコトカラ、不時ノ出費ヲ餘儀ナクセラレト云フ場合モ屢、アルコトト思ヒマス、之ニ對シマシテソレニ必要ナ財源ヲ何時デモ捻出シ得ルト云フ風ニ相當ノ財源ヲ用意シテ置クト云フ考ヘ方ニ付テモ一應御尤モ存ズル次第デアリマス、政府ト致シマシテ、今回色々御審議ヲ願ヒマスル所ノ地方財源ノ擴充ニ當リマシテハ、最近ノ決算ノ狀況等カラ勘察致シマシテ、將來ノ負擔増嵩ノ程度ト云フコトニ付テモ、或ル程度ノ豫測ヲ致シマシテ、明年度一箇年ノ需要ハ大體是レ位アレバ宜シイノデヤナカラウカト云フ考ヘノ下ニ財源充足ノ方途ヲ講ジテ次第デアリマス、是ハ先程モ申上ゲタノデゴザイマスガ、先ツ今ノ所明年度中ノ必要ナ財源ハ大體之ニ依ツテ充足シ得ルト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、併シ是モ全般的ノコトヲ申上ゲテ居ル譯デゴザイマスカラ、地域のニ申シマスト必ズシモ是デ旨ク行カナイト云フ場合モアラウカト考ヘル次第デアリマス、左様ナ向キニ對シマシテハ、勿論其ノ當該ノ團

體ニ餘裕財源ガアレバ之ニ越シタルコトハナイ譯デアリマスガ、已ムヲ得ナイ場合ニ於キマシテハ起債ト云フ風ナコトモ考ヘナケレバナラナイカト思ツテ居ル次第デアリマス、兎モ角將來ヲ豫測致シマシテ、分與稅ノ分與ト云フコトヲ政シテ居リマスルノデ、團體ニ依リマスト必ズシモ是レ十分分ナイト云フ所モゴザイマセウシ、又團體ニ依リマス、多少潤澤ニ分與金ガ廻ツテ行クト云フ團體モアラウカト思ヒマス、サウ云フ風ナ分與稅ノ多イヤウナ場合ニ於キマシテハ、從來モサウ云フ方針ヲ採ツテ居ルノデアリマスガ、年度間ノ色々ノ財政需要ノ調整ニ充テシメル爲ニ調整積立金ト云フ風ナモノヲ作ルヤウニ指導ハ致シテ居ルノデアリマス、明年度ノ分與ガ幸ヒニシテ幾ラカ潤澤ニ參ツタヤウナ向キニ對シマシテハ、斯様ナ指導モ致シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、不時ノ支出財源ニ困リマスル場合ニハ、只今申上ゲマシタヤウニ一應起債ト云フ途ヲ執ラセル以外ニハナイカト思フノデアリマス、既レドモ、其ノ起債ニ付キマシテハ、既ニ御承知デアラウカト思ヒマスガ、最近ニ於キマシテ餘程事務ノ簡捷等ノコトヲ圖ツテ居ルノデアリマス、不要許可ノ範圍ヲ擴大スルトカ、或ハ又從來内務省デ直接許可ヲ致シテ居ツタモノヲ、地方長官ノ許可ニ委任シテシマフト云フ風ニ、相當先般來事務ノ簡捷ヲ圖ツテ參ツテ居リマスノデ、急ニ金ガ欲シイ、金ヲ調達シタイト云フ風ナ場合ニ於キマシテモ、從來ニ比シマスレバ餘程迅速ニ行ケルヤウニナツタカト思フノデアリマス、併シナガラ此ノ場合總テノ團體ヲシテ、不時ノ支出ニ備ヘシメルヤウニ積立金ヲ設ケサセルト

云フ風ニスルト云フコトハ、今日ノ如キ、マアナケナシノ金ヲ色々調達シテ適當ニ按配シテ使ツテ居ルヤウナ時局ノ下ニ於キマシテハ、國家財政ノ全體ノ上カラ申シマシテ、或ハ又財政ノ監督ノ上カラ申シマシテ、必ズシモ其ノ通りニヤツテ行ケルコトヲ風ニモ出來ナイノデヤナイカト云フ風ニモ考ヘラレマスルノデ、御説ノ點ニ付キマシテハ、今後配付稅ノ分與等ニ付キマシテモ、十分考慮ヲ致ス積リデアリマスガ、同時ニ又一ツノ研究課題トシテ研究サセテ戴キタイト思ヒマス

○小野寺委員 現在ノ此ノ戰時下ニ於ケル財政狀態カラシマシテ、市町村ニノミ有事ノ際ニ備ヘル爲ニ蓄積ヲシテ置クト云フコトハ、至難ノコトカト存ジマスガ、勿論御説ノヤウニ、有事ノ際ニハ起債ノ途モアリ、又補助ノ途モ開イテ居リマス、ソレカラ起債ノ方ノ手續モ非常ニ簡捷ニハナツテ居ルノデアリマスガ、併シ起債ト云フノハ簡捷ニハナツテ居ルガ、申上ゲテ手續ハ面倒デアリマス、豫算ノ執行ノ上ニ於キマシテハ、相當市町村當局ハ此ノ點ニ付テ苦慮ヲ拂ツテ居ルヤウデアリマス、勿論是ハ望獨ノ感ト云ヒマスガ、今年モ相當額ノ年度内ノ需要ニ充テル見積リヲシテ、色々ナ方面カラ増額ヲシテヤツテ居リ、又先程御話ノヤウニ、從來分與稅ノ殘餘ガアレバソレヲ積立テ置クト云フヤウナ方針デ御指導ガアツタノデアリマスガ、丁度間ニ合フ位ノ分與シカナイモノデスカラ、是ハ殆ト空文ニナツテ居ル御指令ダト思フノデアリマス、幾分デモ茲ニ積立ヲシテ、サウシテソレガ本當ニ都合好ク其ノ機能ヲ發揮スルヤウデアツタナラバ、市町村ノ働キノ上ニ於テ大變都

合ガ宜カラウト思ヒマス、現在ノ市町村ノ用務ハ實ニ煩雜ノデアリマス、起債等ノ爲ニ手遅レセヌヤウニヤラウト云フ餘裕ハ、勿論大キナ都市ニナレバ別デアリマスガ、小都市、町村ナドト云フヤウナ所ハ、他ノ仕事ノ爲ニ猫ノ手モ借リタイヤウナ狀況デアアル、其ノ際サウ云フコトヲ致スコトハ中々尋常デアナイノデアリマス、應急ノ防空施設ヲシヨウト云ヒマシテモ、専門ノ技術者ガサウ澤山居ル譯デハナシ、モウ素人デモ何デモ總勢ヲ集メテ仕事ニ當ルト云フノガ現在ノ實情ナノデアリマス、サウ云フ點カラ私ハ更ニ出來マスルナラバ此ノ點ニ御考慮ヲ得タイ、末端ノ市町村ハ色々ノ點カラシマシテ、手續其ノ他ヲ執ルト云フコトニ付テハ非常ニ遅レル、サウ云フ場合ニハ實際ニ起債ハ難カシイコトニナラウト思ヒマスノデ、御所見ヲ伺ツタ次第デアリマスルガ、色々御話有難クゴザイマシタ、ドウゾ其ノ點ニ付テハ、更ニ御研究下サイマシテ、成ベクサウ云フヤウナ趣旨ガ實現シマスヤウニ、政府委員方ニ御願ヒ申上ゲテ置キマス、内務當局、大藏當局御列席デアリマスガ、ドウゾ此ノ點ニ付テ特ニ御留意ヲ御願ヒシテ置キマス、之ヲ以テ私ノ質疑ヲ終リマス

○勝委員 瀧澤七郎君

○瀧澤委員 一點私カラモ申上ゲタイト思フコトハ、田中委員ヨリ地方事務所ノ廢止ヲシタ方ガ却テ圓滑ニ事務ヲ遂行スルコトガ出來ルト云フ御説、是ハ本當ニ私共モ地方ニ參リマシテモ痛感致シテ居ル事實デ、例ヘバ長野縣ノ如キニ於キマシテハ、地方事務所ガ市長ノ權限ニ屬スル分マデモ取上ゲテ、サウシテ生産増強ノ上ニ徒ラナル相剋

摩擦ヲ起シテ居ル事實ガアルノデアリマス、ドウカ此ノ點ハ内務省ニモ陳情ヲセラレテ居ル事柄ダト存ジテ居リマスルケレドモ、未ダ改善サレテ居リマセヌ、左様ナ府縣ハ他ニモアルカトモ存ゼラレマス、ドウカ地方行政ノ運用ノ爲ニ、特ニ斯様ナル不法ナル行爲ノナイヤウニ御監督アラソコトヲ願ヒマス、之ニ對スル御所見ヲ伺ヒマス

○瀧尾政府委員 地方事務所ニ關スル内務省ノ考ヘニ付キマシテハ、先程政務次官カラ大體ノ御答ヘヲ申上ゲマシタ所ニ依リマシテ御承知願ヒタイト存ジマス、尙ホ只今ノ御質問モゴザイマスルノデ、若干附言致シマシテ申上ゲタイト思ヒマス、地方事務所ヲ設置以來、先程モ政務次官ノ御答ヘニナリマシタ如ク、之ヲ當初設置致シマシタ趣旨ハ、概ネ達成セラレツ、アルカニ私共見テ居ルノデアリマス、併シナガラ個々ノ地方事務所ノ實情等ニ付キマシテハ、只今御指摘ニナリマシタヤウナコトモ絶無デハナイト私共考ヘテ居リマス、色々屋上屋ヲ架スト云フヤウナ非難ニ値ヒスルヤウナ場合モ全然ナカツタトハ申サレナイノデアリマス、或ハ又事務ノ取捌キ等ガ十分ニ付キ兼ネテ、却テ迷惑ヲ市町村ニ掛ケルト云フヤウナ事例モ必ズシモナカツタコトデアナイト私共存ジテ居リマス、併シ概ネ地方事務所ノ設置ト云フコトハ、所期ノ目的ヲ達シ、アルト考ヘマス、結局今後ノ方針ト致シマシテハ、出來ルダケ地方事務所ノ内容ヲ改善致シマシテ、當初設置致シマシタ目的ノ達成ノ爲ニ、一層有效ニ働キヤウニ指導シテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、何ト申シマシテモ、建前ト致シマシテハ、御承知ノヤウニ地

合ガ宜カラウト思ヒマス、現在ノ市町村ノ用務ハ實ニ煩雜ノデアリマス、起債等ノ爲ニ手遅レセヌヤウニヤラウト云フ餘裕ハ、勿論大キナ都市ニナレバ別デアリマスガ、小都市、町村ナドト云フヤウナ所ハ、他ノ仕事ノ爲ニ猫ノ手モ借リタイヤウナ狀況デアアル、其ノ際サウ云フコトヲ致スコトハ中々尋常デアナイノデアリマス、應急ノ防空施設ヲシヨウト云ヒマシテモ、専門ノ技術者ガサウ澤山居ル譯デハナシ、モウ素人デモ何デモ總勢ヲ集メテ仕事ニ當ルト云フノガ現在ノ實情ナノデアリマス、サウ云フ點カラ私ハ更ニ出來マスルナラバ此ノ點ニ御考慮ヲ得タイ、末端ノ市町村ハ色々ノ點カラシマシテ、手續其ノ他ヲ執ルト云フコトニ付テハ非常ニ遅レル、サウ云フ場合ニハ實際ニ起債ハ難カシイコトニナラウト思ヒマスノデ、御所見ヲ伺ツタ次第デアリマスルガ、色々御話有難クゴザイマシタ、ドウゾ其ノ點ニ付テハ、更ニ御研究下サイマシテ、成ベクサウ云フヤウナ趣旨ガ實現シマスヤウニ、政府委員方ニ御願ヒ申上ゲテ置キマス、内務當局、大藏當局御列席デアリマスガ、ドウゾ此ノ點ニ付テ特ニ御留意ヲ御願ヒシテ置キマス、之ヲ以テ私ノ質疑ヲ終リマス

合ガ宜カラウト思ヒマス、現在ノ市町村ノ用務ハ實ニ煩雜ノデアリマス、起債等ノ爲ニ手遅レセヌヤウニヤラウト云フ餘裕ハ、勿論大キナ都市ニナレバ別デアリマスガ、小都市、町村ナドト云フヤウナ所ハ、他ノ仕事ノ爲ニ猫ノ手モ借リタイヤウナ狀況デアアル、其ノ際サウ云フコトヲ致スコトハ中々尋常デアナイノデアリマス、應急ノ防空施設ヲシヨウト云ヒマシテモ、専門ノ技術者ガサウ澤山居ル譯デハナシ、モウ素人デモ何デモ總勢ヲ集メテ仕事ニ當ルト云フノガ現在ノ實情ナノデアリマス、サウ云フ點カラ私ハ更ニ出來マスルナラバ此ノ點ニ御考慮ヲ得タイ、末端ノ市町村ハ色々ノ點カラシマシテ、手續其ノ他ヲ執ルト云フコトニ付テハ非常ニ遅レル、サウ云フ場合ニハ實際ニ起債ハ難カシイコトニナラウト思ヒマスノデ、御所見ヲ伺ツタ次第デアリマスルガ、色々御話有難クゴザイマシタ、ドウゾ其ノ點ニ付テハ、更ニ御研究下サイマシテ、成ベクサウ云フヤウナ趣旨ガ實現シマスヤウニ、政府委員方ニ御願ヒ申上ゲテ置キマス、内務當局、大藏當局御列席デアリマスガ、ドウゾ此ノ點ニ付テ特ニ御留意ヲ御願ヒシテ置キマス、之ヲ以テ私ノ質疑ヲ終リマス

合ガ宜カラウト思ヒマス、現在ノ市町村ノ用務ハ實ニ煩雜ノデアリマス、起債等ノ爲ニ手遅レセヌヤウニヤラウト云フ餘裕ハ、勿論大キナ都市ニナレバ別デアリマスガ、小都市、町村ナドト云フヤウナ所ハ、他ノ仕事ノ爲ニ猫ノ手モ借リタイヤウナ狀況デアアル、其ノ際サウ云フコトヲ致スコトハ中々尋常デアナイノデアリマス、應急ノ防空施設ヲシヨウト云ヒマシテモ、専門ノ技術者ガサウ澤山居ル譯デハナシ、モウ素人デモ何デモ總勢ヲ集メテ仕事ニ當ルト云フノガ現在ノ實情ナノデアリマス、サウ云フ點カラ私ハ更ニ出來マスルナラバ此ノ點ニ御考慮ヲ得タイ、末端ノ市町村ハ色々ノ點カラシマシテ、手續其ノ他ヲ執ルト云フコトニ付テハ非常ニ遅レル、サウ云フ場合ニハ實際ニ起債ハ難カシイコトニナラウト思ヒマスノデ、御所見ヲ伺ツタ次第デアリマスルガ、色々御話有難クゴザイマシタ、ドウゾ其ノ點ニ付テハ、更ニ御研究下サイマシテ、成ベクサウ云フヤウナ趣旨ガ實現シマスヤウニ、政府委員方ニ御願ヒ申上ゲテ置キマス、内務當局、大藏當局御列席デアリマスガ、ドウゾ此ノ點ニ付テ特ニ御留意ヲ御願ヒシテ置キマス、之ヲ以テ私ノ質疑ヲ終リマス

合ガ宜カラウト思ヒマス、現在ノ市町村ノ用務ハ實ニ煩雜ノデアリマス、起債等ノ爲ニ手遅レセヌヤウニヤラウト云フ餘裕ハ、勿論大キナ都市ニナレバ別デアリマスガ、小都市、町村ナドト云フヤウナ所ハ、他ノ仕事ノ爲ニ猫ノ手モ借リタイヤウナ狀況デアアル、其ノ際サウ云フコトヲ致スコトハ中々尋常デアナイノデアリマス、應急ノ防空施設ヲシヨウト云ヒマシテモ、専門ノ技術者ガサウ澤山居ル譯デハナシ、モウ素人デモ何デモ總勢ヲ集メテ仕事ニ當ルト云フノガ現在ノ實情ナノデアリマス、サウ云フ點カラ私ハ更ニ出來マスルナラバ此ノ點ニ御考慮ヲ得タイ、末端ノ市町村ハ色々ノ點カラシマシテ、手續其ノ他ヲ執ルト云フコトニ付テハ非常ニ遅レル、サウ云フ場合ニハ實際ニ起債ハ難カシイコトニナラウト思ヒマスノデ、御所見ヲ伺ツタ次第デアリマスルガ、色々御話有難クゴザイマシタ、ドウゾ其ノ點ニ付テハ、更ニ御研究下サイマシテ、成ベクサウ云フヤウナ趣旨ガ實現シマスヤウニ、政府委員方ニ御願ヒ申上ゲテ置キマス、内務當局、大藏當局御列席デアリマスガ、ドウゾ此ノ點ニ付テ特ニ御留意ヲ御願ヒシテ置キマス、之ヲ以テ私ノ質疑ヲ終リマス

方事務所ハ府縣ノ出先機關デゴザイマス、隨ヒマシテ地方行政ヲヤリマスル上ニ於キマシテハ、市町村長ノ權限ヲ弱メルトカ、市町村長ヲ拘束スルトカ云フ風ナコトガ、建前デアルベキモノデハナイ、市町村長ガ地方行政ノ最尖端ニ居ツテ、今日非常ナ御勉強ヲ願ツテ居ルト云フコトハ、我レ人共ニ認メル所デアラウト思フノデアリマス、時局ガ段々難カシクナツテ參ルニ連レマシテ、益々市町村長ニ其ノ人ヲ得、市町村長ニシツカリ働イテ貰ハナケレバナラヌト云フコトハ、是ハ根本ノ原則デアルト私共考ヘルノデアリマス、之ヲ弱メルトカ、之ヲ掣肘スルカ云フコトハ、全然我々ノ考ヘテ居ナイ所デアリマス、唯何處マデモ、市町村ニ御願ヒスル仕事ト同時ニ、又府縣ノヤラナケレバナラナイ仕事トガゴザイマス、其ノ府縣ノヤリマス仕事ニ付キマシテ、一々縣廳マデ出テ來ルノハ不便デアル、成ルベク市町村ニ近イ所テ始末ノ付キヤウニシタイト云フノガ、地方事務所ヲ設置致シマシテ趣意デゴザイマス、其ノ線ニ沿ヒマシテ地方事務所ノ内容ノ改善整備ヲ進メテ參ラナケレバナラナイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレニ付キマシテハ、一面ニ於キマシテハ、權限ノ實質ノ委譲ト云フコトヲモツトノ考ヘナケレバナラヌカト思フノデアリマス、是ハ結局地方事務所長、若シクハ其ノ部下ノ素質ト云フコトトモ關聯シテ考ヘナケレバナラナイ問題デアラウト思フノデアリマス、今日マデニ地方事務所ノ陣容ト云フモノガ、果シテ十分デアルカドウカト云フコトニナリマス、事務所ニ依ツテハ遠ク問題ダラウト思ヒマスレドモ、必ズシモ何處モ彼

處モ立派ニ備ハツテ居ルト云フ譯ニハ參リ兼ネルト思ヒマス、隨テ今後ノ政府ノ方針ト致シマシテハ、地方事務所ノ所長ニ其ノ人ヲ得ルト云フコトニ付テ、今一段ト努力シナケレバナラナイノデハナイイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、其ノ人ヲ得テ、而モ之ニ適當ナ權限ヲ委スト云フコトニナリマスレバ、今日アルガ如キ色々ノ相剋摩擦トカ、不平不滿ト云フヤウナコトモ、自ラ解消シテ參ツテ、眞ニ市町村ト一體トナツテ、働キ得ルヤウニナルノデハナカラウカ、斯様ニモ考ヘマスノデ、今後ノ方針ト致シマシテハ、地方事務所ニ優秀ナ人物ヲ据エルトガ出來ルヤウナ、仕組ヲ考ヘテ參リタイト思ツテ居リマス、ト同時ニソレニ對應致シマシテ、權限等ノ委譲ニ付キマシテモ、一層積極ノ地方ヲ指導シテ、遺憾ノナイイヤウニ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、今回ノ明年度豫算ニ於キマシテ、既ニ御承知カトモ存ジマスレガ、地方事務所長ノ一部ヲ書記官ヲ以テ之ニ充テルト云フヤウナ經費ヲ、御協賛ヲ御願ヒ申上ゲテ居リマス、是ハ只今申シマシタヤウニ、相當ナ人物ヲ地方事務所長ニ据エル、地方事務所長ト云フモノハ、假ニ事務官級デアリマシテモ、所謂若下ノ方ノ事務官デハナクシテ、老練ナル事務官ガ之ニ行クト云フ風ナ趣意ヲ現ハシタイト考ヘマシテ、今回左様ナ措置ヲ執リマシタ次第デアリマス、私共ノ意ノ在ル所ヲ一ツ御諒承願ヒタイト存スルノデアリマス、

○瀧澤委員 只今政府委員ノ御答辯、洵ニ私共ノ考ヘテ居ル所ヲ率直ニ御取入レ下サイイマシテ、改善ノ途ヲ講ゼラレルト云フコトデ、此ノ點ガ十分ニ參リマシテ、市町村長ノ權限争ヒノナイヤウニ、十分御監督アラシムコトヲ御願ヒテ申上ゲマス

次ニ防空ノコトヲ御聽キシタイノデスガ、強制疎開ニ對シテハ、利得稅ヲ全免スルガ、任意ノ疎開ニ對シテハ三割ノ免除デ、他ハ課稅スルト云フ風ノ建前デアリマスレバ、其ノ任意疎開ト云フモノト、強制疎開ト云フモノトノ法令的ニ分レル所ハドウ云フ所デアリマスカ、之ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○田中豐政府委員 御質問ノ通り、疎開等ノ事情ニ依ツテ、不動産ヲ讓渡シタ場合ノ讓渡利得稅ニ付キマシテハ、昨年一般ノ二割輕減スルコトニ相成ツテ居リマス、本年ソレヲ改正致シマシテ、二割ノ輕減ヲ三割ニ擴張致スコトト致シテ居ルノデアリマスガ、更ニ進ミマシテ、防空等ノ爲ノ疎開デアルトカ、防空法ノ第五條ノ十ノ規定ニ基キマシテ、ソレニ依ツテ命令ガ出マシテ、防空疎開ヲ致シマシタ場合ニ於ケル、不動産ノ讓渡利得ニ對シテ課稅ハ全免スル、斯ウ云フコトニ致シテ居ルノデアリマス、即チ御質問ノ任意疎開カ強制疎開カト云フ區別ハ、防空法第五條ノ十ノ規定ニ依ツテ命令ガ出タカドウカ、之ニ依ツテ區分セラルルコトニナツテ居リマス

○瀧澤委員 明瞭致シマシテ有難ウゴザイマシタ、尙ホ防空ノコトデ、是ハ斯ウ云フ所デ申上ゲルコトデハナイノデアリマスレドモ、序デデアリマスカラ特ニ此ノ防空ノ見地カラ御監督ヲ戴キタイコトハ、防空爲ニ數十億ノ金ヲ出スノデアリマスガ、ソレニ依ツテ其ノ被害ヲ免レシムル譯デアリマス、遠クノ都市ノコトハ知りマセヌケレドモ、此ノオカ隆元ノ帝都ノ狀況ヲ見テ居リマス、洵ニ缺クル所ガ多イノハ、例ヘバ「ポンプ」ヲ皆備ヘマス、サウシテ時々演習ヲ致シマス、實際ニ使ハナイ間ニアノ「スツナル」「ホース」ハ切レテ使用ニ耐ヘナクナル、イザト云フ時ニ使フコトガ出來ナイト云フ状態ノ「ポンプ」ガ到ル處ニアリマス、斯ウ云フ場合ニ於テ防空總本部ハ是等ノ資材ヲ容易ニ入手出來ルヤウニ、何トカ御心配ヲシテ戴ケルノデアリマセウカ、一方ニ於キマシテハ數十億ノ金ヲ出シテ居ルニモ拘ラズ、サウ云フ細カイ、サウシテ防火第一ノ「ポンプ」ノ必要ナモノヲ入手スルコトガ出來ナイト云フ今日ノ状態ハ、洵ニ寒心ニ堪ヘナイノデアリマスレバ、此ノ點ニ關シテハドウ云フヤウナ方法ヲ執ツテ居ラレルノデスカ、御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○永野政府委員 「ポンプ」ノ「ホース」ガ壞レテ、其ノ補充ガ出來ナイ、其ノ爲ニ肝腎ナ「ポンプ」ガ使ヘナイト云フコトデアリマシテハ、洵ニ是ハ勿體ナイ話デアリマス、同時ニ防火上カラ考ヘマシテ、其ノ數ガ非常ニ多イト云フコトデアリマス、非常ニ由々シイコトデアルト存ズルノデアリマス、實ハ防空ノ資材ニ付キマシテ、私共非常ニ是ガ取得ニ努力ヲ致シテ居リマスガ、未ダ中々思フヤウニ參ラズ、難澁ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、只今「ホース」ノ資材ニ致シマシテモ、色々ト工夫ヲ致シテ、前ニハ麻デヤツテ居リマシタガ、ドウモ亞麻ガ十分ニナイト云フコトデ、先般來之ヲ綿、雜綿ヲ使ヒマシタリ、或ハ帆布ヲ使ヒマシタリ、ソレニ「ゴム」ヲ被セルト云フヤウナコトデ、代用資材ト云ヒマスカ、斯様ナコトモ非常ナ工夫ヲ致シテ居ルノデアリマス、所デ新規ニ造リマス「ポンプ」モ、毎年相當ノ數量ニ上リマスノデ、是ハ何ト致シマシテモ、「ホース」ガ附カナケレバドウモモナリマセヌコトデ、其ノ計畫ノ數量ニ付キマシテハ、チヤント「ホース」ヲ附ケマシタモノヲ造ツテ居ルノデアリマス、此ノ壞レタモノニ對シテアト補充ノ「ホース」ガナイト云フコトガ、先般來非常ニ消防方面カラモ喧マシク言ハレマシテ、之ヲスツカリ調べ上ゲマシテ、實ハ來年度カラハ相當ソレニ對スル資材モ手當ガ付キマシテ、補修用ノ「ホース」モ相當數量ノ生産計畫ヲ立テテ居ルノデゴザイマス、本年度ニ於キマシテモ、或ル程度其ノ方面ニ力ヲ入レテ居ルノデゴザイマスガ、段々良クナルダラウトハ思ツテ居リマス、出來ルダケ努力ヲ致シ積リテ居リマス

○瀧澤委員 ドウゾ御願ヒ致シマス、軍需會社、軍需管理工場ト云フヤウナ、重要ナル工場ニシテ、此ノ事ヲ申込ンデ一年有半經テマシテモ、一本ノ「ホース」モ入手シ能ハザル状態デアルト云フコトヲ重ネテ申上ゲテ置キマス、御考慮ヲ願ヒマス

尙ホモウ一ツハ此ノ頃嚴寒ノセイデアリマスカ、其ノ他ノセイデアリマスカ、此ノ帝都ニ於ケル水道ガ方々破壞シテ居ツテ、非常ナ漏水ヲシテ、瀧ヲナシテ流レテ居ルヤウナ状態ノ場所モアリマス、サウシテ其ノ水ノ爲ニ、其ノ附近ノ防空壕ニパイ水ガ溜ツテ、防空壕ノ役ヲナサナイ情景ノ所アルト云フヤウナコトデアリマシテ、之ヲ其ノ當路者ニ通知ヲ致シ、警察、警防本部ナドヲ通ジテ、是等ノ交渉ヲ致サシメマシテモ、數十日ヲ經テ尙ホ之ヲ修理、修繕ヲ致サナイノデアリマス

ガ、人手がナイトカ申シテ、若シヤ、云フコトモアリマスナラバ、一旦事アツタ時ニ水道ノ小破損ヲ來シテモ、之ヲ修理スル班ガナイトシタナラバ、消防上非常ナ悪影響ヲ及ボスモノナリト考ヘラレマス、是ハ私共ハ帝都ノミニ能ク目撃シタ爲ニ見受ケル所デアリマスケレドモ、他ノ市町村ニモ必ズアルコトト存ジマス、平素ニ於テ直チニ之ヲ修理シテ置カナケレバ、例ヘバ只今ニ致シマス、消火ノ爲ニ水道ノ壓力ヲ高ク掛ケテ置クニモ拘ラズ、徒ラニ漏水ヲシテ居ル所ガアリマスレバ、折角掛ケタ壓力ハ、唯漏水ヲ増スバカリデアツテ、實際ノ消火ノ爲ニ非常ニ困ル場合モアル存ジマスガ、此ノ點ニ付テ十分ナル御監督ヲ願ハナケレバ、此ノ數十億ノ費用モ本當ニ無駄ニナルヤウナ虞ガアルヤウナ感ジガ致シマス、此ノ點ニ付テノ御高見ヲ御伺ヒ致シマス

コトヲ申シテ居ルノデアリマス、段々開イテ見マス、最近色々事情デ技術職工ガ先般來手不足ニナツテ居ル、軍ノ仕事カ何カ、サウ云フ方面ニ鉛ヲ使フ職工ガ引揚ケラレタトカ、何トカ云フヤウナコトモアツタリシタヤウデゴザイマス、ソレデ水道局デモ此ノ頃非常ニ大童ニナリマシテ、各方面カラ左様ナ技術職工ヲ集メルト云フコトデアリマス、モウ相當集マツタト思ツテ居リマスガ、サウ云フコトデアリマシテ、又資材ノ面ニ於キマシテ、御承知ノヤウニアノ修繕ニ「ハンダ」ガ要ルトカ、「ガソリン」ガ要ルトカ、今一番難イ品物ガ不足デアルト云フヤウナコトモアルヤウデゴザイマシテ、其ノ點ニ付キマシテハ、是ハ防空一般ニ付キマシテ、先程ノ「ホース」ノ問題モサウデアリマスガ、私共隨分努力ハ致シテ居ル積リデアリマスレドモ、マダ「努力」ガ足りナクテ、資材ガ十分分賞ヘナイト云フヤウナコトニナツテ居ルノデアリマスガ、今後一層是ハ努力致シマシテ、資材ガナイト云ツテモ、是ハ戰爭方面ニハ隨分使ハレハレデ、防空モ戰爭デアリマスカラ、我々ハイツモサウ申シテ居ルノデアリマシテ、戰爭方面ノ資材ヲ若干割イテモ、一方ノ軍需資材カラ比較スレバ、サウ大キナ分量ニハナラヌ譯デスカラ、割イテモ貰フト云フコトデ、極力資材ノ入手、又人手ヲ管ヲ整ヘルコト等ニ依リマシテ、只今ノ水道ノ問題ニ付キマシテモ、水道局ヲ督勵シ、出來ルダケ今御話ノ御趣意ニ副フヤウニ努力至シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

ト云フコトデゴザイマスカラ……小野寺君
○小野寺委員 只今ノ質問並ニ政府ノ御陳述ニ依ツテ、大體防空關係ノ資材ノ逼迫ノコトハ分リマシタガ、實ハ防空上重要ノ都市トシテ指定サレマシタ地方ニ、施設ヲヤル所ノ資材ガ、今ノ所非常ニ逼迫シテ居リマス、何トカ御配慮ヲ仰イデ、此ノ施設ヲシナケレバナラヌト考ヘルノデアリマスガ、サウ云フ立場ニアリマス方面デハ、此ノコトニ付テ非常ニ苦衷ヲ懸ヘテ居リマス、此ノ資材入手ニ關スル當局ノ御見込、「セメント」トカ、或ハ鐵筋トカ色色アリマスケレドモ、サウ云フ點ニ付テノ御所見ヲ簡單デ宜シウゴザイマスカラ承リタイト思ヒマス

マセヌカラ、其ノ點トウカ御配慮ヲ願ヒタイト思ヒマス
○瀧澤委員 先程税金ノコトデ何ツテ居テ、其ノ際内務省ノ方ニモ伺ヒタイト思ツテ居ツタノデアリマスガ、先程伺ヒマシタコトハ、内務省ニ於テハ接待婦ヲ撲滅スルコト云フコトカラ、之ヲ臨時ニ見テ居ルカト云フ點、或ハ青少年ノ爲ニ安ク遊バセルト云フヤウナ上カラダラウト思フノデスガ、斯ウ云フ者ニ課税シナカツタ、所ガ今回之ニ百二十ノ課税ヲスルヤウニナツタ、是ハヤハリ取ラナイ方ガ宜イト私ハ思フノデスレドモ、内務省ハ取ル方ガ宜イト思召サレルノカ、其ノ點ヲ伺ヒタイノデス

省ノ關係デスカ
○瀧澤委員 御話ニナリマシタヤウナ業態ノモノニ付キマシテ、一般的ノ取締、内務省ノ方デ致シテ居リマス
○瀧澤委員 是ハ此處デヤルト又森田君ニテヨツト委員會ガ違ヒハシナイカト言ハレハ、シナイカト思ヒマスガ、チヨツト關聯シテ居リマスカラ……私ハ生産増強ノ上カラ見テ、是ハ特ニ内務省ノ監督ヲ願ヒタイノハ、近來アノ衛生設備ガ非常ニ悪クナリマシテ、殊ニアノ衛生防具ノ如キモノハ製造禁止ニナツテ居ルト存ジテ居リマス、ソレガ爲ニ實際生産ノ上ニ及ボス影響ト云フモノハ、一方ニ生産ガ出來ルカ知ラヌケレドモ、一方ニ於ケル生産ノ減退、病氣ヲ引受ケルト云フヤウナコトハ、本當ニヒドイ状態ニアリマス、而モ是等ニ對スル薬モ少イ、全ク是ハドウモ由々シキ問題デ、私ハ斯様ナコトヲ此處デ公表シテ戴クコトハ、却テ人心ニ惡影響ヲ及ボスト思ヒマスケレドモ、性的暴行罪ト云フモノハ相當殖エテ居ルコトト信ジテ居リマス、其ノ點ニ止メテ置キマス、實際是等ノコトヲ發表サレタナラバ、アノ挺身隊ヲ出ス家庭ナドハ非常ナ恐怖ヲ抱クコトト私ハ信ジテ居リマス、是等ニ付テモウ一層此ノ取締ヲ嚴重ニシテ戴キタイト思フト共ニ、衛生設備ニ對シテ何トカ今日ヨリ格段ノ御留意ヲ戴カナレバナラナイト云フコトヲ、此ノ機會ニ申上テテ私ノ質問ヲ終リマス

○永野政府委員 今年ハ特段ニ寒ガ嚴シイノト、ソレカラ御承知ノヤウニ水壓ヲ高メマシテ、防火ノ爲ノ手當ガ直グ出來ルヤウニト云フコトヲシテ居ル關係モアリマシテ、只今御話ガアリマシタヤウニ、非常ニ水道ノ事故ガ多イデアリマス、通常ハ開イテ見マス、日ニ三百件位デアルト云フノダサウデアリマスガ、今年ハソレガ五百件ニモ六百件ニモ上ツテ居ルト云フヤウナコトデアリマシテ、日常ノ各個ノ生活ニ付テハ勿論、日夜敵機ノ來襲ノアリマス今日ノ状態ト致シマシテハ、私共モ防火ノ上カラ申シマシテ、洵ニ心配ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、實ハ先般來色々水道局ニモ話シマシテ、アレヲ片ツ端カラドン／＼修繕シテ貰ハネバ困ルト云フ

○永野政府委員 實ハ前カラ私共ガ資材資材ト申シマシテモ、中々物動ノ方面デ私共ノ言フデケノモノガ貰ヘナカツタ、所ガ最近情勢ガ非常ニ變ツテ參リマシテ、資材ヲ取扱フ方ノ側ニ於キマシテモ、此ノ頃非常ニ奮發シテ呉レルヤウニナツテ參リマシタ、此ノ間ノ閣議決定デ色々ノ項目ヲ實行スルコトニナリマシタガ、アノ中ニハ隨分大キナ資材ヲ食フ仕事モアルノデ、前ナラトテモ問題ニナラナイノヲ、出來ルダケ考ヘ、是レ／＼物ハ出スト云フコトデ並テ呉レタ數字モアリマシ、ソレ以上ノ大キナ資材ニ付テハ第四半期デ考ヘルト云フヤウナコトデ、大分見透シガ好クナツテ居リマスカラ、段々潤ツテ行クノデヤナイカト思ツテ居リマス

○小野寺委員 只今ノ御話ヲ伺ツテ洵ニ有難ク思ヒマスガ、計畫バカリデナク、現物ヲ入手シ、施設ガ出來マシヤウニ、切符ダケ來タノデハ問題ニナリ

○瀧澤委員 其ノ御了解ガナケレバ此ノ案ハ出ナイノデスレドモ、私共ノ見ル所ヲ以テスレバ、内務省ガ前ノ御方針通り堅持セラレルコトノ方ガ私ハ宜イト斯様ニ信ジテ居リマスカラ、此ノ點ダケ申上テ置キマス
モウ一言、ア、云フモノノ取締ハヤハリ内務省デオヤリニナルノカ、厚生

○勝委員 次ハ原惣兵衛君
○原(惣)委員 今日ハ大臣ハ絕對御見エニナラナイデスカ
○勝委員 絕對トモ限リマセヌガ、大分豫算ノ委員ヲ採メテ居ルヤウデス

カラ……

○原(總)委員 ソレデハ私モ斯ウ云フ時局下デアリスマカラ、時局ニ必要ナコトダケ大綱ニ付テ御伺ヒ致シマス、今防空ノ御話ガアリマシタカラ、私ハ總務局長ニ一言ダケ聴キタイノデアリス、是ハ實ハ内務大臣ニ御聴キシタイノデアリスガ、御存ジノ通り今空襲ガ盛ン行ハレ、又是カラ進ンデ非常ナ勢ヒデ空襲ハ猛烈ヲ極メルモノト思フノデアリスガ、一體一番大切ナ軍需ノ工場ヲヤラレテ居ル時ニ、一般ノ都市ヲ防衛スルモノト、軍需工場ノヤウナ所ヲヤラレル場合ニ於キマシテノ防空措置ト云フコトニ付テハ、私ハ何トシテモ生産第一位ニ置カケレバナラヌカラ、生産ノ軍需工場其ノ他ニ付テハ、軍ガ之ヲ専門テ全部護ツテ行ク、サウシテ其ノ以外ノ防衛ニ付テ、即チ内務省ガ其ノ治安ノ任ニ當ツテ引受ケルト云フ工合ニ、一ツモウ一步内務省ガ進ンデ、私ハ其ノ考ヘハコソナニ飛行機ガ足ラナイノダカラ、モウドウセ東京、大阪、六大都市ハ燒野原ニナルコトヲ覺悟シナケレバナラナイ、ソレヲ徒ラニ漫然ト何處モ此處モ護ルト云フヤウナコトヲ考ヘナイデ、サウシテ生産軍需工場第一位ニ置イテ、アトハ全部内務省デ一ツ引受ケル、斯ウ云フ勢ヒニ於テ大ナル覺悟ヲ示シテ、此ノ防空措置ニ當ツテ實フダケノ、サウ云フ元氣ガ一體内務省ニアルカナイカト云フコトヲ、先ツ第一點ニ御伺ヒシタイ

○永野政府委員 私共モ只今ノ御趣意ニ付キマシテハ、全く同感デゴザイマシテ、此ノ際生産關係ノ防護ヲ圖ル、是ハ工場ノ分散疎開トカ何ト云フコトモアリマセウシ、ソレカラ直接工場内

ノ緊要ナ機械等ヲ護ルト云フコトモアリマセウシ、或ハ作戦ノ上デ以テ、工場ヲ攻撃サレルノヲ飛行機ガ護ルトカ、生産ヲ飽マデ護ツテ護リ抜イテ、ドソナニ戦局ガ變ツテ來テモ、最小限度ト云フカ、或ル程度ノ生産ハ必ズ維持出來ルト云フコトニ致スト云フノガ、一番防空ノ根本デアラウト私ハ考ヘマス、隨ヒマシテ我々ト致シマシテハ、飛行機ノ關係ガドウナラウト、民防空ノ立場カラ、内務省ニ課セラレタ護ルベキ所ハ斷ジテ護ル、假令飛行機ガ一臺モ來テ之ヲ防禦シテ呉レナクテモ、護ルト云フ心持テ行カケレバナラヌト、私共ハ思ツテ居リマス

○原(總)委員 非常ニ結構デアリマシテ、ドウカ其ノ意味ニ於テ、生産第一位ニシテアトヲ護ツテ戴ケルヤウニ極力努力ヲ願ヒタイ、ソコデ此ノ防空ニ伴ツテ、今後ノ二十年度ノ豫算ニ計上セラレタカ、或ハ豫算外ノ國庫負擔デ取ラレルカ私モまだ存ジ上ゲナイノデアリスガ、承ル所ニ依リマスト、全國ニ一戸疎開戸數ガ豫定セラレテ居ルト承ツテ居ルノデアリスガ、若シ其ノ全國ニ割當ノ表ガアルナラバ、後デ結構デアリマスガ、御發表ヲ願ヘタラ非常ニ結構ダト思ヒマス、ト云フコトハ我が兵庫縣ノ如キニ於キマシテモ、私等ハ其ノ戸數ノ割當ニ付テ、一々内務省ガ直接ニ何處々々(何ボ)兵庫縣ノ何處(何ボ)御決メニハナラナイモノダト思ヒマスガ、縣ノ方ヘ行キマスト、イヤ内務省テ決メテ居ルノデスカラト、斯ウ云フコトヲ言フ、内務省ガ手數ガ多イカモ知レマセヌケレドモ、ソソナ兵庫縣ノ内部ノ地方的ノモノニマデ干渉ハシナイモノダト思ヒマ

アリマシタラ、御發表ヲ願ツテ參考ニサセテ戴キタイと思ヒマス

○永野政府委員 實ハ只今年ノ疎開ガ濟ミマシタカラ、其ノ次ニ一戸ノ間引疎開並ニ工場周邊疎開ヲ計畫致シマシテ、是ハ今ドソノヤツテ居リマス、其ノ表ハ此處ニ持ツテ居リマスガ、ソレカラ其ノ次ニ昨年ノ暮頃カラ空家退治ト云フ心持ヲ含メマシタ、間引疎開一戸ノ計畫ヲ立テテ、是ハツヒ先達テデ、マダ割當ヲ致スカ致サナイカ位ノトコロデアリス、今度ノ豫算外負擔契約致シマス一戸ニ付キマシテハ、是ハ實ハマダ割當ガ出來テ居リマセヌ、サウスト大變無計畫ノヤウニ聞エマスケレドモ、計畫ハ前前カラ一戸案ダトカ、一戸案ダトカ、色々ナ案ガアリマシテ、ソレニ依ツテハ極大マカナモノデ、大阪ナラ大阪(何ボ)空地帯ヲ作ルカ、小空地帯ハドノ位ニスルカト云フ、極大マカノ計畫ガ前々カラ、一案モ二案モアリマシタ、左様ナモノヲ參考ニ致シマシテ、差詰メ今後ヤルベキモノハ、先ヅ一戸ヲ一ツヤツタラ、此ノ程度ノ恰好ノ土地ガ出來ルカラ、ヤラウト云フコトデ、今其ノ一戸案ヲ立テ止マル程度デゴザイマシテ、隨ヒマシテマダ一戸ノ具體的ナ内譯ハ出來テ居ラヌノデアリス、是ハ各都市ト相談ラシテ、今カラ作ラウ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリス

○原(總)委員 地方局長ニ一寸、二點御伺ヒ致シタイと思ヒマス、實ハ此ノ時局下ニ一番必要ナコトハ、御存ジノ通りニ地方自治ヲ擔任シテ居ル所ノ市町村ガ行政区劃ヲ單位ニシマシテ活動シテ居リマスガ、御存ジノ通り人物ガ總テ拂底シテ居リマシテ、女ヤ子供

ヲ使ウテヤツテ居ル、人ガ足ラヌノデアリス、所ガヤハリ官廳ハ從來ノ型ヲ一ツモ亂サナイデ、縣廳(皆)呼ビ付ケル、サウシテ詰ラナイコトマデモ會議會議デ日ヲ暮シテ居リマシテ、實際ハ迷惑極マルコトガ多イノデス、一ツノ統制ナラ統制ノ範圍ニ於テ系統ヲナスモノハ別トシマシテ、簡單ナ事項マデモ縣廳ヲ通サナケレバナラス、例ヘバ市ノ持ツテ居ル市有林ノ詰ラナイ芝刈ルト云フヤウナコトデモ、縣(持ツテ行ツテ許可ヲ受ケナケレバナラヌ、學校ノ子供ニオ茶ヲ飲マス爲ノ薪マデモ一々認可ガナケレバイケナイト云フヤウナ實情デアリス、是ハ一ツノ例デアリスガ、サウ云フモノハ極力整理シテ戴イテ、此ノ時局下ニ出來得ル限リ敏速ニ簡易ニ行政事務ノ總テガ執リ得ルヤウニ、サウ云フモノヲ一ツ御調査下サツテ出來ル限リ必要ナル最大範圍ニ之ヲ市町村ニ委讓シテ戴キタイと思フノデアリスガ、其ノ點ニ對スル地方局長ノ御意見ヲ承リタイ

○瀧尾政府委員 今日ノヤウナ時局ノ下ニ於キマシテ、官廳事務ガ簡明率直、極メテ敏速且ツ果斷ニ行ハレネバナラヌコトハ申スマデモナイコトデアリス、政府ト致シマシテハ、今日マデ數次ニ互リマシテ、官廳事務ノ決戰化ト申シマスガ、戰時體制化ト申シマスルカ、刷新或ハ簡素化ト云フ風ナコトニ付キマシテ、地方長官等ニ對シマシテモ、指示致シテ參ツテ居ル次第デアリス、段々ト改善セラレツ、アルトハ存ジマスケレドモ、尙ホ地方ニ於キマシテハ、只今御指摘ノ如キ如何ニモ繁文褥禮ト申シマスガ、煩瑣ナ手續ヲ執ツテ居ルト云フ風ナ場合ガアルカトモ存スルノデアリス、是ハ洵ニ遺

憾ナコトニ存ジマス、御示シニモゴザイマシタヤウニ、今日ノ場合ト致シマシテハ、何ト申シマシテモ、地方ノ第一線機關デアリス所ノ市町村ニ、活潑ニ働イテ戴カケレバナラナイ機會デゴザイマス、今後ニ於キマシテモ、政府ト致シマシテハ十分其ノ點ニ留意致シマシテ、無用ノ努力ヲ掛ケルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、成ベク左様ノコトノナイヤウニ致シマシテ、簡單迅速ニ事務ガ處理セラレルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、ソレニ伴ヒマシテ、或ハ市町村長ニ對スル權限ノ委讓デアリマス、或ハ又各種許可認可等ノ如キモノニ付キマシテ、之ヲ整理スルト云フヤウナ事柄ニ付キマシテモ、今日マデニモ相當ヤツテ參ツテ居ルノデアリスケレドモ、尙ホ又實情ヲ能ク調査ヲ致シマシテ、成ベク御趣旨ニ副フヤウニ指導シテ參リタイト存ジテ居リマス

○原(總)委員 ソレハモウ御説明デアリマシテ、實際ハ一ツモヤツテ居ナイノデス、ヤハリ呼ビ付ケテ、ソレ貯蓄ダ、市町村集マツテ來イ、集マツテ來テ何ヲスルカト云フト、結局課長ガヤツテ來テ、何處其處市町村ハナンボナンボ負擔セイト云ツタヤウチ詰マラナイコトデス、ソソナコトニ何モ一々呼ビ付ケルコトハナイ、若シモ其ノ市町村ガ貯蓄獎勵ニ對シテ希望ニ副ハナイト云フヤウチ時ニ、初メテ呼ビ付ケラレテ、ドウシテ呉レ、斯ウシテ呉レト云フ相談ヲスルノナラ宜イガ、初メカラ其ノ會議ハ全く集マルダケデス、集マツテモ辨當モ碌ナモノガアリハシナイ、又ナイノダカラ仕方ガアリマセヌガ、左様ナ時ニ簡單ニ電話一本デドンドン仕事ガ濟ンデ行クモノヲ、會議

トモ存スルノデアリス、是ハ洵ニ遺

議會ト云ツテ集メラレル、集マル方ノ人間ハ實ニ一日掛リナシデス、神戸ナドハ譯ガナイヤウデスガ、ヤハリ一日掛リデス、サウシテ結局ハ又市ノ振興課長ヲ呼ビ出シテ、オ前ノ方ノ割當ハ是レノ、ダト言フ、サウ云フコトデナシニ何トカ簡單ニヤレルヤウニ、是非此ノ場合武知政務次官カラ言明ヲ得タインデス、サウ云フコトヲ調査ノ上、先程申シマシタ權限ノ委讓及ビサウ云フ行政事務ノ形式ハ、總テヲ省ケト云フコトニ對シテ、内務大臣ニ代ツテ、サウ云フ正式ノ通牒ヲ發スルト云フコトノ御言明ヲ得ルト非常ニ結構ダト思ヒマス

○武知政府委員 私人原君ト全ク同感デゴザイマシテ、部内ニアツテ其ノ御趣旨ヲ體シテ大ニ推進シテ行ク積リデアリマス、御承願ヒマス

○原(惣)委員 先程地方事務所ノ廢止ニ付テ瀧澤君カラ御質問ガアツタサウデアリマスガ、私モ一口申上ゲテ置キマス、武知政務次官ハ廢止スル意思ハナイト言ハレタ、去年アタリ漸ク拵ヘタノヲ演サレテハ困ルト云フノデ、御尤モナ點モアリマスガ、併シナゼ廢止ノ聲ガ出タカト云フコトデス、先程瀧澤君ニ對スル地方局長ノ御答辯ノ中ニアツタ御趣旨アルナラ、便宜ノデス、御趣旨ハ其ノ通りデス、事務ヲ簡易敏速ニシテ、サウシテ場所ノ遠イ爲ノ時間ノ無駄ヲ省イテ其處ヲ處理スル、成程建前トシテハ、「アイデア」トシテハ洵ニ立派ナ考ヘ方デス、ケレドモ實際ハ、ソコデ給細工ノヤウニ捻クリ廻ハシテ、結局縣ニ行ケト云フ、縣ニ行ツテ認可ヲ受ケナケレバナラヌ、ノミナラズ其ノ任ニ當ル地方事務所長タル者ハ、成程練達堪能ノ士ヲ差向ケ

ルト仰シヤイマスケドモ、大體地方事務所ヲ最初作ル頭ハ、高等官ニシテヤラネバナラヌ、役ニ立タヌシ、會社側民間側ガ一ツモ買フテ呉レナイ、ソレダカラト云フノ出来タノデス、地方事務所ハ高等官ニシテ押シ出シテ行クノデアル、サウ云フ連中ダカラ、ソレモ此ノ人材ガナイ時ニ練達堪能ノ士ガアル管ガアリマセヌ、サウ云フ者ヲ殖ヤス、サウシテ官吏ガ殖エル、高等官ガ殖エル、ソレダケニ止マル、弊害シカ殘ラナイノミナラズ、地方自治ニ地方事務所長ガ大變ナ干渉スルノデス、例ヘバ私ノ生レタ町ノ町長ヲ、オ前ハナツテハイケナイ、オ前ハ前科者ダ、サウ云フ者ガナツタライケナイ、併シ其ノ人ハ御大典デ復權ニナツテ居ルノニ、二十年モノ前ノコトヲ引張り出シテ、オ前ハイケナイト云フ、一體地方事務所長ガサウ云フコトニ干渉スルト云フコトハ、地方ノ人ガドノ位迷惑シテ居ルカ分ラナイ、是ハ一ツノ例デアリマス、所謂自分ノ職權以外ノコトニマデ超越シテ、サウシテ市町村長ノ任命權ヲ、自分が握ツテシマツテ、氣ニ入ラヌ者ニ對シテハ、縣ヘ上申シナイ、皆ヤルノデス、サウ云フヤウナ弊害バカリアツテ、サウシテ今言ツタ通り、自分ノ何カ財産デモ分ケテヤルヤウナ積リニナツテ、ソレガ宜イノ惡云フコトヲ言ツテ居ル、ソレガ爲ニ弊害ダケガアツテ、何モ益ガナイ、ソレデアリマスカラ今ノヤウナ實際物ノナイ時ニ地方へ行ツテ物ヲ食フト云ツタラ何處へ行ツタラ宜イカ、ソレハ地方事務所ヲ尋ネルカ、警察ノ經濟部へ行ケ、便宜イ、ソコへ行キサヘスレバ何デモ物ガアル、ソレハ何ヲ物語ツテ

居ルカ、是ハ本當ニ重大ナコトデア
ル、ソレハ結局一ツノ權限ヲ持ツテ居
ル、ソコへ行ツタラ酒デモ牛肉デモ
何デモアル、猪ハナイカト云フバ猪
モアリマス、兎ニ角何デモアルト云
フ狀態デア、實際サウ云フコトダケ
ニ利用セラレテ居ル、今天下ノ呪ヒ
的ハ——是ハ私ハ内務大臣ガ居ツタ
ラバ内務大臣ニ聽イテ貰ヒタイノデア
リマスガ、地方局長ヤ或ハ警察行政ニ
當ル人ニモ聽イテ置イテ戴キタイコト
ハ、是ハ一ツノ簡單ナ例デアリマスケ
レドモ、私等ノ市ノ一經濟部ノ巡查部
長ガ轉任スル、其ノ時ノ見送人ガ歸
ル人ト行ク人デ一パイデア、今日ハ
師團長ガ來ルノカ、師團長デハアリマ
セヌ、師團長ガ來ルノニアソナニ能ク
集マルモンデスカ、誰ガ來ルカ、經濟
部ノ巡查部長ガ今日ハ轉任サレルカ
ラ、見送ルノゾト言フノデス、是ハ眞
面目ナル經濟部長ノ報告ナンデス、サ
ウ云フ譯デアリマシテ、凡ユル經濟部
面ニ對シテモサウ云フヤウナ弊害ダ
ガ殘ツテ、天下ノ人心ニ非常ナ惡影響
ヲ來シテ居ル、デスカラ前ニハ、嫁ニ行
クニモ巡查ノ所ヘ嫁入りスルノ厭
ガツタガ、此ノ頃ハ巡查ノ所ナラ嫁入
リラスルト云フ、ナゼカト云フト、ソ
レハ所謂横流レノ物ガ入ツテ來ルカラ
デア、實際我々地方ヲ擔當シテ見テ
驚イテ居ルノデス、サウ云フヤウナ意
味ニ於キマシテ地方事務所ナラ地方事
務所ノ人ニ、彼處デ以テ一通リコジリ
廻サレテ捻ラレルト云フ弊害ダケガ殘
ツテ、實際上ニ敏捷簡易ニ地方行政事
務ガ運營サレテ居ルト云フコトヲ我々
ハドウシテモ見ルコトガ出來ナイノデ
ス、サウ云フ意味ニ於キマシテ無用ノ
長物ナリト云フ聲ガアルノデアリマ

ス、デアリマスカラ私等ハ直チニ地方
事務所ヲ排除シテシマヘト云フヤウナ
コトハ、内務當局ノ御趣旨モ今承ツテ
居リマスカラ申上ゲマセヌガ、併シ地
方事務所ト云フモノハ全ク有害無益ナ
モノダト云フ建前ニアルト云フコトダ
ケハ、頭ニ置イテ戴キタイコトヲ此ノ
際特ニ内務御當局ニ申上ゲテ置キマ
ス

ソコ私ハモウ二點ダケ政務次官ニ
御伺ヒ致シタイコトハ、私ハ甚ダ悲シ
ムベキコトヲ申上ゲルノデアリマスガ、今
度ノ戰爭ノ現在ノ目前カラ見マシタ時
ニ於キマシテ、私等ハモウ此ノ議會ニ
於キマシテ戰爭ノ話ヲスルト云フコト
ヨリモ、此ノ戰爭ヲ基礎ニシテノ凡ユ
ル我々國民生活ノ國內治安ヲ維持スル
ト云フコト以外ノ質問、即チ戰爭ヲ何
處デヤルノカ、何處ヘ持ツテ來ルノカ
ト云フコトヨリ外ニ言ヘナイ議會ダト
私ハ思ヒマス、本當ノ所謂決戰議會ダ
ト思ツテ居ルノデアリマス、ソコニ於
キマシテ私等ハ眞ニ悲シムベキコトヲ
申上ゲルノデアリマスガ、敵ガ或ハ
「インド」洋ヲ越エテ、英國ト米國トガ
相一致シテ、サウシテ「ベルマ」ヲ通ツ
テ支那ヘ入ツテ、日本ニヤツテ來ルノ
ダト云フ第一回ノ英國ナリ米國ノ聲明
ノ通り、彼奴等ハ嘘ヲ言ハズニ其ノ通
リヤツテ來ルカラ、其ノ通りヤツテ來
ルト云フ御説モアリマスガ、現下ノ
「フリピン」ノ情勢及ビ臺灣ノ情勢ニ
於テ、誰ガ本土ニ上陸ヲシナイト云フ
コトヲ斷言出來ル者ガアルカ、帝都ノ
空ナドヘ敵ノ飛行機一機モ入レナイト
軍ガ言ウタデハナイカ、而シテ現實ノ
事實ト云フモノハ堂々ト入ツテ來テ居
ルデアリマセヌカ、我が兵庫縣ノ此
ノ間ノ十九日ニ川崎航空機會社ガヤラ

レタ時ナンカ、私等ハ現ニ其處デ見テ
居タ、一機モ之ニ對スル所ノ飛行機ハ
起チ上ラナカタ、ダカラ私等ハ過去
ノ經驗ニ依ツテ、又過去ノ言明ニ依ツ
テ之ヲ信ズル議會デハナイト思フ、素
人考ヘノ直感デスウナルダラウ、コ、
ヘ行クノデハナイカト云フ、我々ノ素
人考ヘノ直感ガ案外私ハ事實トナツテ
現ハレル虞ガアリマス、サウ云フ意味
カラ致シマシテ、私ハ少クトモ上陸ハナ
クトモ、今ノ飛行機ノ數倍ノモノガヤ
ツテ來ルニ決ツテ居ル、其ノ時ニ於キ
マシテ鐵道ガ破壞セラレル、是ハ當然
起ツテ來ルモノト私ハ信ジマスガ、一
番恐シイコトハ戰爭自體ニ兵隊ガ死物
狂ヒテ働イテ呉レルト云フ粘リヲ持ツ
以外ニ、何ガ恐シイカト云フ粘リヲ國
治安デアリマス、即チ國民生活ガ何處
マデモ安定シテ居ツテ、ピツチリト抑
ヘテ行ツテコソ私ハ最後ノ粘リ、所謂
何時カハ小康ヲ見出スト思フノデアリ
マスガ、其ノ粘リハ何ニ基クカト云フ
タラ、結局内務大臣ノ責任デア、國
內治安デアリマス、其ノ治安ガ寸斷サ
レ、交通ガ寸斷サレタ時ニ於キマシ
テ、食糧ノ十分ナル確保ヲ各部分の
ニ、自治的ニ自分自身ノ生活ガ出來ル
ヤウニ、オ前ハ是ダケハキツトヤツテ退
ケル、全部ノ權限ヲオ前等ニ委任シテ
ヤル、例ヘバ神戸市ナラ神戸市、姫路
市ナラ姫路市ト云フヤウニ自己ノ好ミ
ニ任ス、ソレヲ上ノ縣ナラ縣ガツチリ
ト上カラ擲ヘテ來テ、サウシテ例ヘテ言
フナラ獨立國家ヲ數十箇國拵ヘルト云
フ位ノ形ヲ取ツテ、ソコニ凡ユル權限
ヲ任シテ、サウシテ食糧ヲ基礎的ニ一
ツノ區劃ヲ作ツテ、此ノ最後ノ上陸ガ
アラウガナカラウガ、或ハ空襲ガ來ヨ
ウガ來マイガ、其ノ治安ヲ維持シテ行

長物ナリト云フ聲ガアルノデアリマ

長物ナリト云フ聲ガアルノデアリマ

クト云フコトニシナケレバ、私ハ今ノヤウナ中央集權のニ中央ノ命令ダケデ、ズツア、ヤレ、斯ウヤレト云ツテ、食糧ノ問題モ何デモ命令ヲ出シテ居ルガ、一ツモ命令ガ聽カレナイ、其處ニアルモノガ容易ニ運バナイ時ニ、一ツ案シタラ日本全國ガ案レル、アノ米ノ豐富ナ時ニ於テスヲ富山縣ノ一漁夫ガ米一升ガ五十五錢ニ上ツタ時ニ騒ギ出シタ、ソレガ全國ニ波及シテ大暴動ガ起ツタ、モウ是デ止メマスガ、ドウカサウ云フ點ニ於テ、行政區劃ヲ幾ツモ立テテ、此ノ時局ニ臨ムト云フコトニ付テ、考ヘテ居ラレル點ハナイカト云フコトヲ政務次官ニ御伺ヒ致シマス

○武知政府委員 御話ノ如ク戦局ノ現段階ニ鑑ミマシテ、將來ヲ豫想シマス時ニ、空襲其ノ他ノ非常事態ノ發生ニ對處スル適切有效ナル施策ヲ、此ノ際講ズルト云フコトハ絕對必要デアリマシテ、現在マデモ概ネ相當ノ處置ハ講ゼラレテ居ルノデアリマスガ、此ノ場合原君ト私ハ所見ヲ一ニスルモノデゴザイマシテ、只今御示シノ御趣旨ハ大臣ニモ御傳ヘ申シテ十分考慮シテ戴クヤウニ致シマス

○原總委員 モウ一點ダケ政務次官ニ御伺ヒ致シマス、合併問題デアリマスガ、私ハ此ノ時局下ニ市町村ノ合併ハ絕對ニ必要ダト、考ヘテ居リマスガ、政府ハ昨年三月三十日カラ此ノ合併ヲ中止シタノデアリマス、併シナガラ、凡ユル地方自治ノ行政ヲ運営スル上ニ於キマシテ、食糧問題ヤ何カラ見マシテ、此ノ合併ヲ再ビヤツテ宜イト云フ御趣旨居ラレルカ、又此ノ儘業テテ、置カレルノデアリマスカ、ドウ云フ御考ヘカ承リタイ

○武知政府委員 是ハ昨年三月、政府ガ決戰非常措置要綱ニ基キマシテ、決定シタ事柄デゴザイマシテ、之ニ對スル答辯ハ實ニ全ク重大デアツテ、大臣カラ御答ヘラスルノガ當然トハ思ヒマス

ルガ、今大臣ハ豫算委員會ニ釘付ニナツテ居ルト云フ有様デ、出席出來マセヌ爲ニ、代ツテ私カラ答辯スルコトノ御諒承ヲ得タイト思ヒマス、御話ノヤウニ市町村ノ合併ハ、昨年三月アノ決戰非常措置要綱ニ依ツテ、一年間之ヲ行ハザルコトヲ原則トシテ決定致シマシタ、ソコデ内務省ト致シマシテハ、之ヲ一年限りデ元通りニスルカ、或ハ是カラ續ケルカト云フコトヲ、今日御答辯申上ゲルコトハ重大ナコトデアリマス

○森田(福)委員 私人極ク簡單ニ内務當局ニ伺ヒタイ、町村ノ財源ハ御承知ノ通り今住民稅位ノモノデアツテ何モアリマセヌ、アトハ半分與稅位、然ルニ非常ナ事ガ起キタ場合ノ對策、今日デ言フナラバ爆撃トカ、震災トカ、火災、水災等ニ依ツテ町村ガ非常對策ヲ講ジナケレバナラヌ時ニ、何ノ稅源モ財源モナイ、ソコデ起價ニ依ルコトニシテ行クノデアリマスガ、是トテ或ル額ハ、地方長官ニ一任サレテ居リマスガ、中々其ノ認可ヲ得ルコトニ手間ガ要リマス、勢ヒ町村ニ於テハ、強制寄附行爲、昔ノ戸數割ノヤウナモノデアリマス、サウ云フヤウナ状態デゴテ、スルコトガ屢、アルノデアリマスガ、斯

ウ云フコトヲナクスル爲ニハ、地方ニ強力ナ稅源ヲ與ヘタイ、即チ住民稅ノ附加稅ト云フカ、追加ト云フカ、何カ市町村ニ強制寄附行爲ニ依ラズニ、災害對策ガ講ゼラレルヤウナコトガ、最モ切實ニ、且ツ急速ニ行ハレナケレバナラヌ問題デアリマスガ、之ニ付テ何カ内務省トシテ案ヲ御持チテアルカ、今ノ通りデ宜イト思ツテ居ラレルカ伺ヒタイ

○瀧尾政府委員 町村ノ戦争下ニ於ケル活動ヲ敏迅、活潑ニヤリマスル爲ニハ、何ト申シマシテモ財源關係ヲ心配シテヤラナケレバナラヌコトノ大切デアリコトハ御話ノ通りデアリマス、然ル所町村ノ財源トシテドウ云フモノガ用意サレテ居ルカト云フコトニナリマスト、是モ今御話ニナリマシタヤウナ實情デアリマシテ、今日斯ウ云フ方法ガ宜イノデヤナイカト云フコトニ付テハ、的確ナモノハ持チ合セテ居ラナイ譯デアリマス、今日ノ場合ト致シマシテハ、先程モ御説明申上ゲマシタ次第デアリマスガ、大體最近ノ地方ノ財政ノ狀況ヲ眺メマシテ、今後ノソレガ増加ノ趨勢等モ勘案致シマシテ、其ノ年度ニ於テ、財源ノ附與ヲ致シテ居リマスル狀況デアリマスガ、萬一年度間ニ於テ、不時ノ出費ヲ生ズルト云フコトニナリマス、御話ノ通りニハ、起債等ノ途ニ依ラザルヲ得ナイコトニナツテ居ル、之ニ依リマシテ年度間ノ調整ヲ圖ツテ行ク以外ニハ、殆ド途ナシイ途ガナイ狀況デアリマス、是等ニ付キマシテハ、其ノ元利ノ償還ト云フ面ニ於テ十分考ヘテ參リタイト存ジテ居ル次第デアリマス、一應差當リノ地方ノ事情ト云フ面カラ申シマス、概ネ現

在考ヘテ居リマス程度デ、充足シ得ルカト考ヘテ居ル次第デアリマスケレドモ、萬一非常ニ大キナ需要ヲ生ジテ參ルト云フコトニナリマス、只今ハツキリシテ用意ヲ致シテ居ル譯デハゴザイマセヌ、其ノ場合ニ應ジマシテ、適宜ノ措置ヲ考ヘテ行ク以外ニハ、途ハナイカト思ツテ居リマス、唯茲ニ地方ノ稅制等ノ重要問題トシテ、稅制ノ改正、或ハ特別ノ稅ノコトヲ考ヘルト云フ風ナコトニナツテ參リマス、何サマ今日極メテ變動ノ多イ時局デモゴザイマスノデ、的確ナ結論ヲ得ルコトモ容易デゴザイマセヌ、今日ノ場合ト致シマシテハ、差當リ必要ト認メル改正ヲ致スニ止メテ次第デアリマスガ、御趣意ノ點ハ十分留意致シテ、今後研究サシテ戴キタイト思ヒマス

○森田(福)委員 今後研究願フコトハ結構デアリマスガ、實ハモウ國內ノ斯ウ云フ時ニハ餘地ガナイノデス、ソレデ仕方ナイカラ、從來ト雖モ殆ド町村ノ強制寄附ガ流行シテ居ル、我々ハ幾多其ノ經驗ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ寄附ト云フモノハ、中ニハ公平ニ當局ガ割當テタ積リデモ、之ニ應ズル者ガアリ、應ジナイ者ガアリ、應ジナイ者ニハ又金額ヲソレダケ割當テテ行カケレバナラヌト云フ状態ニナルノデアリマスカラ、市町村ガ強制シテ徵收ノ出來ル途ヲ開イテ貰ハナケレバ困ルと思フノデアリマス、是ハ今直グト云フ譯ニハ無論行カヌデセウガ、併シ日本ノ現時ノ時局ハ、非常時對策トシテ、モウ斯ウ云フモノガ出テ來ナケレバナラヌノデ、今日急速ニ、場合ニ依ツテハ緊急勅令ヲ宜シイ、斯ウ云フ時コソ緊急勅令ヲ活カシテ使フベキデアルト思ヒマスカラ、速カニ町

村ノ稅、財源、之ヲ一ツ町村會ヲ開クナラバ立ドコロニ徵收ガ出來テ、只今行ハレテ居ル強制寄附ニ代ルベキ行ヒガ、出來ルヤウニシテ貰ヒタイト云フコトヲ切ニ私ハ希望シテ置キマス

次ハ事務の極ク簡單ナ問題デアリマスガ、今度ノ市町村住民稅ノ一戸平均ノ所ハ能ク分ツテ居リマスガ、最高ハドウナツテ居リマスカ

○瀧尾政府委員 最高ハ現行法通りニ据置イテアリマス

○森田(福)委員 サウスルト、今日マデ最高ヲ納メテ居ル人ハ結局増稅ハ受ケヌコトニナルノデアリマスカ

○瀧尾政府委員 御話ノ通りニナルト思ヒマス

○森田(福)委員 一寸ソレハ首肯致シ兼ネルノデアリマスガ、併シ現在ノ如キ住民稅ノ割當ハ何レ内務省カラ指示シテ居ラレルノデアリマセウガ、是ハ公平ヲ缺イテ居ル、ドウ云フヤウニ公平ヲ缺イテ居ルカト考ヘルト、今マデハ大體住居シテ居ル建物ノ賃賃價格、若シクハ綜合所得稅等ニ依ツテ割當テテ居ルノデスガ、新興所得者階級ト云フモノハ、御承知ノ如クソソソソソ住居ハ大キナモノニ住ンデ居ラス、中ニハ綜合所得稅ヲ一、ソレハ大藏省關係ノ增稅ノ部門デ論ジラレタノデアリマスガ、此ノ方面ノ人ハ、大藏大臣ガ本日午前中ニ盜人ニ稅金ハ課ケラレヌト云フコトヲ言ハレマシタガ、盜人デハナイ、國法ヲ犯シテ罰ヲ受ケテ儲ケルダケデ、盜人マデハ行カヌ、私ハ妙ナ御答辯ヲ思ツタガ、出ス方ハ得心シテ出ス、何モ取ルノデハナイ、得心ツクデヤツタリ取ツタリスルノダガ、其ノ方面ノ所得階級ニハ依然トシテ今ノ土地建物ノ賃賃價格ニ根據ヲ置イテ居ルカ

○森田(福)委員 今後研究願フコトハ結構デアリマスガ、實ハモウ國內ノ斯ウ云フ時ニハ餘地ガナイノデス、ソレデ仕方ナイカラ、從來ト雖モ殆ド町村ノ強制寄附ガ流行シテ居ル、我々ハ幾多其ノ經驗ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ寄附ト云フモノハ、中ニハ公平ニ當局ガ割當テタ積リデモ、之ニ應ズル者ガアリ、應ジナイ者ガアリ、應ジナイ者ニハ又金額ヲソレダケ割當テテ行カケレバナラヌト云フ状態ニナルノデアリマスカラ、市町村ガ強制シテ徵收ノ出來ル途ヲ開イテ貰ハナケレバ困ルと思フノデアリマス、是ハ今直グト云フ譯ニハ無論行カヌデセウガ、併シ日本ノ現時ノ時局ハ、非常時對策トシテ、モウ斯ウ云フモノガ出テ來ナケレバナラヌノデ、今日急速ニ、場合ニ依ツテハ緊急勅令ヲ宜シイ、斯ウ云フ時コソ緊急勅令ヲ活カシテ使フベキデアルト思ヒマスカラ、速カニ町

○瀧尾政府委員 最高ハ現行法通りニ据置イテアリマス

○森田(福)委員 サウスルト、今日マデ最高ヲ納メテ居ル人ハ結局増稅ハ受ケヌコトニナルノデアリマスカ

○瀧尾政府委員 御話ノ通りニナルト思ヒマス

○森田(福)委員 一寸ソレハ首肯致シ兼ネルノデアリマスガ、併シ現在ノ如キ住民稅ノ割當ハ何レ内務省カラ指示シテ居ラレルノデアリマセウガ、是ハ公平ヲ缺イテ居ル、ドウ云フヤウニ公平ヲ缺イテ居ルカト考ヘルト、今マデハ大體住居シテ居ル建物ノ賃賃價格、若シクハ綜合所得稅等ニ依ツテ割當テテ居ルノデスガ、新興所得者階級ト云フモノハ、御承知ノ如クソソソソソ住居ハ大キナモノニ住ンデ居ラス、中ニハ綜合所得稅ヲ一、ソレハ大藏省關係ノ增稅ノ部門デ論ジラレタノデアリマスガ、此ノ方面ノ人ハ、大藏大臣ガ本日午前中ニ盜人ニ稅金ハ課ケラレヌト云フコトヲ言ハレマシタガ、盜人デハナイ、國法ヲ犯シテ罰ヲ受ケテ儲ケルダケデ、盜人マデハ行カヌ、私ハ妙ナ御答辯ヲ思ツタガ、出ス方ハ得心シテ出ス、何モ取ルノデハナイ、得心ツクデヤツタリ取ツタリスルノダガ、其ノ方面ノ所得階級ニハ依然トシテ今ノ土地建物ノ賃賃價格ニ根據ヲ置イテ居ルカ

○森田(福)委員 今後研究願フコトハ結構デアリマスガ、實ハモウ國內ノ斯ウ云フ時ニハ餘地ガナイノデス、ソレデ仕方ナイカラ、從來ト雖モ殆ド町村ノ強制寄附ガ流行シテ居ル、我々ハ幾多其ノ經驗ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ寄附ト云フモノハ、中ニハ公平ニ當局ガ割當テタ積リデモ、之ニ應ズル者ガアリ、應ジナイ者ガアリ、應ジナイ者ニハ又金額ヲソレダケ割當テテ行カケレバナラヌト云フ状態ニナルノデアリマスカラ、市町村ガ強制シテ徵收ノ出來ル途ヲ開イテ貰ハナケレバ困ルと思フノデアリマス、是ハ今直グト云フ譯ニハ無論行カヌデセウガ、併シ日本ノ現時ノ時局ハ、非常時對策トシテ、モウ斯ウ云フモノガ出テ來ナケレバナラヌノデ、今日急速ニ、場合ニ依ツテハ緊急勅令ヲ宜シイ、斯ウ云フ時コソ緊急勅令ヲ活カシテ使フベキデアルト思ヒマスカラ、速カニ町

○瀧尾政府委員 最高ハ現行法通りニ据置イテアリマス

○森田(福)委員 サウスルト、今日マデ最高ヲ納メテ居ル人ハ結局増稅ハ受ケヌコトニナルノデアリマスカ

ラ、二十錢カ三十錢ノ住民税ヲ納メテ居ル、サウシテ貯蓄ノ割當モソレデヤツテ居ルノデアルカラ、内務省モ此ノ方面ニ今度ノ住民税ノ平均額ヲ上ゲテ宜イモノト考ヘタガ、最高ヲ上ゲテ居ラヌトスレバ、公平ヲ缺クコトニナル、其ノ他公平ニ納メテ居ル月給取ルカ、家賃食ツテ居ル者トカ、利子デ食ツテ居ル者此ノ方面ニ増スヨリモ、此ノ新興所得者ノ方面ニ、此ノ増税ヲ適正ニ割當テテ行クベキモノデハナイカ、サウデナイト公平ヲ缺キマス、最高ヲ今マデ納メテ居ル者ハ、今度ハ五割ノ増税ヲ受ケナイコトニナル、此ノ點ハ私ハドウカト思フガ、今更之ヲ修正スル程ノコトモナイト思ヒマスガ、兎モ角モ最高ヲ納メテ居ル者ハ五割ノ増税ヲ受ケナイ、サウシテ大體從來ノモノニ五割増シテ行クコトニナル、サウスルトヤハリ平均ノ課税ヲスル爲ニハ、下ノ部面ニ餘計ニ行クコトニナル、サウスルト公平ヲ缺ク、税ト云フモノハ公平ノモノデハナイガ、表向キニハ公平ヲ缺クコトニナル、私ノ考ヘデハ、新興所得階級ハ今ノヤウナコトデハ、綜合所得税モ免レテ納メテ居ラヌ、又家モ小サイ家ニ入ツテ居ル、併シナガラ金ハタツブリ集メテ居ル、ダカラ斯ウ云フ方面ニ今度ノ増税ハ目標ヲ置イテ指示セラレタガ宜イノデハナイカト思フノデアリマス、此ノ點ニ對スル當局ノ御所見ハ如何デアリマスカ

ガ其ノ本來ノ趣旨デモゴザイマセヌ、他ノ賦税、所得税ト云フ風ナモノトノ關係モゴザイマスノデ、最高ハ引上ゲマセヌデ、平均ノ所引上ゲタト云フヤウナ形ヲ取リマシタ次第デアリマス、其ノ結果ト致シマシテ、私共ノ狙ツテ居リマス所ハ、大體只今森田君ノ御話ニナリマシタ點モ考ヘテ居ルノデアリマス、今後賦課徴税ノ指導ノ上ニ於キマシテ、其ノ趣旨ヲ十分ニ現ハシテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○森田(福)委員 次ニモウ一點簡單ニ伺ヒマスガ、道府縣ノ警察ニ對シテハ、從來三割五分ノ負擔ヲ出シテ居ルヤウデアリマスガ、戰時下警察行政ノ使命ニ鑑ミ、地方財源ヲ強化スル意味ニ於テ五割以上ニ引上ゲテヤル御考ヘハアリマセヌカ、是ハ全ク警察ノ仕事モ殖エマシタ、ソレハ干涉セヌモ宜イ方面マデ干涉スルカラ殖エタ點モアリマスガ、ソレヲ除ケテ置イテモ、本當ノ仕事ダケデモ警察ハ郡役所ガナクナツテカラ殖エテ來テ居ル、ソレデスカラ本來ナラバ中央ト同ジヤウニシテモ宜イ管デアルケレドモ、マア地方ハ所謂シテヤツテモ宜イノデアリマス、先程地方事務所ノ有害無益デアル點ヲ述ベテ置キマシタガ、是ハ此處ニ政務次官モ居ラレルカラ、關係ガナイトハ言ハレナイト思フ、ヤハリ警察ノ方デモ、地方事務所長ノ方デモ、村長カラ助役ニ至ルマデ適任、不適任ヲ指摘シテ、前前ハ町村長ニナルノハイカヌ、前前ハ助役ニナルノハイカヌ、斯ウ云フ風ナコトヲ言ツテ、詰リ町村會議員ノ意思ニアラザル者ヲ持ツテ來サスト云フ風ニ仕向ケル、是ハ私干涉モ甚ダシイト思フ、一昨年マデハ町村會議員選舉

ニ對シテ、武知君モ知ツテ居ラレル通りヤツテ來テ、是ガ若シ署長ガ推薦シタ候補者以外ノ者ガ立テバ直ガ引張リ出シテ候補者ヲ辭メサス、ソレデナケレバ何カ考ヘテ感スルト云フヤウナコトガ今尙、表向ハセヌコトニナツテ居リマスヨ、ケレドモ事實ハ皆呼出シテヤツテ居ル、斯ウ云フ方面ハ本當ニ止メラレタラドウデスカ、町村長ヤ町村會議員ノ選舉ニ、警察署長ハ關係セヌ方ガ宜インデヤアリマセヌカ、國家ノ爲ニモ國民ノ爲ニモ、地方國民ノ心ヲ暗クセヌ爲ニモ、本當ニサセヌヤウニスルコトガ出來ルカドウカ、此ノ二點ヲ御伺ヒ致シマス

○瀧尾政府委員 警察費ノ負擔ノ關係ニ付キマシテ御答ヘ致シマス、御質問ノ御趣意ニ付キマシテハ、地方財政ニ關係致シテ居リマス者ト致シマシテハ、至極同感ニ存ジテ居ル次第デゴザイマス、出來ルダケ此ノ警察官ニ對スル地方費負擔ニ付キマシテハ、之ヲ國費ノ方ニ振替ヘルヤウニ致シタイト云フ風ニ考ヘテ居リマスケレドモ、何様相當大キナ經費デアリマスノデ、國庫財政ノ關係モゴザイマシテ、直チニ今之ヲ實現スルト云フコトハ困難ナ實情ニアルヤウデゴザイマス、全般論トシテハ尙ホ今後ノ課題トシテ考ヘサシテ戴キタイノデアリマス、唯御承知デモアラウカト思ヒマスガ、最近戰時生活トニ於ケル色々ノ警察事務ノ増加ニ伴ヒマシテ、警察官ノ増員ト云フモノモ屢々行ハレテ居ルノデアリマス、近頃増員致シマスル警察官ニ付キマシテハ、可ナリ全額國庫デ負擔スルト云フ風ナ建前ノ下ニ増員シテ居ル部分モアリマスコトヲ併セテ申上ゲテ置ク次第デアリマス

○武知政府委員 警察官ノ先程御指摘ニナツタ事柄トシテ、私モ能ク存ジテ居ル點モゴザイマス、幸ヒ内務省ニ在勤シテ居リマス間ニ、日頃ヤリタイト思フテ氣付イテ居ツタヤウナ事柄ヲ出來ルダケ是正スルコトニ全力ヲ盡シタイト考ヘテ居リマス

○森田(福)委員 今ノ御答辯ニ對シテ言フノデアリマセヌガ、出來ルダケデヤイカンデス、私ノ注文ハモウ警察ノ署長トカ警察官ハ、町村長ノ選任トカ、ソレカラ町村會議員ノ選舉ニ關係スルコトハ絕對的ニイカン、ソレハ地方事務所長ガヤル以上惡イデス、自分ノ所管デヤアリマセヌカラ……、出來ルダケデナシニ次官通牒ナリ何ナリニ依ツテ、徹底的ニ干涉關係サセナイヤウニセラレルベキモノデアルト思フノデアリマス

○武知政府委員 實ハ森田君ノ言ハレル通り、私ハ廣ク考ヘテ解釋シテ申上ゲタノデアリマス、御指摘ノコトハ出來ルダケデヤナイ、當然デアリマス

○森田(福)委員 ソレカラ今ノ地方局長ノ御答ヘハ、戰時下デ國費等多端ノ折カラ、三割五分ヲ五割ニセイト云フノニ對シテ、考慮ハスルケレドモ今直グ出來ナイト仰シヤツタガ、一體ソレダケノ金額ハ幾ラニナリマスカ、今日普通會計デモ何百億ト出シテ居ル、洵ニ大キナ金ヲ出シテ居ルニ、此ノ警察費ノ一割五分ニ割上ゲルニ、サウ私ハ頭ヲ捻ネル必要ハナイ、簡單ナ問題ダト思ヒマスガ、ドウ云フ譯デソナニ此ノ僅カナ金ニコジレルノデスカ

○瀧尾政府委員 格別コジレルトカコソガラカツテ居ルト云フ風ナ譯デハゴザイマセヌケレドモ、年々豫算ヲ作りマス際ニ、負擔ノ率ヲ擴張スルト云フ

コトハ、財政當局トノ折衝ノ上ニ於キマシテモ、中々難カシイ問題デアリマシテ、可ナリ苦勞ヲ致シテ居ルノデアリマス、今日マデ其ノ方面ノコトニ付キマシテハ、地方財政關係ノ考ト致シマシテハ、色々努力シテ居ル次第デアリマスケレドモ、微力ニシテマダ實現スルマデニ至ツテ居リマセヌ、私共其ノ御趣意ノ點ニ付キマシテハ、全く同感ノコトハ先程申上ゲタ次第デアリマスカラ、今後トモ努力致シタイト思ヒマス

○森田(福)委員 分リマシタ、分リマシタガ、ドウゾ一ツ財政當局ヘノ交渉等モ、大藏省側ハ軍部ノ交渉ニハ極ク弱イ、何時デモ唯々諾々トヤル、其ノ他ノ官廳ニ對シテハ、腰ガ強クテイカヌ、ダカラ弱腰デ行カズニ、強クナツタラ宜イ、ソレデ若シ強イテ強ク出ルナラバ、税源ト云フモノヲ大藏省ヘソソナニヤラズニ、内務省ニ持ツテ居ツタラ宜イ、地方デ持ツテ居ツテモ宜イシ、中央デ持ツテ居ツテモ宜イ、一ツ僅カナ金デアリマセヌカラ、ドウゾ御留意ヲ願ヒタイ、私ハ是デ質問ヲ打切りマス

○勝委員 長 ソレデハ瀧澤君カラ軍需省關係ノ質問ガアルト、豫テ申出ガアリマシタ、只今軍需省ノ政府委員ガ御見エニナツテ居リマスカラ、發言ヲ許シマス、——瀧澤君

○瀧澤委員 是ハ先程大藏大臣ニ申上ゲマシテ、十分ナル御考慮御検討ヲ戴キタイト申上ゲタコトデアリマスガ、速記録モアリマセヌカラ、趣旨ヲ簡單ニ申上ゲマシテ、御答辯ヲ得タイノデアリマス、ソレハ私ハ元來石炭、鐵鋼ヲ増産スルニ、之ニ補助金デアルトカ、助成金デアルトカ云フヤウナ名目

第六類第三號 所得税法外十六法律中改正法律案委員會會議錄 第四回 昭和二十年一月二十六日

デ、金ヲ與ヘル、ソレハ決シテ増産ニハ相成ラヌ、又一年或ハ二年ハ「インフレ」防止ノ役立チハスルデアラウケレドモ、結局掛ツタ金ハ札ガ出ルノダカラ、決シテ「インフレ」防止ニモナルベキモノデナイカラ、是等ノモノハ宜シク消費者負擔ニスルコトガ宜シ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ、石炭ハ値上ヲスルコトガ、當然デアルト云フコトヲ、此ノ補償金ヲヤル時分カラ申シテ居リマシタケレドモ、當時ハ若シ石炭ノ値上トデモ言ツタナラバ、アレハ自由主義者ノ殘滓デアルカノ如クニ思ハレルセイデアルカ、ドナタモ政府ノ補償金ト云フコトニ對シテ贊意ヲ表シテ、此ノ値上ト云フコトニ餘リ力ヲオ入レニナラナカッタ、併シ私ハ斯ウ云フコトハ、決シテ石炭ノ増産ニナラナイト云フコトヲ、當時カラ信ジテ、今日マデニ至ツタノデアリマス、政府ハ既ニ毎年多額ノ補償金ヲ出シテ、ソレデ石炭ノ増産ヲ企テ居ツタガ、私ハ數字ハ承知致シテ居リマスガ、昨年三月石炭ハ減産ニ次ガ減産デアルト云フコトヲ聞イテ、愕然ト致シタノデアリマス、今日戰時下ニ於キマシテ、生活面ニ於キマシタナラバ、何カ一ツ潤澤ナモノキマシタナラバ、何カ一色ダケハ是ダケハ十分アルゾト云ウモノヲ御持チニナラザレバナラナイ、ソレハ重工業ノ根源デアアル所、軍需工業ノ根源デアアル所、此ノ石炭位ハ一ツダケハ確保シテ、之ヲ要求次第何時デモヤルコトガ出來ルヤウニナツテ居ラナケレバ、飛行機ヲ一機デモ多クナドト申サレテモ、一體飛行機ヲ作ルニハ、何ガナケレバナラナイカ、其ノ根源ノ石炭ガ減産ニ次ガ減産ヲ以テシ

テ、果シテハ今日ノ此ノ時局ニ即應スルコトガ出來マセウカト云フコトヲ考ヘル、是ハモウ少シ手ヲ打變ヘル方デガナイカ、何カ手ヲ御打チニナラナケレバナラヌ、何年ヤツテ居ツテモ、此ノ方法デハ減産スルコトデアルトシタナラバ、他ニ何カ打ツ手ヲ御變ヘニナラナケレバナラナイデヤナイカト思フノガ、私ノ此ノ石炭増産ニ對シテハ、消費者負擔ニスベシ、サウシテ、ソレハ消費者ガ負擔スルガ爲ニ、其ノ十數億ノ金ハ、直チニ本年ノ勤勞所得ノ税金ニモ匹敵スベキモノデアリマスカライカ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、ソシテ大藏大臣ハ「インフレ」防止ノ爲ニ、此ノ勤勞所得者カラ是ダケノ金ヲ徵收スルノダ、徵稅スルノダ、ソレハ「インフレ」防止ノ爲メナラ、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、私ハ一方ニ於テ、サウ御出シニナルノ増稅ダケ取立テルコトハ出來ナイ、結局ハ支拂フ人カラ、ソレ以上支拂フコトニナルデアルカラ、決シテ是ハ「インフレ」ヲ防止スルコトガ出來ナイノミナラズ、却テ郵稅ノ騰貴、酒ノ騰貴、煙草ノ騰貴、凡ユル騰貴ハ、寧ロ「インフレ」ニ拍車ヲ掛ケルモノデアアルカラ、此ノ際思切ツテ今マデノヤウナル税金ニ依ル補助政策ト云フノハ、御打切りニナリマシテ、手ヲ變ヘテ、是ハ消費者課稅ニスル、斯ウ云フコトニナツタラ如何カ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、ソレカラ又御參考マデニ申上ゲテ置クコトハ、此ノ事變デナイ以前ニ於キマシテ、例ハバ生活ニ於キマシテハ、米ガ給料ノ標準デアリマシタ、ソレハ昔ト同ジデアリマス、

石高ニ依ツテ、其ノ生活ヲ維持シテ行クト同ジヤウニ、明治ノ初年、大正ノ初メマデハ米一升ノ値段ガ、女ノ給料デアリマス、男ノ給料ハ米二升デアアル、熟練職工ハ米三升デアアツタ、年ニ依ツテ此ノ米ガ高イ時ガアリマシテモ、ソレハ其ノ時ダケデアツテ、ヤハリ其ノ基準ハズツト變イテ來テ居リマシテ、之ニ依ツテ最低生活ノ基準ガ出來テ居ツタノデゴザイマス、今日ハ補償制度ニ依ツテ、此ノ最低ノ基準ト云フモノハ生活ノ面ニ於テモ何處ニモ求メルコトガ出來ナイ、ソレト同ジヤウニ工業ノ面ニ於キマシテモ、以前ハ例ヘバ鐵工ノ中ノ鑄造業者ノ如キ、例ヘバ鐵工ノ一貫目十二錢五厘ノ時代ニ於テハ、其ノ三倍ノ三十七、八錢、ソレデ一貫目ノ鑄造品トシテガ社會ニ供給サレテ居ル、又ソレガ二十錢ニ騰貴シタ時ニハ、六十錢ノ定價デ其ノ基準ガ其ノ鐵工ノ鐵工ノ三分ノ二ノ値ハ「コークス」ノ値段デアルト云フヤウナコトデ、工業ノ一段アルト云フヤウナコトデ、工業ノ價格ノ割出シ方ガ、其ノ基礎材料ノ一ツニ依ツテ出スコトガ出來ルヤウニナツテ居リマシタ、隨テ之ヲ入手シタ機械業者ハ、其ノ鑄物代金ノ二倍トカ三倍トカガ、通例ノ「マシントール」ノ値段デアルト云フ風ニ、工業ニ於キマシテハ、一定ノ基礎ガソコニ出來テ居リマスカラ、今日ノヤウニ原價計算原價計算ナシカト、難カシヤウナコトヲ云ツテ手數ヲ掛ケ、金ヲ掛ケルヨリモ、極メテ簡單ニソレガ出來テ居ツタ、然ルニ此ノ補償制度ト云フモノハ、サウ云フモノヲ生活面ニ於キマシテモ、工業面ニ於キマシテモ兼シテシマツタ、私ハ斯ウ云フヤウナ建前ノ上カラ致シマシテ、補償制度ヲ打切りマシテ、寧ロ消

費者負擔ニナサイマスコトガ、今日ノ凡ユル物價ノ方面ニ對シマシテ、寧ロ好イ影響ヲ與ヘルト思フ、例ヘバ今石炭ノ補償金ヲ排シテ、消費者價格ニスルト、非常ニソレガ値ガ上ル、鐵鋼ノ方デモ之ヲ廢シタラ急ニ値段ガ上ル、斯ウ云フヤウナ御心配、ソレデハ其ノ御心配ノ通りニ今日マデ徹底ノニオヤリニナツテ居ラナラバ私ハ斯様ナコトハ申上ゲマセヌ、然ルニ今日マデ例ヘバ鐵工ニ致シマシテモ、一定ノ値段ヲ御決メニナツタカト思フト、半年バカリ經ツト重工業ノ基礎ヲナス鑄鐵ニ關スル鑄物ダケニ關シテハ「ト」九十圓デアツタモノガ、忽チ百四十圓ニ値上サレテ知ラヌ顔ヲシテ居ラレル、例ヘバ「コークス」ノ如キモ昨年ノ九月カラ「ト」ニ付テ十圓以上モ黙ツテ御上ゲニナツテ居ル、一方ニ於テ斯様ニ騰貴サレタナラバ、當然全部ヲ消費者負擔ニナサレコトノ方ガ、寧ロ私ハ工業全體ノ安定ヲ維持シ、原價計算ナドト云フヤウナコトニ對シテ、本當ニ基礎數字ヲ見ラレルコトモ簡單ニ行クベキモノデアラウト思ヒマスガ、此ノ際思ヒ切ツテ石炭ダケ位ハ工業家ガ十分ニ手ニ入レルコトガ出來ルヤウニ、何トカ御配慮願ヒタイ、今マデノ方針デアラツシヤルナラバ、ヤハリ減産スルヨリ仕方ガナイト思フ、此ノ點ニ付テ御意見ノ程ヲ承リタイト思フノデアリマス

○松村政府委員 濶澤委員ノ御質疑ハ洵ニ重大ナル問題デアリマシテ、財政ノ面カラ見マシテモ、生産ノ面カラ見マシテモ、非常ニ大キナ問題ヲ投ゲ掛ケラレタノデアリマス、補給金、前渡金、是等ノモノヲ總テ見合ツテ財政上、生産上如何ナル根本的、抜本的對策ヲ講ズベキカト云フコトハ、政府トシテハ當然檢討スベキ大キナ問題デ、恐ラク近ク出來上ル物價審議會ニ於テハ、是等ノ問題ヲ當然取上ゲテ、徹底的ナル檢討ヲナスベキ必要ガアルト痛感致シテ居リマス、併シ今石炭、鐵ノ例ヲ御擧ゲニナリマシタガ、此ノ問題ハ軍需物資ノミナラズ、是ハ全部ノ價格政策ノ根幹デアリマスノデ、政府ノ價格政策ニ關スル根幹ノ方針ガ先ヅ決マラナケレバ、一ツノノ物資ニ付テ直チニ補給金ヲ取去ツテシマツテ、之ヲ切替ヘルト云フコトハ事實上ニ於テ、又實際上ニ於キマシテ、色々困難ナル問題アルコトモ亦御諒願ハナケレバナラヌト思ヒマス、例ヘバ今御擧ゲニナリマシタ石炭一ツダケ擧ゲマシテモ、御承知ノヤウニ今日ノ現在價格ハ二十七圓——途中デ、二回上ゲマシタガ、長イ間二十七圓ノ價格ヲ嚴守シ來ツテ居ル、ソコデ補給金ハ「ド」位デアルカ、補給金ノ平均ハ——圓ニナツテ居リマスカラ、ソコデ——圓ニ當ツテ居リマスノデ、石炭ノ價ヲ直チニ價格ニ切替ヘマス、現在ノ値段ノ二倍以上ニ直チニシナケレバナラマセヌ、鐵ニ付キマシテモ鐵工デアリマシタナラバ、現在ノ價格ハ八十六圓、之ニ補給金ガ——圓デアリマスカラ、合セテ——圓デ、直チニ——切替ヲ致サナケレバナリマセヌ、其ノ外ノ物資モサウ云フ環境ニアリマスノデ、他ノ關係ノ物資ニ付テハ多少考ヘガ違フト思ヒマスガ、是等ノ鐵、石炭、或ハ基礎物資ニ關スル限リ、之ヲ直チニ切替ヘルト云フコトハ出來ナイ、一ニ倍若シハ二三倍ノ價格ノ引上ラ致サナケレバナリマセヌノデ、ソコニ生産面ニ於テ非常ニ困難ヲ

來スコトモ考ヘナケレバナリマセヌ、サウシテ唯石炭ダケノ部面ノ値段ノ切替ナラバ之ヲナシ得ルト致シマシテモ、其ノ影響スル所ハ多方面ニ互リマシテ、原價計算ノ上ノミナラズ、總テノ物資ニ此ノ基礎物資ノ價格ヲヤリマスコトハ、非常ニ大影響ガアリマシテ、到底此ノ熾烈ナル決戦下ニ右カラ左ニ原價計算ヲ切替ヘルト云フコトハ不可能デアリマスノデ、ソコデ已ムラ得ズ石炭ノヤウナ基礎物資ノ價格ヲ成ベク維持シテ、補給金ヲヤルト云フコトハ、已ムラ得ザル事情ニアリマス、假ニ値段ヲ切替ヘマシテモ、石炭ノヤウナ問題ハ御承知ノヤウニ、非常ニ加速度ニ騰貴シツ、アリマスノデ、値ヲ切替ヘルト云フヤウナコトヲ致シマス、一年ノ中ニ何回ニモ——毎四半期ドコロデハナイ、常ニ値段ノ切替ヲ致サナケレバ追隨出來ナイト云フコトニナリマスノデ、現在石炭ノ補給金ニ於キマシテモ、今マデハ二年二回ノ補給金ヲ決定シテ居リマシタガ、既ニ昨年カラハ四年四回、四半期毎ニ補給金ヲ切替ヘテ出シテモ、尙ホ間ニ合ハナイト云フヤウナ現況デアリマスノデ、石炭ノ値段ヲ直チニ補給金ヲ全廢スルト云フコトハ、總テノ方面カラ見マシテ、非常ニ困難ナル問題ガ茲ニ起ツテ來ルト思フノデアリマス、但シサウ云フヤウナ事情ニアリマスガ、財政上ノ「インフレーション」面カラ見マシテ、今御述ベノ通りニ、是ハ補給金ニ依リマシテモ或ハ價格ヲ切替ヘマシテモ、其ノ結論ハ見ヤウニ依リマシテハ、同じヤウナ結論ニナリマスガ、今ノヤウナ事情ガアリマスルコトヲ、先ヅ御諒承願ヒマシテ、サウシテ萬一之ヲ切替ヘル、今ノヤウニ——圓ノ補給金ヲ一

通切替ヘルト致シマシテモ、後カラ直グニ二箇月、三箇月後ニハ、又切替ヘナケレバナラヌト云フ問題ガ起ツテ來ル、サウ云フコトヲ色々考ヘマスト、此ノ問題ハ全體ノ價格政策ノ根本的ナ改正ト睨ミ合セテ後デナケレバ、石炭ト力鐵ダケノ補給金ヲ直チニ切替ヘルト云フコトハ、事實上只今申シマシタ幾多ノ困難ガアルト云フコトヲ御諒承願ヒマシテ、御説ノコトハ政府トシマシテモ、色々考ヘサセラレテ居ル問題デアリマスケレドモ、今日只今之ヲ切替ヘルト云フコトハ、非常ニ難カシイ環境ニアルト云フコトヲ、御諒承願ヒタイト思フノデアリマス

○瀧澤委員 御説ハ能ク分ツテ居リマス、唯私ハ價格ト云フコトノミニ因ハレナイデ、此ノ減産ニ次グ減産ヲスル石炭ヲドウシタラ減産ヲシナイデ、我ノ要求スルモノダケ、セメテ石炭位ハ茲ニアルヤウニシタイト云フ考ヘノ上カラ、手ヲ御打チ變ヘニナツテ戴イタラバドウデアラウカト云フコトヲ申スノデアリマシテ、其ノ點ハ將來ノ國家問題ト考ヘテ十分考慮スル、研究スルト云フ御話ハ洵ニ是ハ御尤モノコトデアリマシテ、唯石炭ヲ出スコトニ付テノ手ヲ打チ變ヘルト云フコトヲ、一ツ御考慮ヲシテ戴キタイト思ヒマス、此ノコトヲ私ハ本當ニ衷心ヨリ御願ヒスルガ爲ニ斯ク申上ゲルノデアリマス

○松村政府委員 只今ノ問題デアリマスガ、是ハ私一個ノ私見ヲ茲ニ御答ヘスベキ限リデアリマセヌガ、假ニ補給金ヲ値段ニ切替ヘルト致シマシテモ、是ハ——圓全部切替ヘルカ、十圓切替ヘルカ、十五圓切替ヘルカ、一遍切替ヘマシテモ、直グニ後カラ追掛ケテ又價格ヲ動かサナケレバナラナイ、ソ

コデ二箇月、三箇月目ニ石炭ノ値段ヲ動かスト云フコトハ、生産面ニ對シテ非常ニ大影響ヲ及ボシマスノデ、假ニ補給金ヲ廢メテ、價格操作ヲ切替ヘルト致シマシテモ、ソレカラ先ハ又補給金ヲ行カナケレバナラヌト云フ場面ヲ生ズルコトハ必然ト思ヒマスノデ、是ハ繰返シテ申シマスガ、全體ノ價格政策ト見合ツテ善處シナケレバナラヌト思ヒマス、尙ホ石炭ノ増産問題ニ付キマシテハ、御説ノ通りニ是ハ價格ノ面ニ於キマシテ、石炭ノ増産ト關係ノアルコトガ少クアリマセヌ、ソレ故ニ只今御説ノヤウニ補給金ヲ廢メ、モット單刀直入ナル價格操作ヲヤルト云フ御説ノ出ルコトモ亦必然ノコトデアリマスガ、今日石炭ノ問題ハ價格ノ面ヨリモ、寧ロ他ノ事情ニ依ツテ影響セラレテ居ルコトガ非常ニ多イト云フコトハ申スマデモナイコトデアリマシテ、單ニ價格ノ操作ダケデハ今日ノヤウナ基礎物資ノ増産ト云フコトハ、申々容易ニヤレマセヌ、ソコデ色々ナ方面ヲ見合ツテ、石炭ノ増産ヲ確立シナケレバナラヌノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ、凡ユル努力ヲヤツテ居リマスガ、遺憾ナガラ今石炭減産々々ト云フ御話デアリマシタガ、實ハ石炭減産ノ問題ト云フモノハ、本年大體起ツタ問題デアリマシテ、多少減産ノ問題モアリマスガ、生産面カラ申シマス、只今非常ニヤカマシク御叱リヲ受ケマシタヤウニ、多少減産ノ形ハアリマスガ、ソレ程驚クベキ減産ニ事實ナツテ居リマセヌ、生産ノ面カラ云フナラバ、多少ノ減産デアリマスガ、驚クベキ減産デアリマセヌデ、石炭ノ問題ハ生産ノ問題ト同時ニ、寧ロ懸カツテ隘路ハ輸送ニアルト云フコトハ繰返シテ

申上ゲルマデモナイコトデアリマス、此ノ輸送面ノ處置ガ旨ク出來ルカ出來ナイイカト云フコトガ、石炭問題ノ一番隘路デアルト云フコトヲ申上ゲマシテ御諒承願ヒ致シタイト存ジマス

○瀧澤委員 政府委員ノ御話ハ能ク諒承シマシタ、私モサウ云フコトヲ普段ヨク思ツテ居リマス、併シ生産面ニ於テサウデアアルガ、輸送ハ運送省ノ方ノコトニナルカラ、斯ウ云フコトニナル譯デアリマスケレドモ、普通燃料ハ宜イケレドモ、「コークス」不足ナドト云フモノハ如何デス、到底輸送面ダケデハナイト私ハ思ツテ居リマス、是等ノ減産ガ重工業ニ非常ナル悪影響ヲ及ボシテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、昨年ノ三月岸重需次官ニ會フ時ニ「コークス」ガ斯ウ云フ風ニ窮屈ニナルト云フコトヲ初メテ知リマシタ、ソレマデハ幾ラデモアルヤウナ顔ヲサレテ居ツタカラ、私ハ安心シ切ツテ居リマシタ所ガ、昨年ノ三月斯ウ云フ風ニナルノダト云フコトヲ示唆ヲ得マシテ、非常ニ寒心ヲ致シタノデアリマス、其ノ寒心ヲ致シタ通りニ今日ナツテ來テ居リマス、ドウカ此ノ點ニ付テ特ニ御留意ヲ戴キタイト思フノデアリマス

更ニ石炭ノ生産面ニ於テ坑夫ガ足りナイ、ソレデハ其ノ坑夫ヲ何處カラ持ツテ來ルカ、我々ノ可愛ガツテ居ル機械工業カラ數千人ノ坑夫ヲ持ツテ行ク、此ノ數千人ノ機械職工ハ、向フヘ行キマスレバ無經驗ノ坑夫トナルノデアリマス、サウシテコトヲ方デ取ラレタ重要ナル職工ニ代ルベキ者トシテ、素人ノ婦女子ヤ其ノ他ノ男ヲ入レル、ソレナラバ初メカラ左様ナ經驗ノアル機械工ヲ御取りニナラナイデ、素人ヲ向フ

へ御廻シニナツタナラバ、勤勞方面ノ上カラ言ツテ、ソレガ本當ニ宜イト思フ、然ルニ今アナタノ省デハ此ノ機械工ヨリ供出スルヤウナ御考ヘヲ以テ、色色御考慮御計畫ヲナスツテイラツシヤルヤウデアリマスケレドモ、慣レナイ所へ慣レナイ者ヲ持ツテ行クナラバ、マダ他ニ取ル途ハアルト思フノデアリマス、石炭増産ニ付テ慣レタ機械工ヲ御取りニナルト云フヤウナコトハ、勤勞方面ノ上カラ御考慮カナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付テノ御考ヘヲ伺ヒタイト思ヒマス

○松村政府委員 先程私が輸送ト申上ゲマシタコトデ、誤解ガアルカモ存ジマセヌカラ附加ヘテ置キマス、輸送ノ面ハ勿論運送省デアリマスルガ、是ハ物動全體ト見合ヒマスルノデ、主管ハヤハリ軍需省デアリマス、サウシテ是ハ政府全體ガ物動ノ全體ニ關聯ヲ持ツノデアリマスルカラ、此ノ輸送ノ面ニ付テハ、サウ云フ意味ニ於テ政府全體ノ責任ニ於テ考ヘナケレバナラナイ問題デアリマスルガ、今年ハ折悪シク御承知ノヤウナ數十年來ナイ惡天候デアリマシテ、此ノ頃ノ石炭ノ非常ニ逼迫ハ、生産面ハサルコトナガラ、近年稀ナ輸送難カラ來テ居ルト云フコトヲ附加ヘテ申上ゲマス、一箇月早ク寒サガ來タノデアリマスカラ、早ク之ヲ解決シナケレバナラヌ、輸送ノ面モ解決シナケレバナラヌト思ヒマシテ、非常ニ努力シテ居リマスガ、輸送ノ面ハサウ云フ風ニ非常ニ逼迫シテ居リマス

尙ホ「コークス」ノ問題デアリマスガ、「コークス」用炭ハ北支カラ參リマスノデ、「コークス」用炭ノ不足ハ、仰セノ通りデアリマシテ、殊ニ「コークス」ノ不足ヲ感ジテ居ルコトハ遺憾デ

第六類第三號 所得稅法外十六法律中改正法律案委員會議錄 第四回 昭和二十年一月二十六日

五三

アリマス、尙ホ坑夫ノ問題デアリマスガ、是ハ日本ノ生産面ニ於キマシテ一番隘路ヲナシテ居リマス、勞務者ト言ヒマスガ、私ハ率直ニ言フト數ノ問題デハナイ、數ハ殆ド基準ノ數マデ充足シテ居リマスガ、其ノ内容ハ今ノ御話ノ通りデアリマシテ、是ハ已ムヲ得ナイ情勢デアリマスガ、率直ニ申シマスト、軍ノ召集、其ノ他ノ關係モアリマスガ、軍需省ハ軍ニ付キマシテ實數ハ申上ゲ兼ネマスルケレドモ、一番熟練工デアアル先山ヲ大分軍カラ歸シテ貰ヒマシテ、サウ云フ方面ノ爲ノ熟練工ヲ復活スルト云フコトヲヤリマシタ、御説ノ通り數ダケデハ何ニモナリマセヌ、併シ現狀ハ斯ウ云フ情勢デアリマスノデ、勢ヒ數ノ充足ニ因ハレマスル結果、ドウモ能率ノ減退ト云フコトガ非常ニ大キナ問題ニナツテ居リマスノデ、是等モ各方面ト協力致シマシテ出來ル限リ考ヘテ居リマス、如何ニモ數ダケデハドウニモナリマセヌノデ、能率モ全體ノ爲ニ影響スルコトヲ考ヘマシテ出來ルダケ其ノ素質ノ改善ト云フコトニ努力致シテ居ルト云フコトヲ御答ヘ致シテ置キマス

○濯澤委員 モウ一點、是ハ増産上カラ特ニ御考慮ノ中ニ入レテ置イテ戴キタイト思ヒマスルコトハ、軍需省關係ノコトデアリマスルガ、實際生産ノ面カラ見マシテ、軍需省デ御注文ヲナサル、例ヘバ私ガ知ツテ居ル一番今日必要ヲ物ヲ拵ヘル物デスガ、「マグネシア」ヲ拵ヘル機械ヲ拵ヘル時ニ、經驗ノアル人ガ、此ノ注文デハ無用ナモノデアルカラト云フノデ、特ニ念ヲ押シニ行ツタノデス、ドウ云フ所ニ御使ヒニナルカ、ドウ云フ所ニ使ツタツテ宜イデヤナイカ、命令シタ物ヲ拵ヘレバ

宜イデヤナイカ、此ノ人ハサウ言ハレルカラ其ノ儘拵ヘタ、案ノ通り造ツテ見タ所ガ、會社カラ皆是ハ困ルノト云ツテ突返サレタ、スルト其ノ人ガ主張シタ今マデノ經驗ノアルモノヲ急ニ又拵ヘテ、前ノ物ハ其ノ儘デアアル、斯ウ云フヤウナコトハ、今日我々ガ高イ税金ヲ拂ツテ、其ノ税金ニ依ツテ品物ヲ拵ヘテ居ルモノガ、サウ云フ無用ノ物ヲ拵ヘサセルト云フコトハ、トシテモナイコトデアアル、此處デ稅務當局ガ御出シニナレバ如何ニ何ト云ツテモ稅ハ出スヤウニナリマス、簡單ニ取レマスカラ、使ヒ方ガ簡單ドラウト思ヒマスケレドモ、是等ノコトハ御拵ヘニナル時ニ十分御注意ナサツテ、左様ナモノヲ拵ヘナイヤウニ、殊ニ今日ハ監督工場トカ、管理工場ニナツテ居リマスカラ、其ノ技術者ノ言フコトヲ十分御聽入レニナツテ、品物ヲ御拵ヘニナリマセヌト、此ノ國家非常ノ時ニ當ツテ、注文シタモノガ使フニ困難ナモノヲ拵ヘテ、又新タニ注文シテ百臺拵ヘテ、二百臺拵ヘルト云フコトハ以テノ外ノコトデアアル、是ハ「マグネシア」ヲ作ル機械デアルトハツキリ申上ゲテ置キマス、斯様ナコトガアルト云フコトヲ十分御注意ニナラナイト、我々ガ此ノ高イト論議シタ税金ヲ無用ニ御使ヒニナル、如何ニ戰時ダト云ツテモ、無用ニ使ハレテハ堪リマセヌカラ、委員長カラ御注意ガアリマシタケレドモ、是ハ稅ノ根本問題トシテ御伺ヒ致シマス

○松村政府委員 今ノヤウナコトハ同ヒマシテ、事務當局ニシツカリ注意致スコトニ致シマス

○勝委員 明日ハ午前中豫算委員會ニ於テ秘密會等ガアル關係上、午前中ノ此ノ委員會ハ止メマシテ、午後ノ一

時カラ開會致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス
午後四時一分散會